

四万十市 人権に関する  
市民意識調査

結果報告書

令和2年3月

四万十市



# □ ■ 目 次 ■ □

<b>調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1. 調査の目的.....	1
2. 調査の方法.....	1
3. 報告書のみかた.....	1
あなたご自身のことについて.....	2
(1) 回答者の性別.....	2
(2) 回答者の年齢.....	2
(3) 回答者の職業.....	3
(4) 回答者の配偶関係.....	3
(5) 同居家族の構成.....	4
(6) 同居している子どもの有無.....	4
人権意識全般について.....	5
(7) 今の日本社会における基本的人権の尊重について.....	5
(8) 人権についての考え方.....	6
(9) 人権侵害や差別の増減に対する印象.....	7
(10) 人権に関して関心のある事柄.....	8
(11) 自身の人権が侵害されたと思ったことの有無.....	11
(12) 人権が侵害されたと思った内容.....	11
(13) 人権を侵害された時の相談先.....	13
子どもの人権について.....	15
(14) 子どもに関して人権上問題があると思う事柄.....	15
(15) 子どもに対する人権の尊重への印象.....	18
(16) 子どもの人権を守るために必要だと思うこと.....	19
(17) 子どもの虐待を知った（疑った）場合の行動.....	21
女性の人権について.....	22
(18) 女性に関して人権上問題があると思う事柄.....	22
(19) 女性に対する人権の尊重への印象.....	25
(20) 女性の人権を守るために必要だと思うこと.....	26
高齢者の人権について.....	28
(21) 高齢者に関して人権上問題があると思う事柄.....	28
(22) 高齢者に対する人権の尊重への印象.....	31
(23) 高齢者の人権を守るために必要だと思うこと.....	32
障害者の人権について.....	34
(24) 障害者に関して人権上問題があると思う事柄.....	34
(25) 障害者に対する人権の尊重への印象.....	36
(26) 障害者の人権を守るために必要だと思うこと.....	37
ハンセン病元患者・H I V感染症患者等の人権について.....	39
(27) ハンセン病元患者に関して人権上問題があると思う事柄.....	39
(28) H I V感染症患者等に関して人権上問題があると思う事柄.....	41
(29) 患者等の人権の尊重に対する印象.....	42
(30) ハンセン病元患者・H I V感染症患者等の人権を守るために必要だと思うこと.....	43
同和問題について.....	45

(31) 同和問題や同和地区の存在について.....	45
(32) 同和問題や同和地区についてはじめて知った年齢.....	45
(33) 同和問題や同和地区についてはじめて知ったきっかけ.....	46
(34) 同和問題や同和地区の人を気にしたり意識することの有無.....	49
(35) 同和地区の人に対する人権の尊重への印象.....	51
(36) 同和問題を解決するために必要だと思うこと.....	52
外国人の人権について.....	55
(37) 外国人に関して人権上問題があると思う事柄.....	55
(38) 外国人に対する人権の尊重への印象.....	57
(39) 外国人の人権を守るために必要だと思うこと.....	58
インターネットに関する人権問題について.....	60
(40) インターネットの利用状況について.....	60
(41) インターネットなどによる人権への悪影響や配慮が必要なケースについて.....	60
(42) インターネットに関して人権上問題があると思う事柄.....	61
(43) インターネットによる人権侵害を防ぐために必要だと思うこと.....	63
犯罪被害者やその家族の人権について.....	65
(44) 犯罪被害者やその家族に関して人権上問題があると思う事柄.....	65
刑を終えて出所した人の人権について.....	68
(45) 刑を終えて出所した人に関して人権上問題があると思う事柄.....	68
被災者の人権について.....	70
(46) 被災者に関して人権上問題があると思う事柄.....	70
人権尊重社会の実現について.....	72
(47) 人権を尊重する心や態度を育むために学校が行うべき教育.....	72
(48) 人権をテーマとした研修会や講演会に参加したことの有無.....	74
(49) 「互いに人権を尊重しあい、ともに生きる社会」を実現するために必要な取り組み.....	76
(50) 人権問題についてご意見やご要望.....	78
人権の尊重に対する近年の印象.....	79
資料／調査票.....	81

# 調査の概要

## 1. 調査の目的

「四万十市人権施策行動計画」の策定にあたり、市内に居住する20歳以上の市民を対象に、今後の行動計画の見直しや、各種事業を推進していく上での基礎的な資料として、市民の人権に対する意識やご意見などを把握するため、本調査を実施しました。

## 2. 調査の方法

- 調査対象：20歳以上の市民 1,995人
- 調査期間：令和2年1月6日～令和2年1月27日
- 調査方法：郵送による配布・回収
- 配布・回収：

配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
1,995票	981票	979票	49.1%

※回収の際、白票が2票あったため、有効回収数は979票としています。

## 3. 報告書のみかた

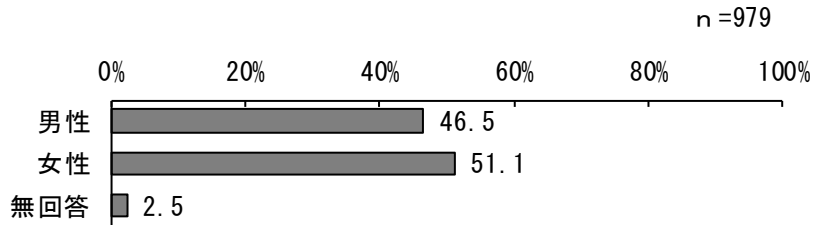
この調査の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分比による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。
- 設問の中には前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、図中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。
- 複数回答の図中においては、見やすさを考慮し、回答割合の高い順に並び替えて表記している場合があります。
- 一部設問については、平成26年度実施の前回調査、平成29年度実施の高知県の調査（「人権に関する県民意識調査報告書」）、平成29年度実施の国の調査（「人権擁護に関する世論調査」）の結果と比較しています。選択肢の内容・文言が調査ごとに異なる場合は、今回調査の選択肢に合わせています。また、別の調査において同様の設問がない場合や、選択肢の内容が大きく異なる場合については、比較を行っていません。なお、図中の「－」は同一の選択肢がない場合を表しています。

# あなたご自身のことについて

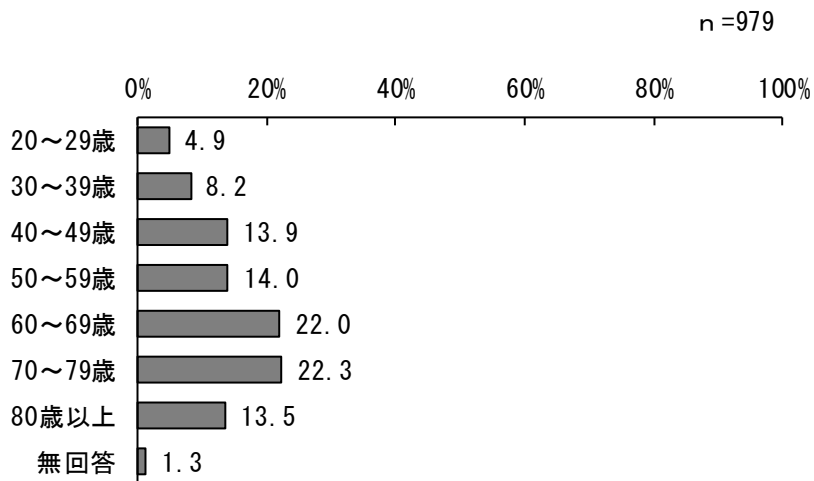
## (1) 回答者の性別

問1 あなたの性別をお答えください。(○印1つ)



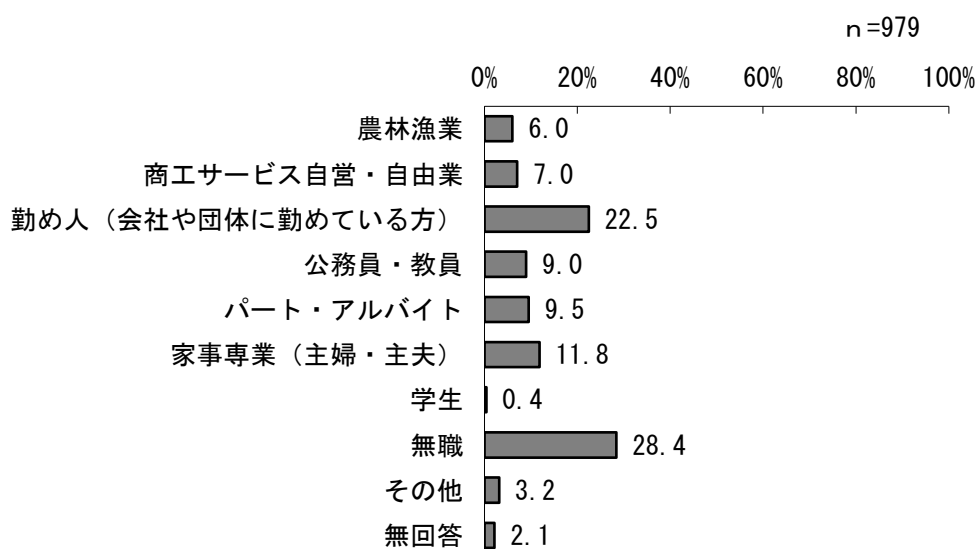
## (2) 回答者の年齢

問2 あなたの年齢をお答えください。(○印1つ)



### (3) 回答者の職業

問3 あなたの主な職業をお答えください。(〇印1つ)

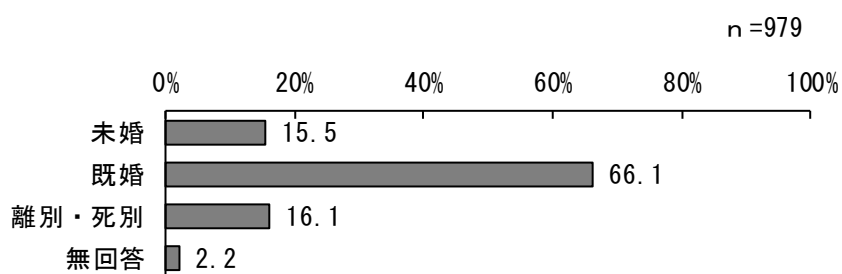


#### 【その他】

3ヶ月間農業手伝い/A型作業所/リハビリ/医療関係/会社役員/好きな事他、野菜作り/市議/寺院/知的障害者/内職/美容業/扶養家族/福祉関係/臨時講師/臨時職員

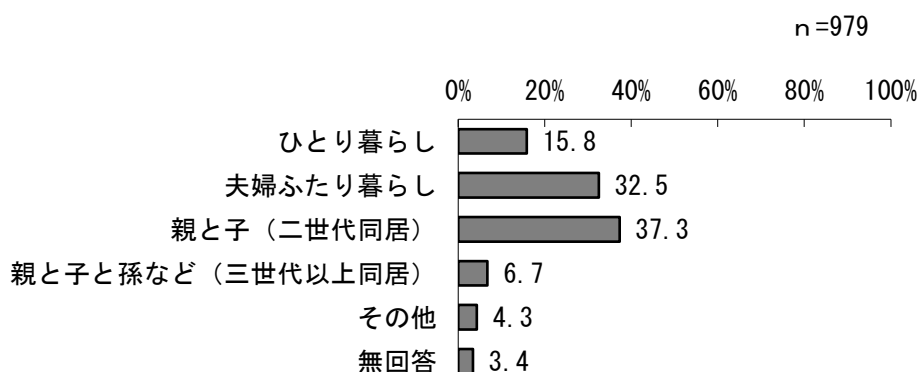
### (4) 回答者の配偶関係

問4 あなたは結婚されていますか (事実婚を含む)。(〇印1つ)



## (5) 同居家族の構成

問5 同居家族の構成についてお答えください。(○印1つ)



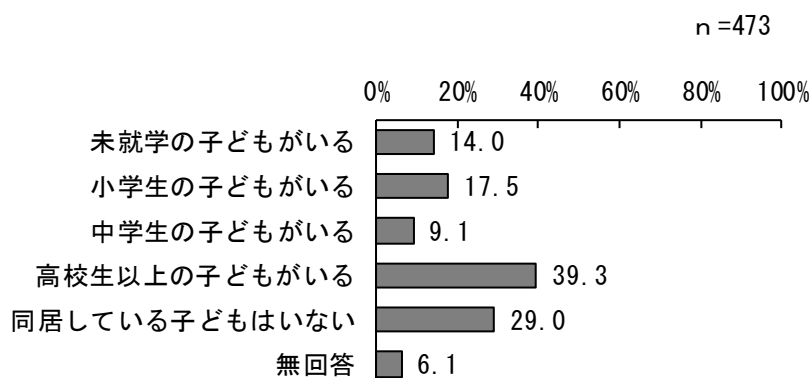
### 【その他】

グループホーム (回答数3) / 兄弟 (回答数2) / 子・姉・3人暮らし / 自身の姉と主人と (三人暮らし) / 親と子、妹家族 / 夫婦、義姉 / 夫婦、義妹 / 夫婦と孫 / 母・妹 / 単身赴任 / 間借り / 他人と同居

## (6) 同居している子どもの有無

問6 (問5で3~5と回答した方に) 同居している子どもの有無についてお答えください。(○印いくつでも)

同居している子どもの有無について、未就学から高校生以上のいずれかの子どもがいると回答した方は307人います。このことから、全体(979人)のうち31.4%は、同居している子どもがいるということになります。



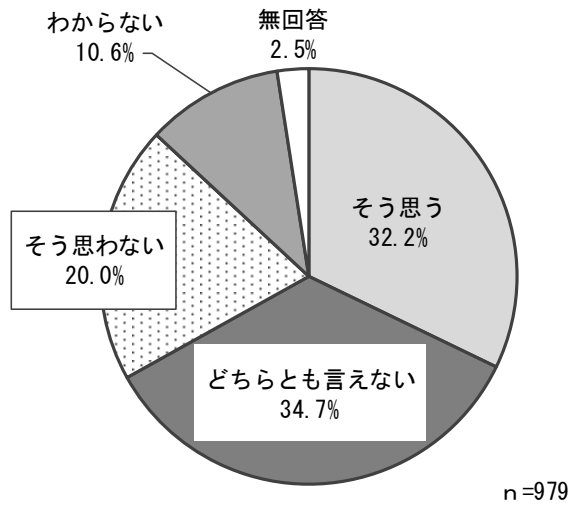


# 人権意識全般について

## (7) 今の日本社会における基本的人権の尊重について

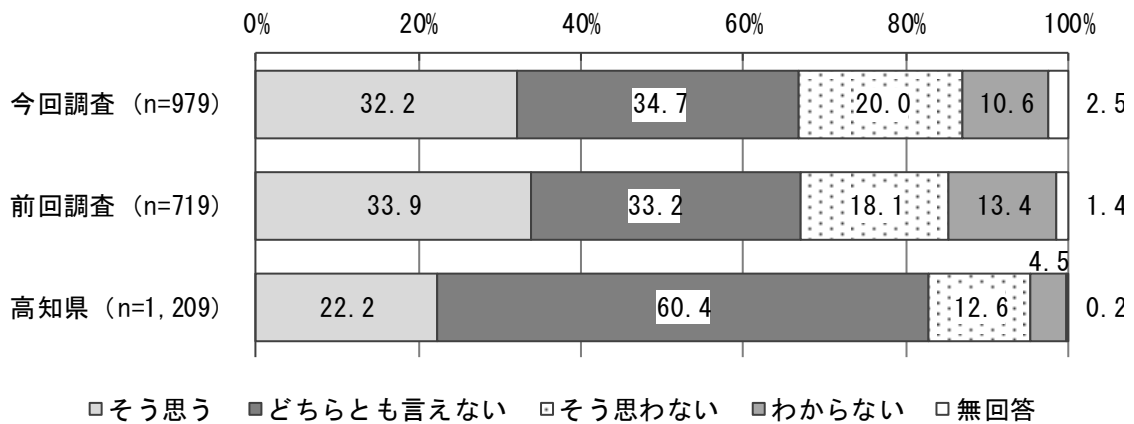
問7 あなたは、今の日本は基本的人権が尊重されている社会だと思いますか。(○印1つ)

今の日本は基本的人権が尊重されている社会だと思うかについては、「どちらとも言えない」が34.7%と最も高く、次いで「そう思う」が32.2%、「そう思わない」が20.0%となっています。



「そう思う」の割合については、前回調査からやや減少していますが、高知県の調査と比較すると、10ポイント上回る結果となっています。

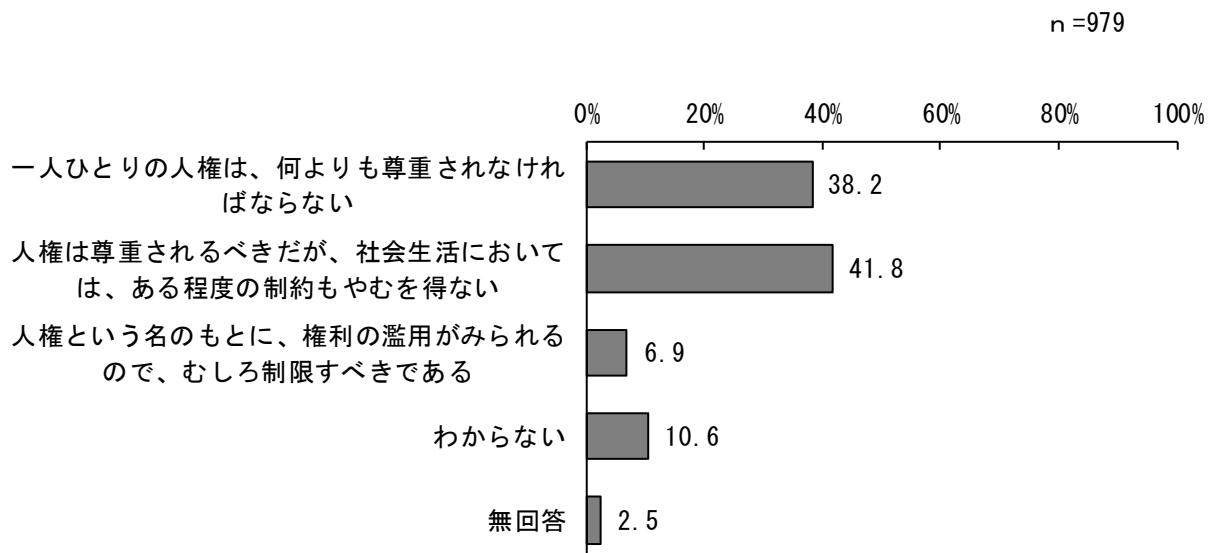
一方、「そう思わない」の割合については、前回調査の18.1%から20.0%へと、やや増加しており、高知県の調査と比較しても7.4ポイント上回る結果となっています。



## (8) 人権についての考え方

問8 あなたは、人権について、どのようにお考えですか。(○印1つ)

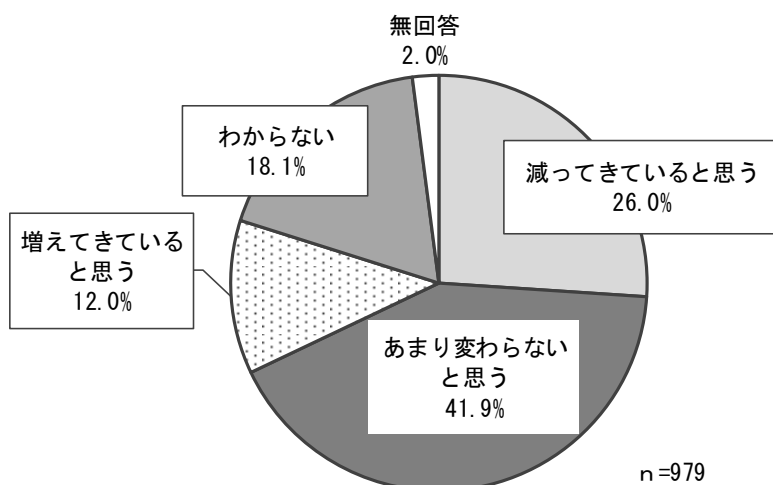
人権についての考え方については、「人権は尊重されるべきだが、社会生活においては、ある程度の制約もやむを得ない」が41.8%と最も高く、次いで「一人ひとりの人権は、何よりも尊重されなければならない」が38.2%、「わからない」が10.6%、「人権という名のもとに、権利の濫用がみられるので、むしろ制限すべきである」が6.9%となっています。



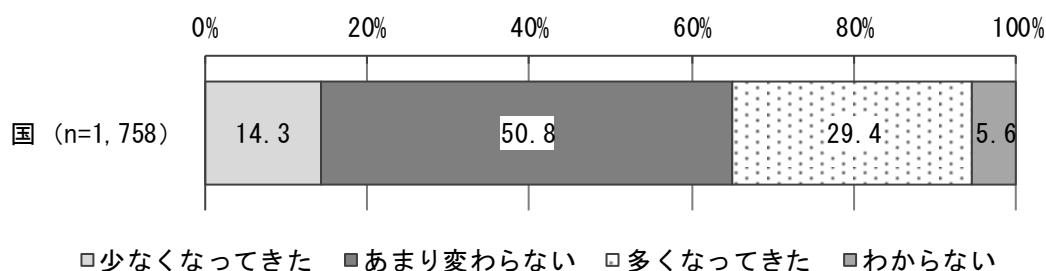
## (9) 人権侵害や差別の増減に対する印象

問9 日本社会における人権侵害や差別は、近年（5～6年前と比べて）減ってきていると思いますか。それとも増えていると思いますか。（○印1つ）

人権侵害や差別の増減に対する近年の印象については、「あまり変わらないと思う」が41.9%と最も高く、次いで「減ってきていると思う」が26.0%、「わからない」が18.1%、「増えてきていると思う」が12.0%となっています。



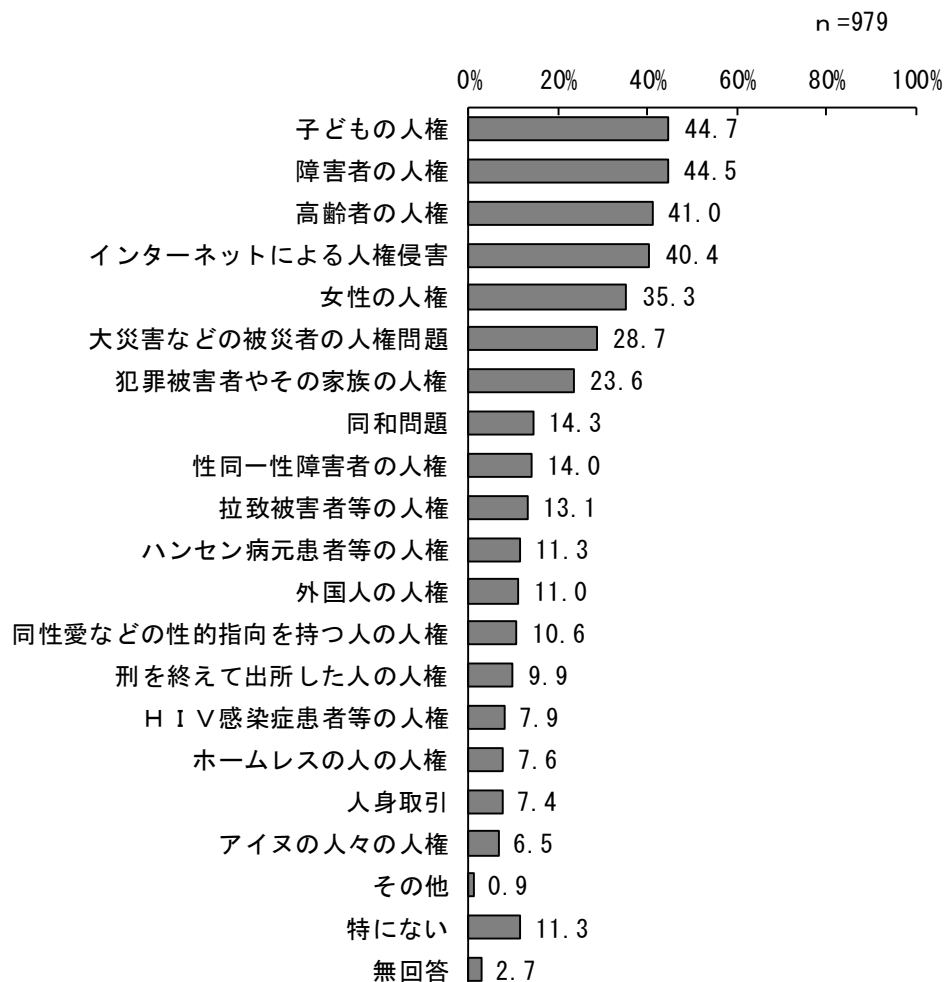
国の調査について、同様の設問をみると、人権が侵害されるようなことが「多くなってきた」の割合が3割近くになっており、今回調査における「増えてきていると思う」の割合を17.4ポイント上回る結果となっています。



## (10) 人権に関して関心のある事柄

問 10 次にあげる人権に関する事柄について、あなたが関心のあるものはどれですか。(〇印いくつでも)

人権に関して関心のある事柄は、「子どもの人権」が44.7%と最も高く、次いで「障害者の人権」が44.5%、「高齢者の人権」が41.0%、「インターネットによる人権侵害」が40.4%となっています。

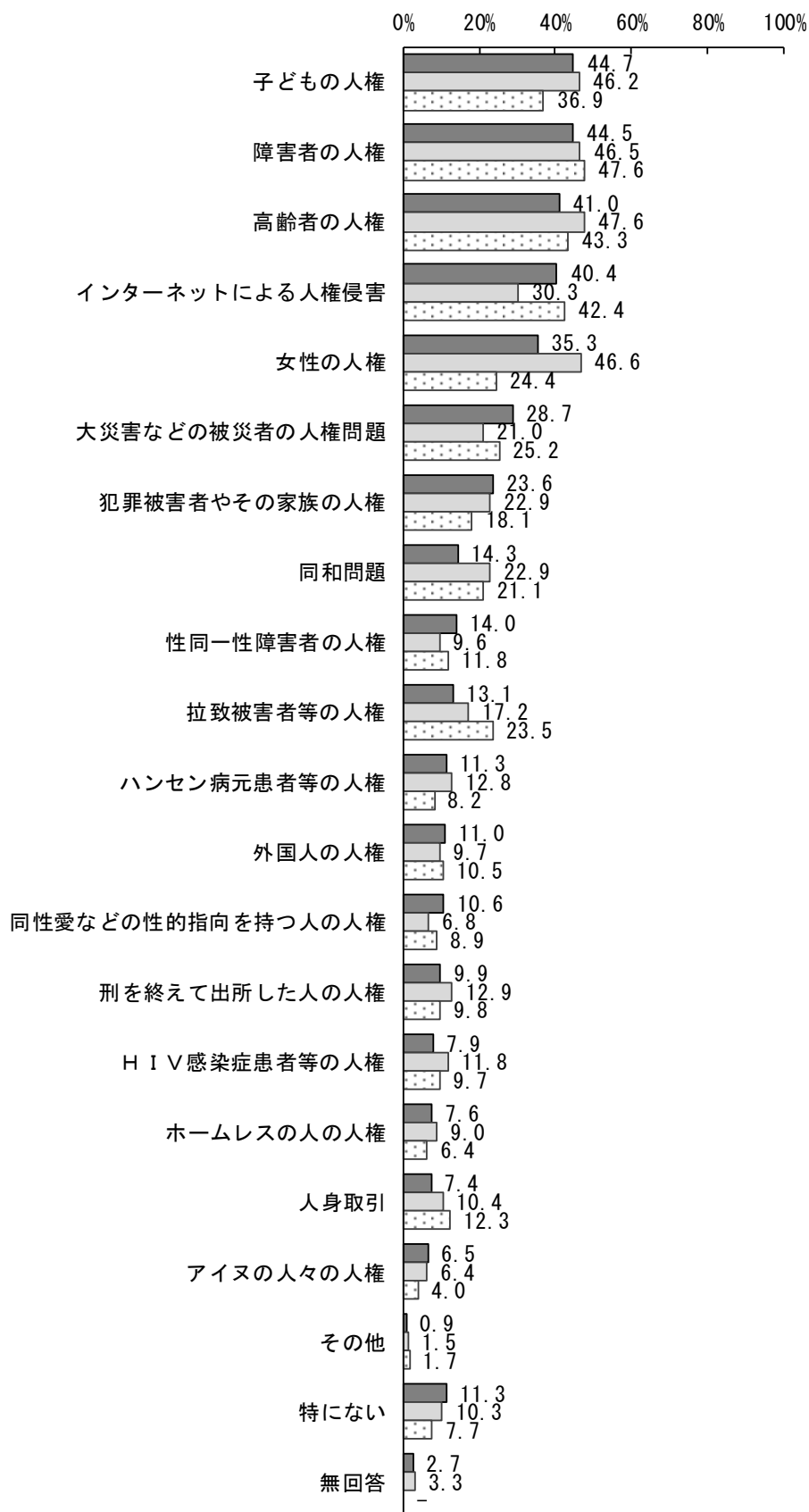


### 【その他】

1～18全て／それぞれの職業の人権／考えたくない／職場でのパワーハラスメント／人権について関心はあるが「どのことについて」というものはない。／生活保護を受けている人の人権。／全事案に対し関心有る／中国から受けているウイグル人迫害に関して／普通でまじめな人も

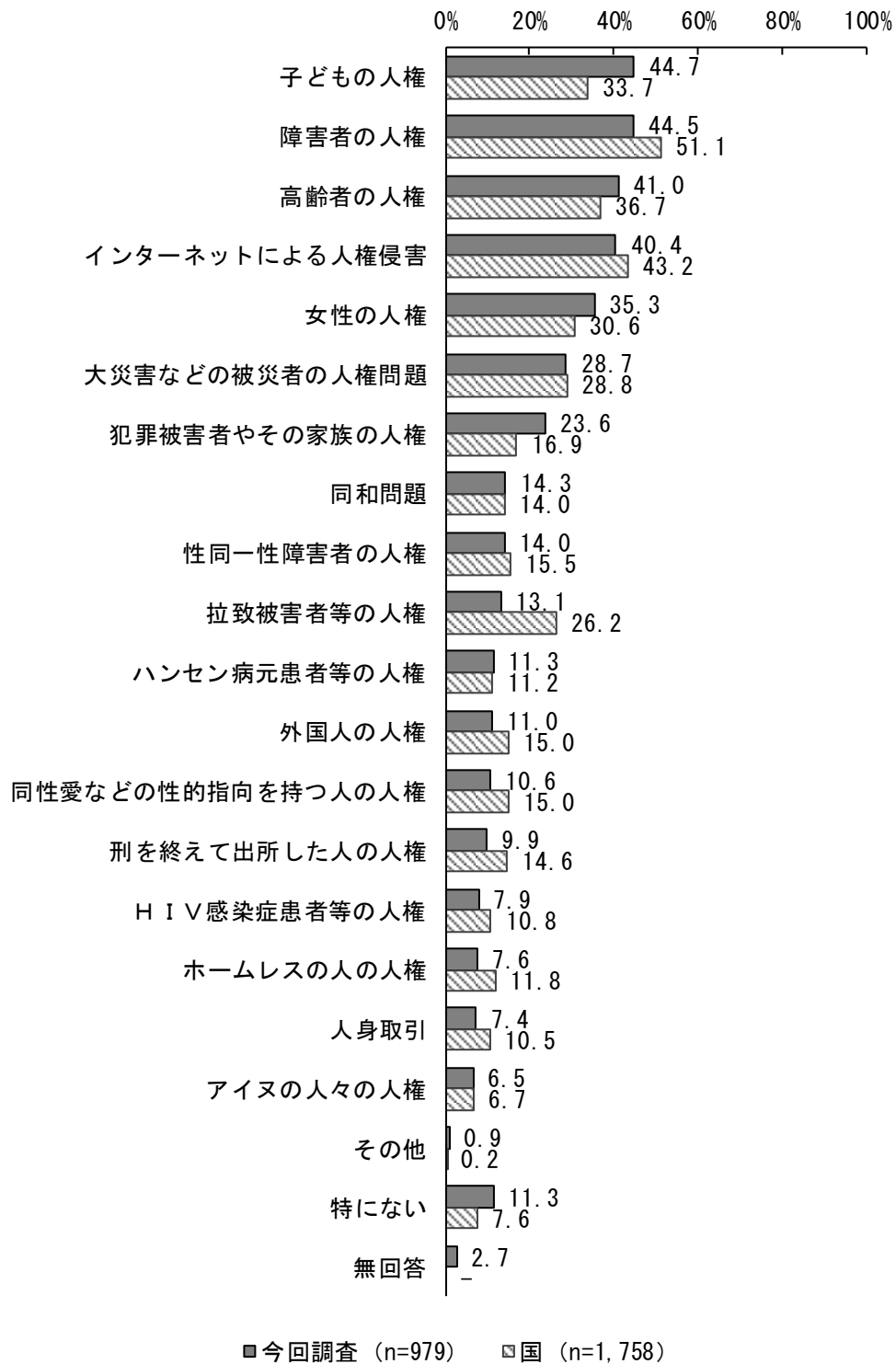
前回調査と比較すると、今回調査では「インターネットによる人権侵害」の割合が高くなっており、「女性の人権」の割合が低くなっています。

また、高知県の調査と比較すると、「拉致被害者等の人権」の割合が低くなっています。



■今回調査 (n=979)    □前回調査 (n=719)    □高知県 (n=1,604)

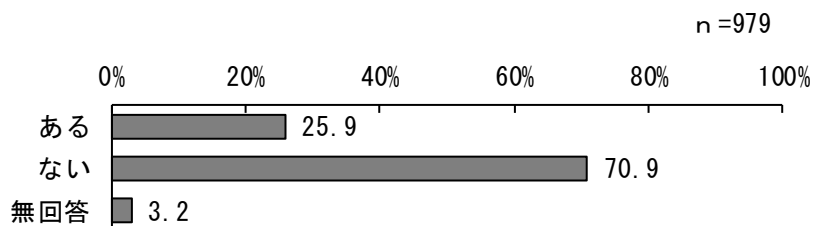
国の調査と比較すると、今回調査では「子どもの人権」の割合が高く、「拉致被害者等の人権」の割合が低くなっています。



## (11) 自身の人権が侵害されたと思ったことの有無

問 11 あなたはこれまでに、ご自身の人権が侵害されたと思ったことがありますか。(○印1つ)

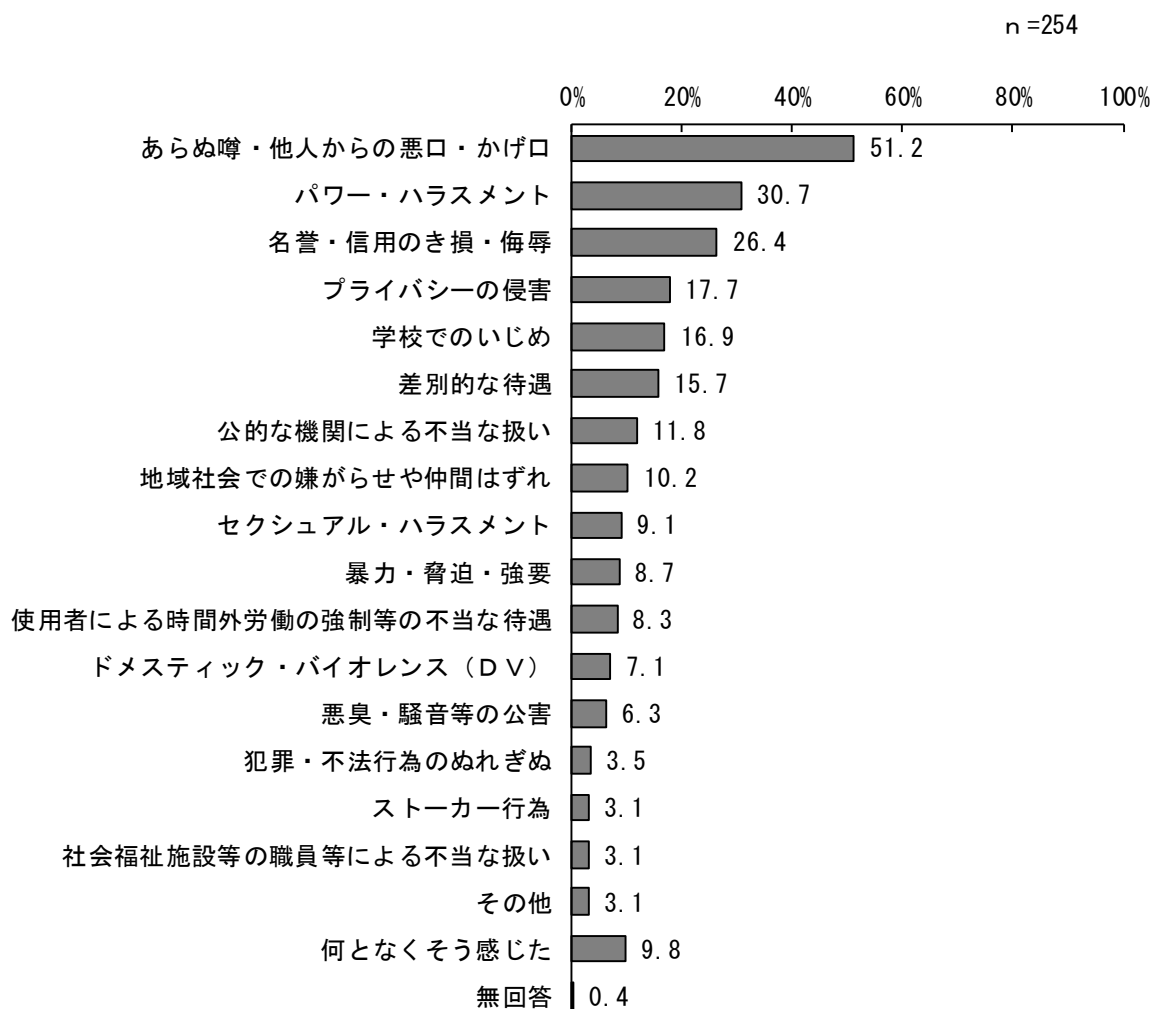
回答者自身の人権が侵害されたと思ったことの有無については、「ある」が 25.9%、「ない」が 70.9%となっています。



## (12) 人権が侵害されたと思った内容

問 12 (問 11 で 1 と回答した方に) ご自身の人権が侵害されたと思ったのは、どのような内容ですか。(○印いくつでも)

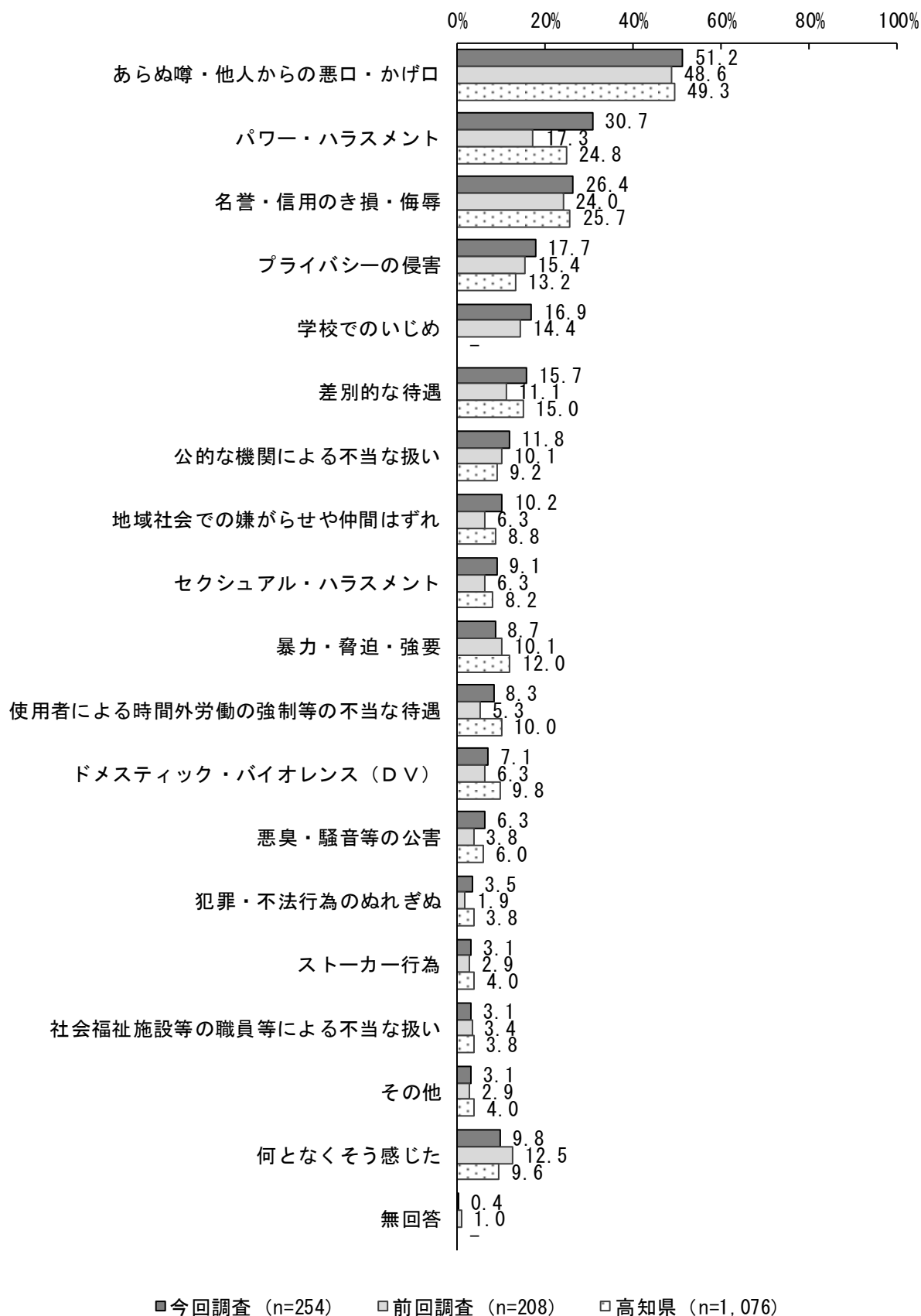
人権が侵害されたと思った内容は、「あらぬ噂・他人からの悪口・かげ口」が 51.2%と最も高く、次いで「パワー・ハラスメント」が 30.7%、「名誉・信用のき損・侮辱」が 26.4%となっています。



### 【その他】

インターネットでの嘘の批判／マスコミによる暴威／結婚に伴う同和地区出身調査／公務員は地方の者も常に謙虚であるべき、民の税で成り立っていると下されたい。／最近変なメールが入る／子どものときに子供扱いされたこと／昔 40 年前職場の上司から

前回調査、高知県の調査と比較すると、今回調査では「パワー・ハラスメント」の割合が高くなっています。

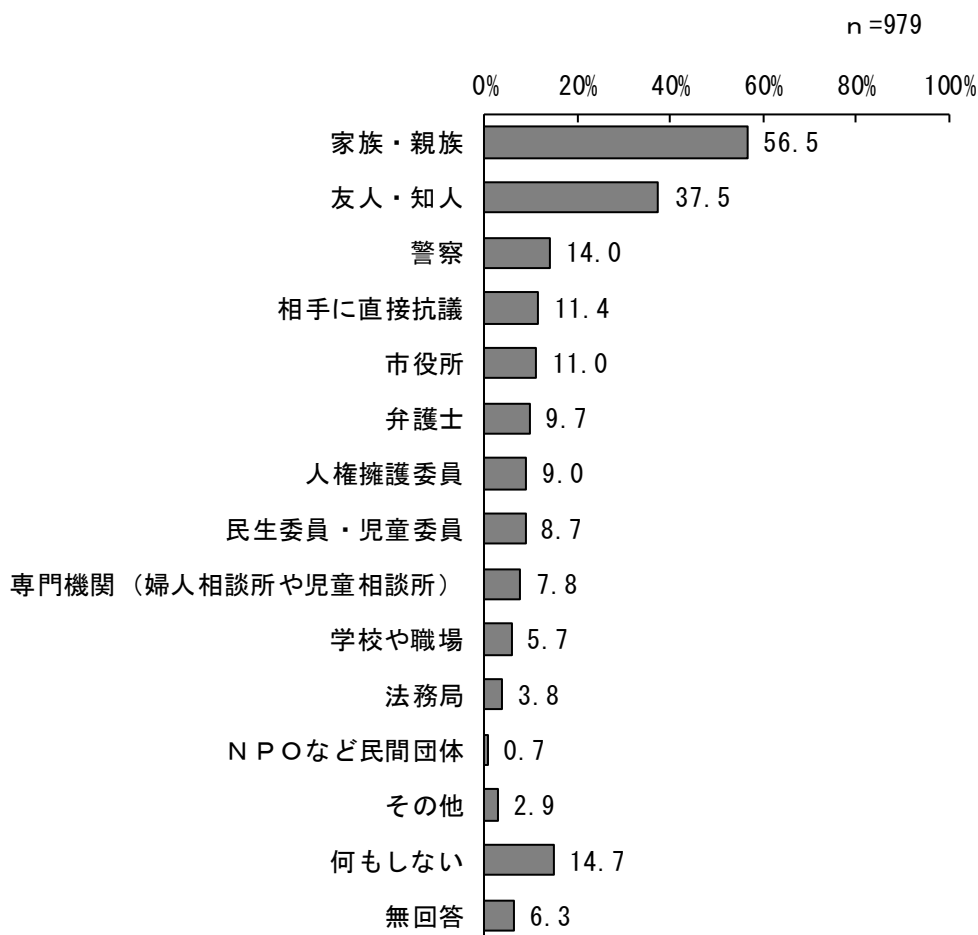




### (13) 人権を侵害された時の相談先

問 13 あなたは、人権が侵害されたとき、どこに相談しますか（相談しましたか）。（〇印いくつでも）

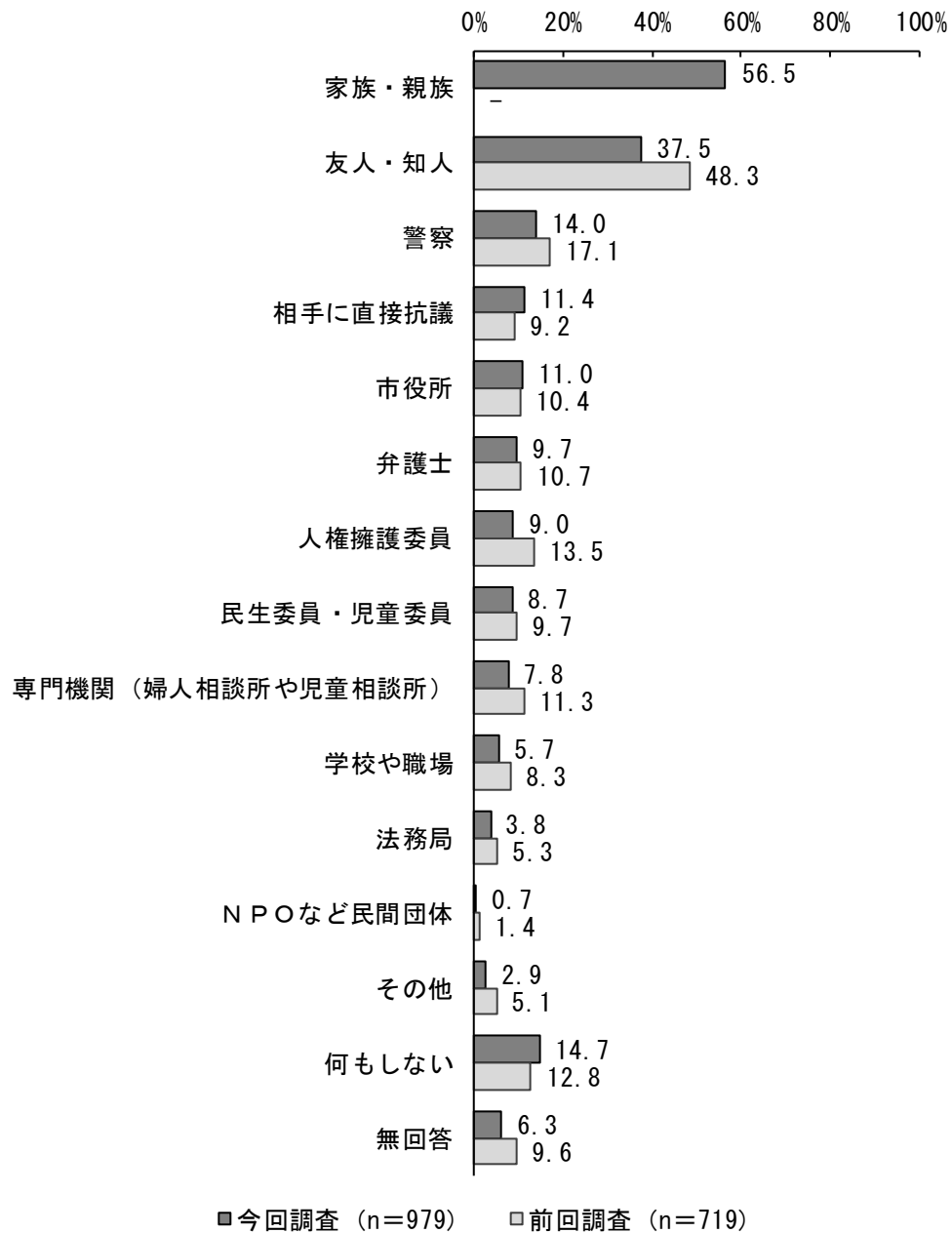
人権を侵害された時の相談先は、「家族・親族」が56.5%と最も高く、次いで「友人・知人」が37.5%、「何もしない」が14.7%となっています。



#### 【その他】

内容による（回答数3）／インターネット（回答数2）／がまん（回答数2）／ネットについては対処できない／カウンセラー／わからない／公的機関／行監／自分で立ち直る。／主人・姉／手話通訳者・ろう協事務所／侵害された内容に応じた機関／侵害される事はない／相手に直接抗議したいが相手による！／相談する所が分からない／他の県の公共機関／特に侵害されたと思った事がないので考えた事がない。／労働組合

前回調査と比較すると、今回調査では「友人・知人」の割合が低くなっています。  
 また、「何もしない」の割合をみると、前回調査の12.8%から14.7%へと、やや増加しています。

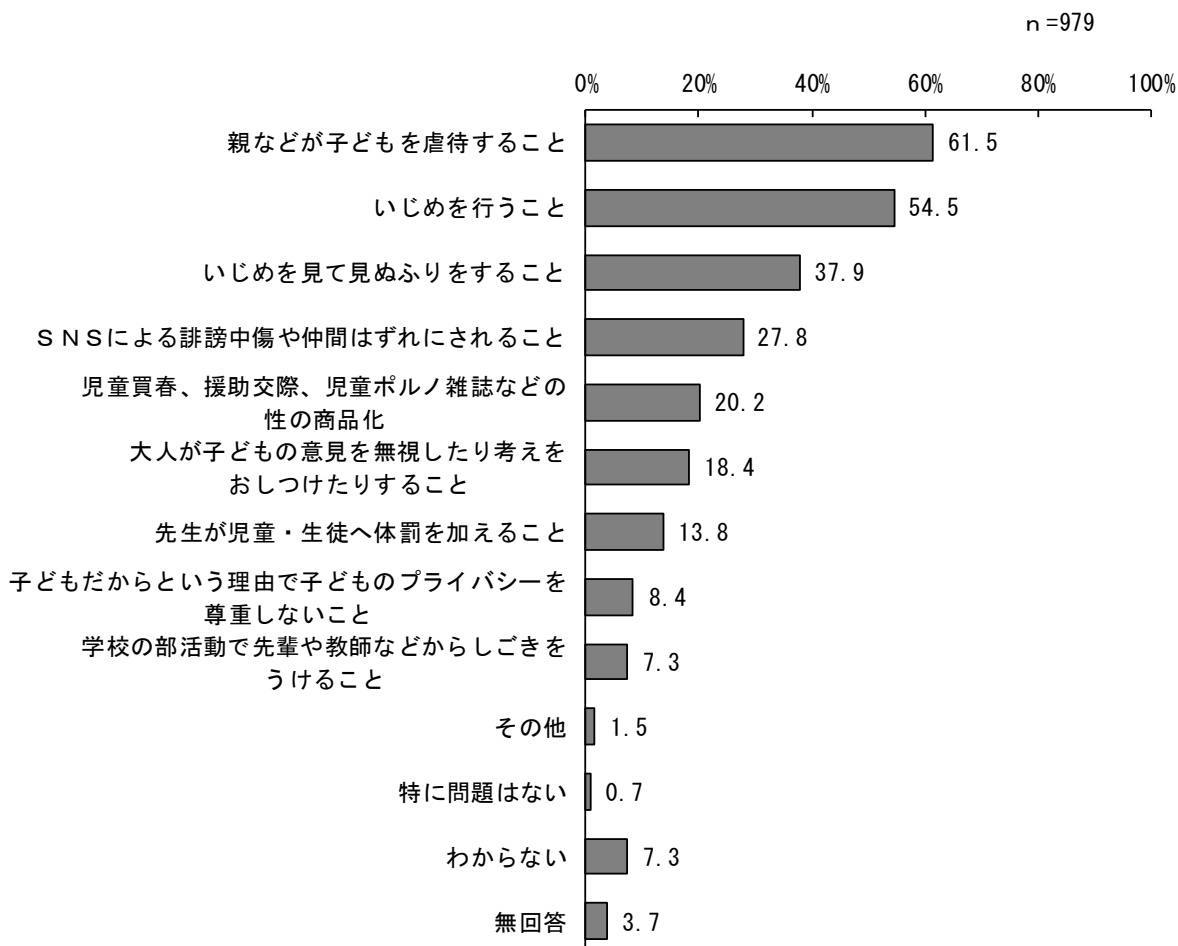


# 子どもの人権について

## (14) 子どもに関して人権上問題があると思う事柄

問 14 子どもに関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(○印3つまで)

子どもに関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのは、「親などが子どもを虐待すること」が61.5%と最も高く、次いで「いじめを行うこと」が54.5%、「いじめを見て見ぬふりをする」ことが37.9%となっています。

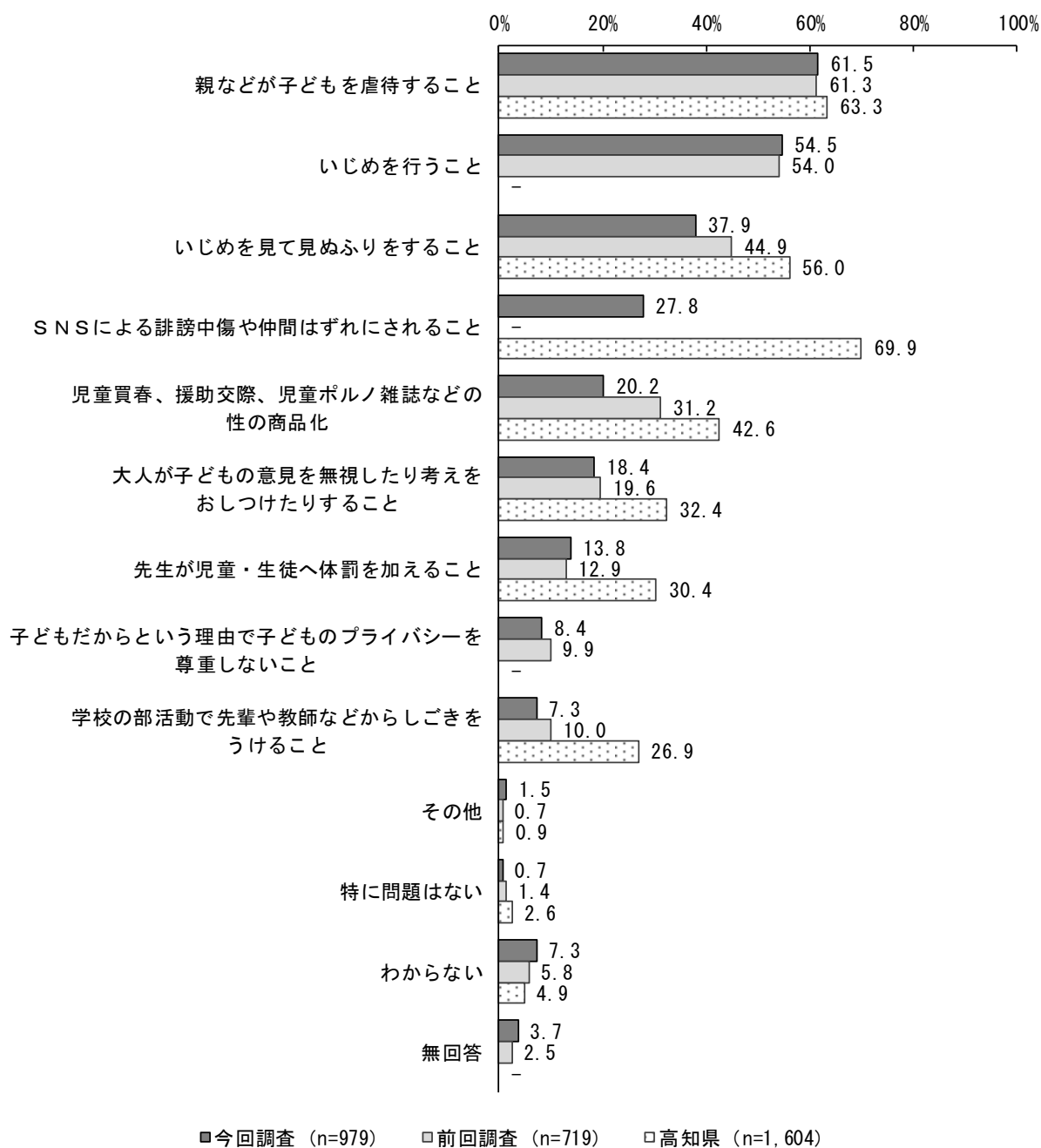


### 【その他】

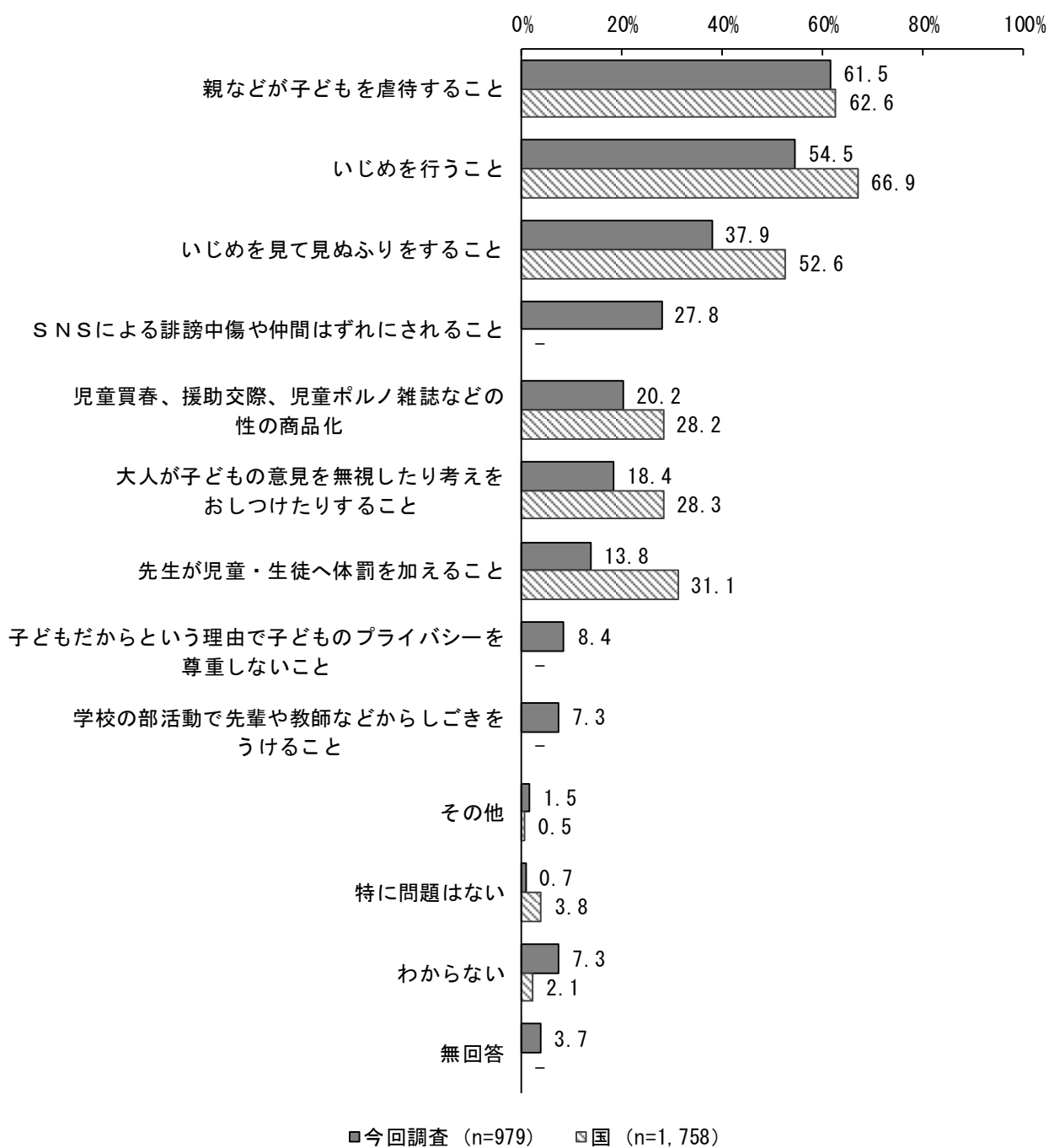
- 全て（回答数2）。
- 3つまでという順位付けはおかしい。
- しごきは度合により可と思うがそれ以外全て問題がある。
- スクールカーストに先生ものっかっていること。
- 育児放棄による生きる権利のはく奪。
- 学ぶ権利もあれば学ばない権利もあるのでは。
- 子どもが学校での問題を教育者（教員）に相談していない。
- 子供→先生にする事等。
- 子供の親が、自身の子供の意見を丸飲みして学校等にねじ込む等。
- 子供の人権を守る為の専門機関が機能していない時。
- 親が親なのか見た目で子供が子供に差別的言葉をかける。
- 暴力は犯罪で刑罰を科すべき。とにかく本人が望まない事を強要するのは人権上問題。

前回調査と比較すると、今回調査では「いじめを見て見ぬふりをする事」、「児童買春、援助交際、児童ポルノ雑誌などの性の商品化」の割合が低くなっています。

また、「SNSによる誹謗中傷や仲間はずれにされること」の割合をみると、高知県の調査では69.9%となっているのに対し、今回調査では27.8%と大幅に低くなっています。



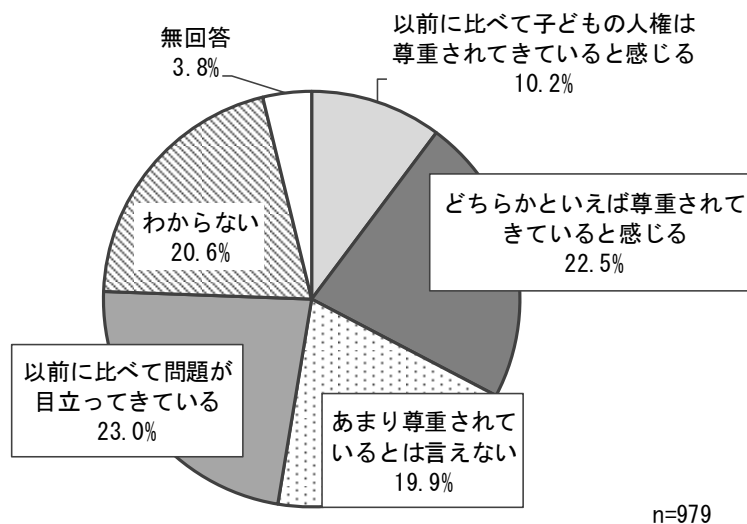
国の調査と比較すると、今回調査では「いじめを行うこと」、「いじめを見て見ぬふりをするこ  
と」、「先生が児童・生徒へ体罰を加えること」の割合が特に低くなっています。



### (15) 子どもに対する人権の尊重への印象

問 15 近年（5～6年前と比べて）、国内では子どもの人権は尊重されてきているとお感じになりますか。（○印1つ）

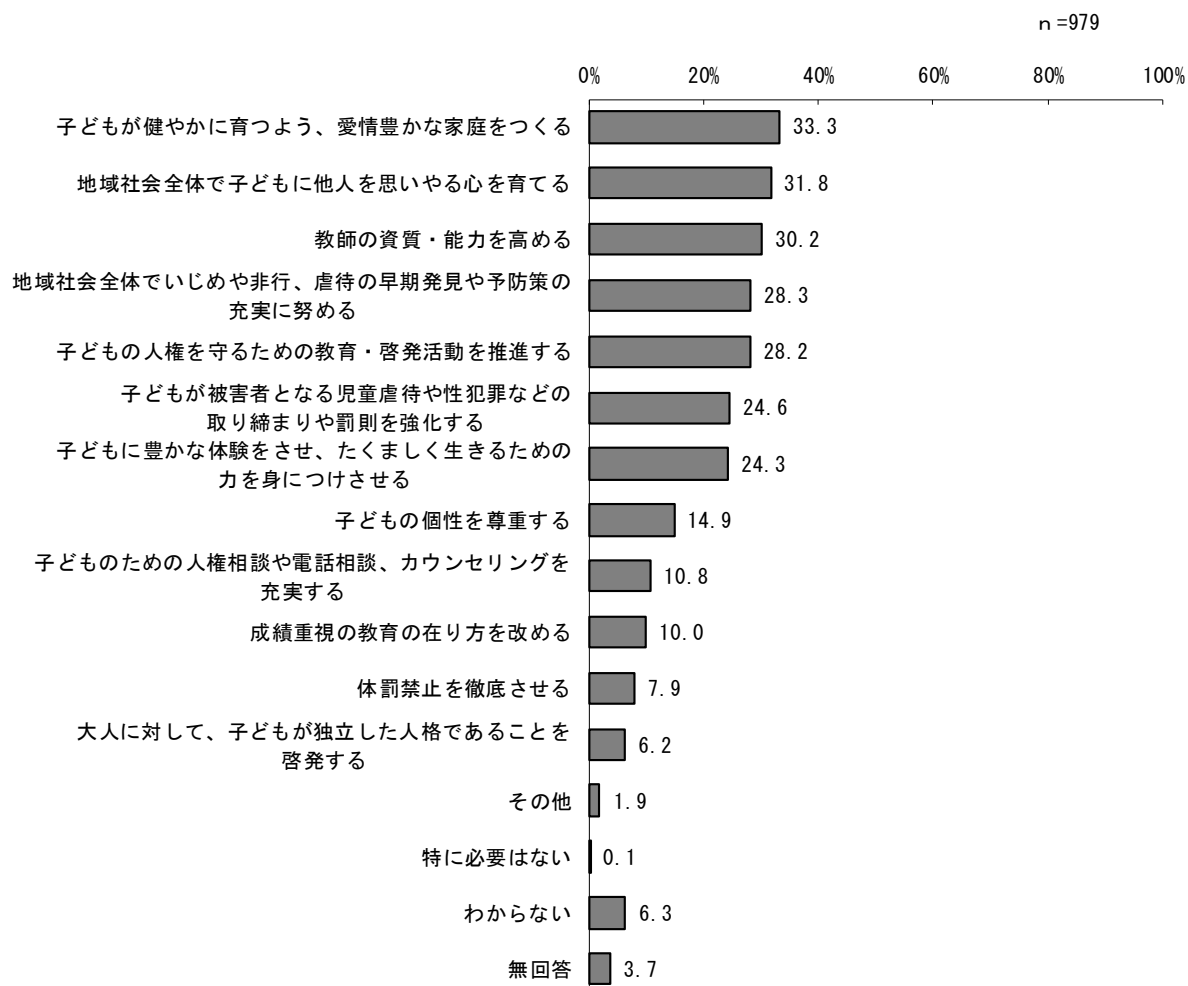
近年における子どもに対する人権の尊重への印象については、「以前に比べて問題が目立ってきている」が23.0%と最も高く、次いで「どちらかといえば尊重されてきていると感じる」が22.5%、「わからない」が20.6%、「あまり尊重されているとは言えない」が19.9%となっています。



## (16) 子どもの人権を守るために必要だと思うこと

問 16 子どもの人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇印3つまで)

子どもの人権を守るために必要だと思うことは、「子どもが健やかに育つよう、愛情豊かな家庭をつくる」が 33.3%と最も高く、次いで「地域社会全体で子どもに他人を思いやる心を育てる」が 31.8%、「教師の資質・能力を高める」が 30.2%となっています。

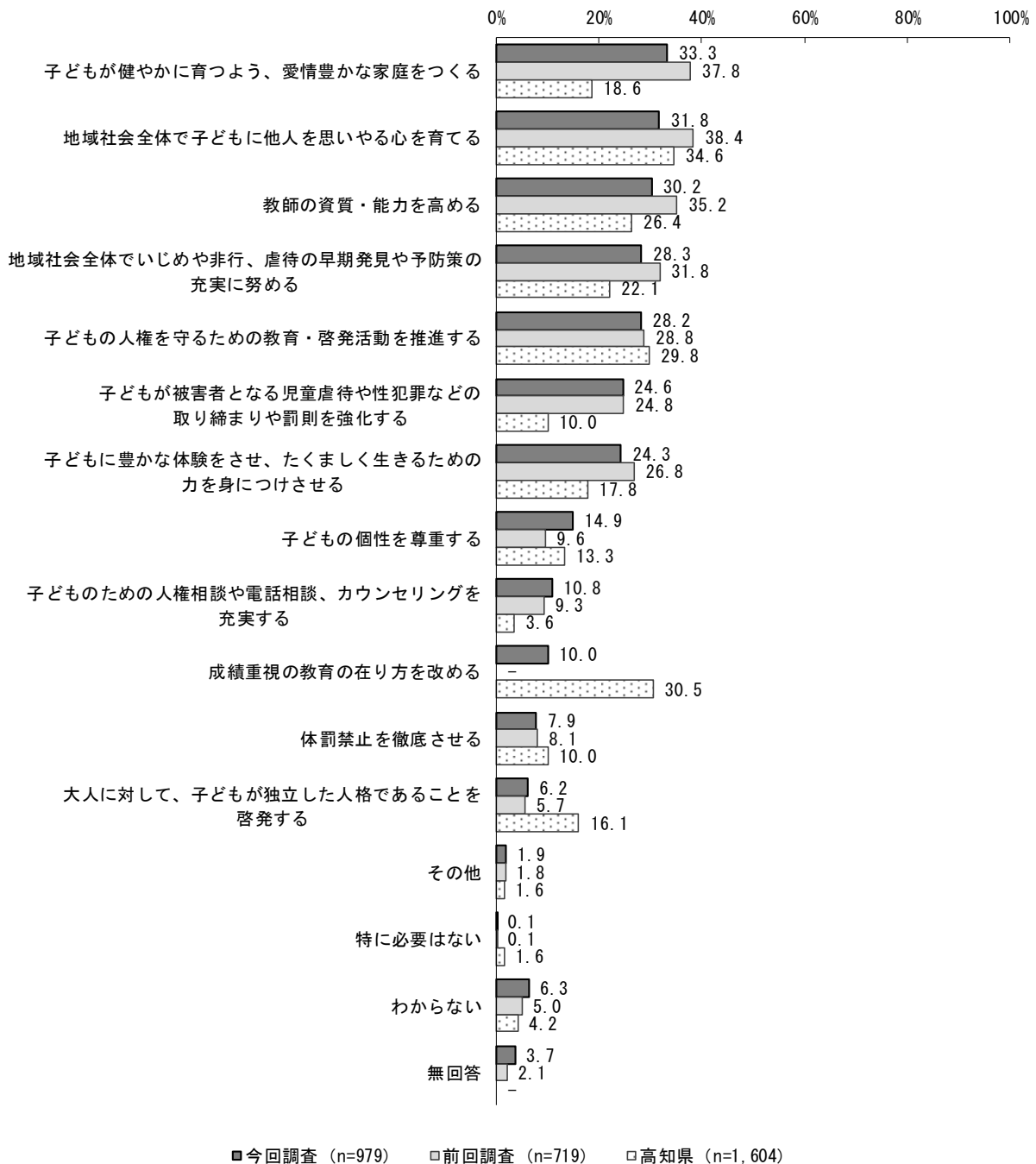


### 【その他】

- 全て（回答数 2）
- 両親や大人の教育（回答数 2）
- SNSの使い方。
- いじめをする子どものカウンセリング充実。
- これらのことを具体的に行える、という大人の知恵を出せる社会を作る、という強い行動力を社会が持つ。大人が変わらないとムリ。
- どの児童に逢っても“おはよう”のあいさつがない、残念。
- 愛する事（抽象的?）
- 家庭教育力（親）の向上の手立て。
- 学校において教職員の仕事にゆとりをもたせる。
- 義務教育の在り方、個性の尊重。
- 子どもたちも大人が法律のありかた、手を出したらいけないことはわかっており、わかっていて悪いことをしているので。

- 児童相談所始め警察、地域が助けられる命を対応ミスで全国どこでも何度も死なせている事に胸が痛む。
- 社会全体として専門機関で働く方の能力向上と機能する為のシステム作り。
- 親が資質を高めること。
- 親を含めて、栄養バランスのとれた食事や食事環境、生活スタイル、作法礼儀などを整えること。
- 大人社会の人権侵害が子どもにあらわれている。

前回調査と比較すると、今回調査では「子どもの個性を尊重する」の割合がやや高くなっています。また、高知県の調査と比較すると、「子どもが健やかに育つよう、愛情豊かな家庭をつくる」、「子どもが被害者となる児童虐待や性犯罪などの取り締まりや罰則を強化する」の割合が高くなっており、「成績重視の教育の在り方を改める」、「大人に対して、子どもが独立した人格であることを啓発する」の割合が低くなっています。

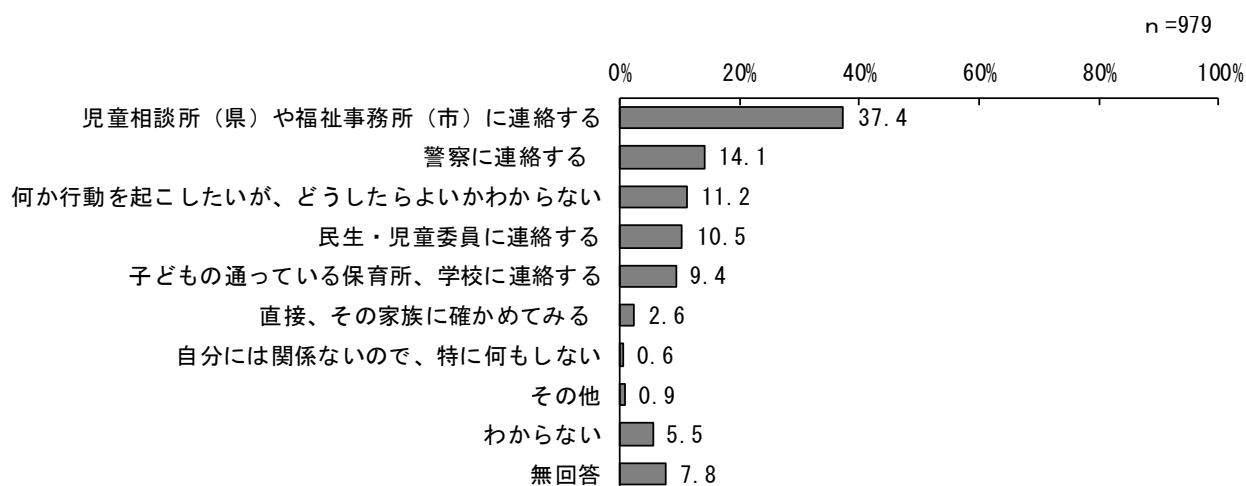




## (17) 子どもの虐待を知った（疑った）場合の行動

問 17 近所の子どもが虐待されたと知った場合（疑いを持った場合）あなたはどうしますか。（○印1つ）

近所の子どもが虐待されたと知った場合（疑いを持った場合）の行動については、「児童相談所（県）や福祉事務所（市）に連絡する」が37.4%と最も高く、次いで「警察に連絡する」が14.1%、「何か行動を起こしたいが、どうしたらよいかわからない」が11.2%となっています。



### 【その他】

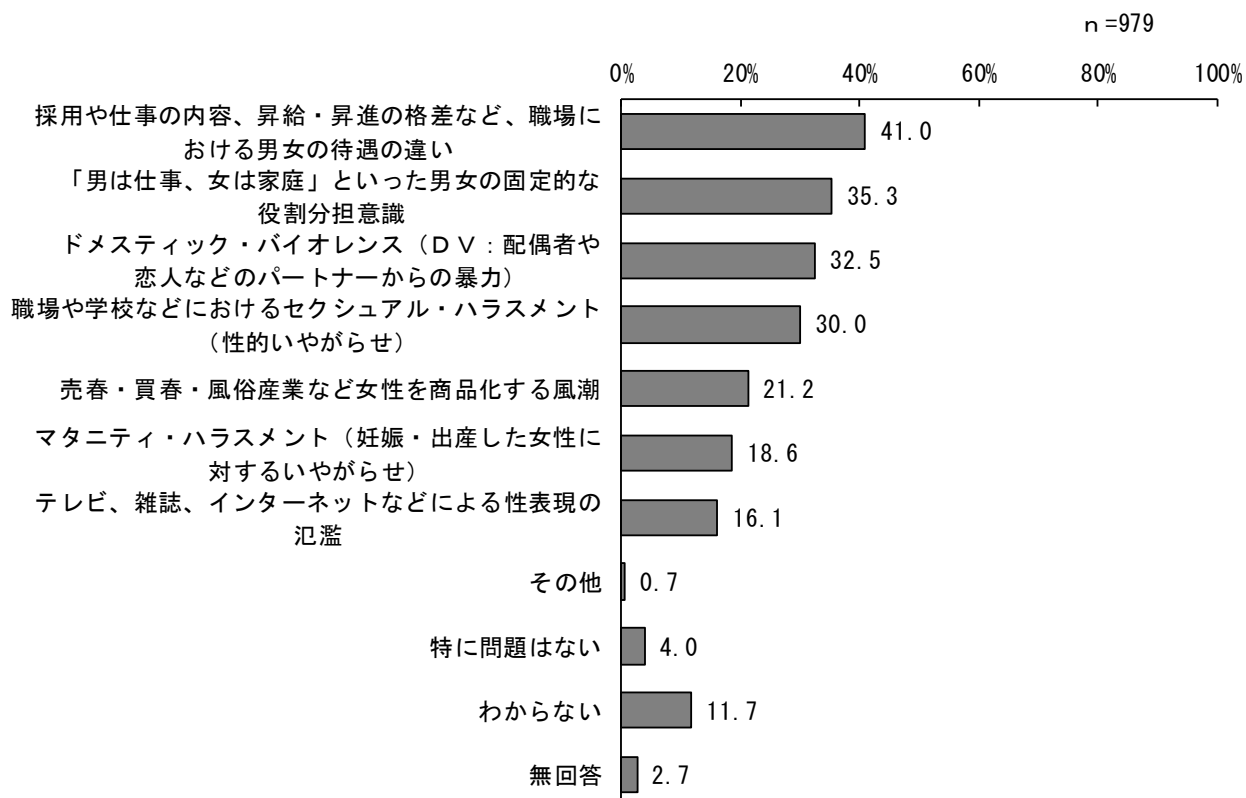
- ケース by ケース
- 確信があれば通報、疑いは行動しにくい。子育てしている中でイヤイヤ期など、子どもが泣きわめいたり対応が難しいこともある。一生懸命の中で虐待を疑われ、追いつめられる親もいるかもしれないので、ていねいな関わり必要。
- 気にはなるが、確証がない間は注視する。
- 兇相等あまり頼りにならないと聞くのでどれが良い対処か分からないが…
- 児童相談所は、たよりにならん。
- 自分の子どもに言う。
- 周りに子供のいる人と時間的に逢うことが少ないので、なかなか気づかない。

## 女性の人権について

### (18) 女性に関して人権上問題があると思う事柄

問 18 女性に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(〇印3つまで)

女性に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのは、「採用や仕事の内容、昇給・昇進の格差など、職場における男女の待遇の違い」が41.0%と最も高く、次いで「男は仕事、女は家庭」といった男女の固定的な役割分担意識が35.3%、「ドメスティック・バイオレンス（DV：配偶者や恋人などのパートナーからの暴力）」が32.5%となっています。

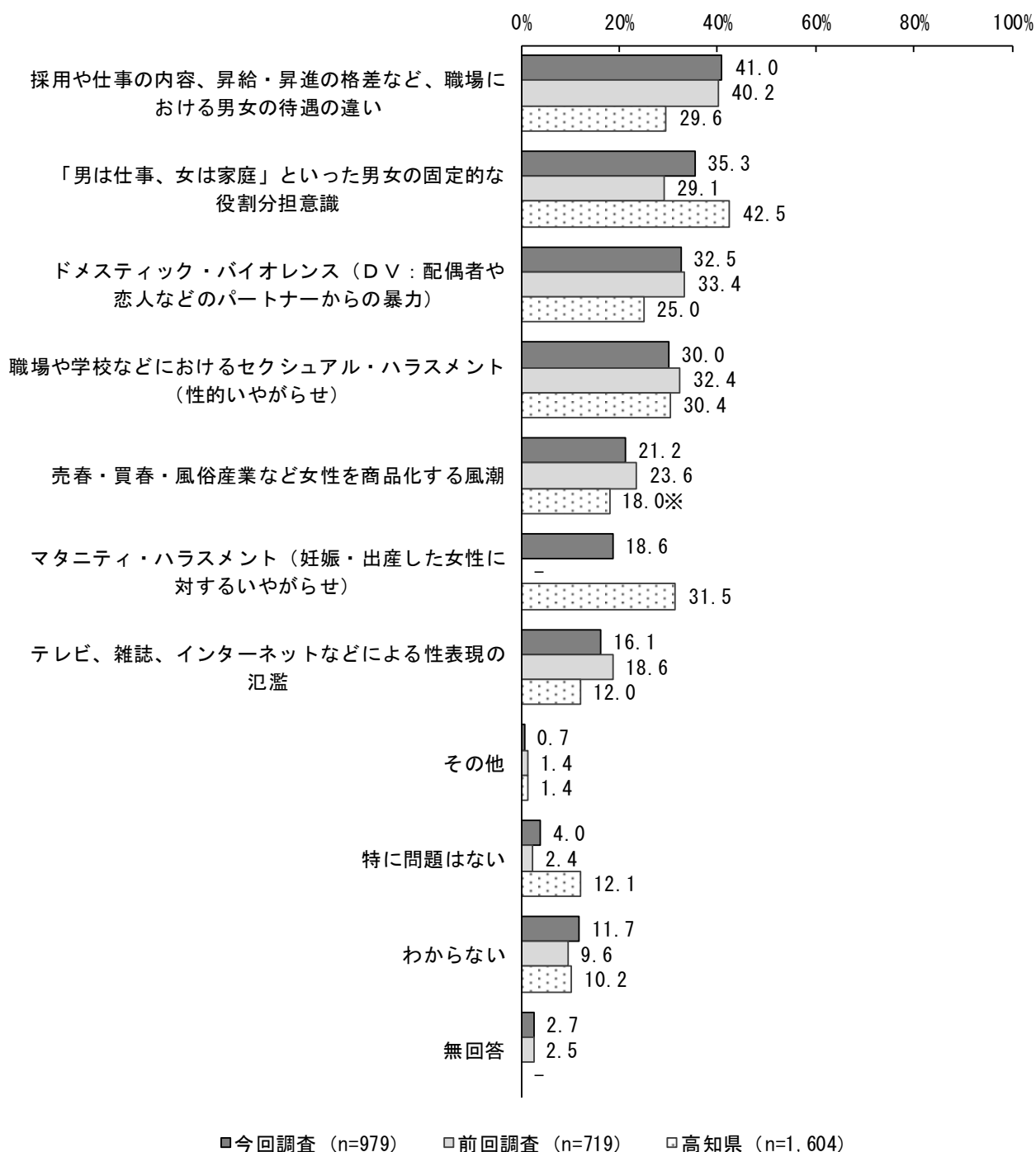


#### 【その他】

どれも人権上問題があるでしょ。／今は良いと思う。／子供ができれば職場にくびだと言われた事／出産、中絶と自分で決める／女性が担っているものが多い為、職場や家庭内、広くは社会でもっと配慮が必要だと思う。／女性専用といった女性特権／職場、職員のパワーハラスメント

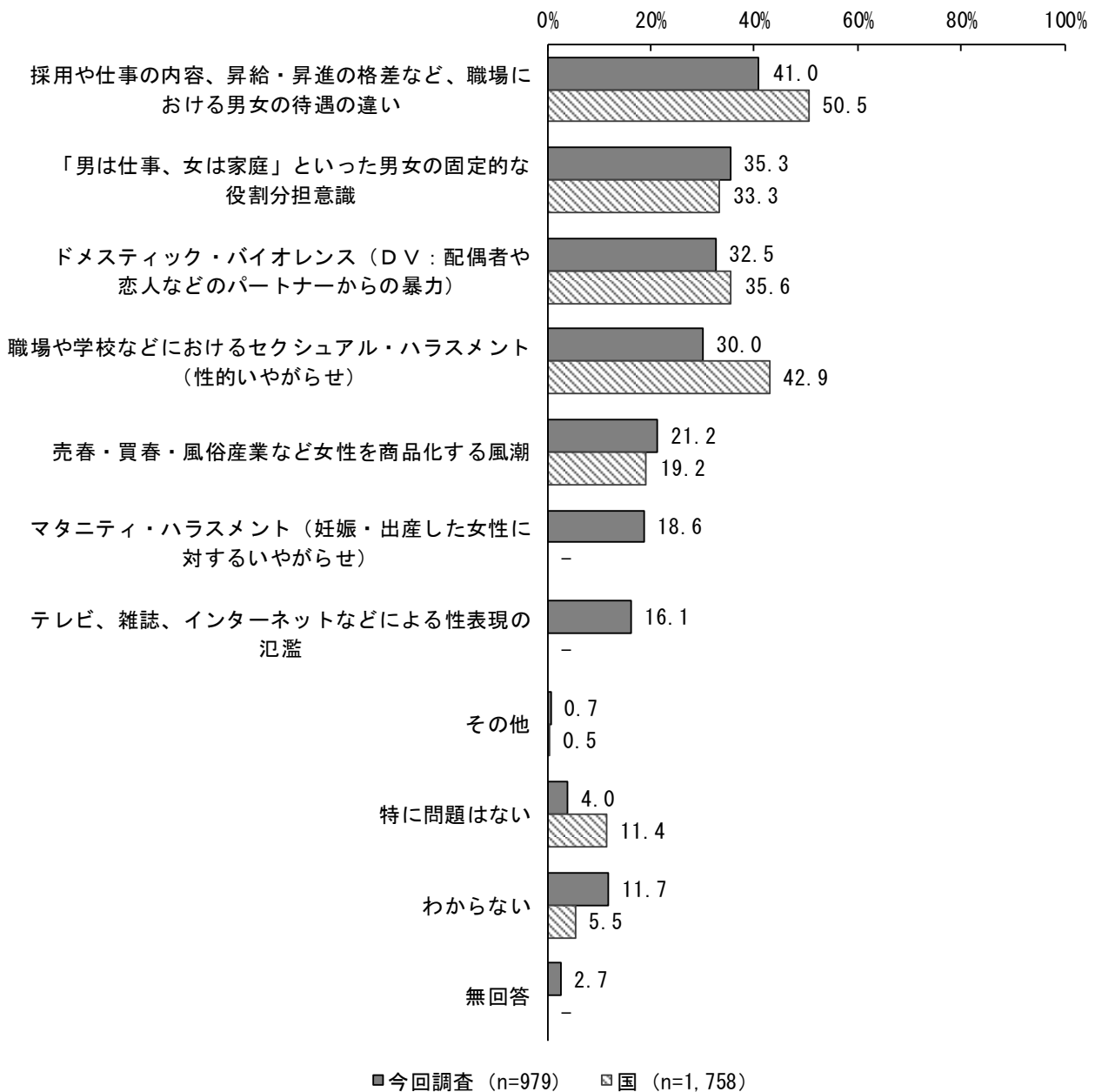
前回調査と比較すると、今回調査では「男は仕事、女は家庭」といった男女の固定的な役割分担意識」の割合がやや高くなっています。

また、高知県の調査と比較すると、「採用や仕事の内容、昇給・昇進の格差など、職場における男女の待遇の違い」の割合が高くなっており、「マタニティ・ハラスメント（妊娠・出産した女性に対するいやがらせ）」の割合が低くなっています。



※「売春・買春・風俗産業など女性を商品化する風潮」における高知県の調査の割合は、県調査の選択肢「売春・買春」の割合であり、別の選択肢の「女性の働く風俗産業」の割合は9.9%となっています。

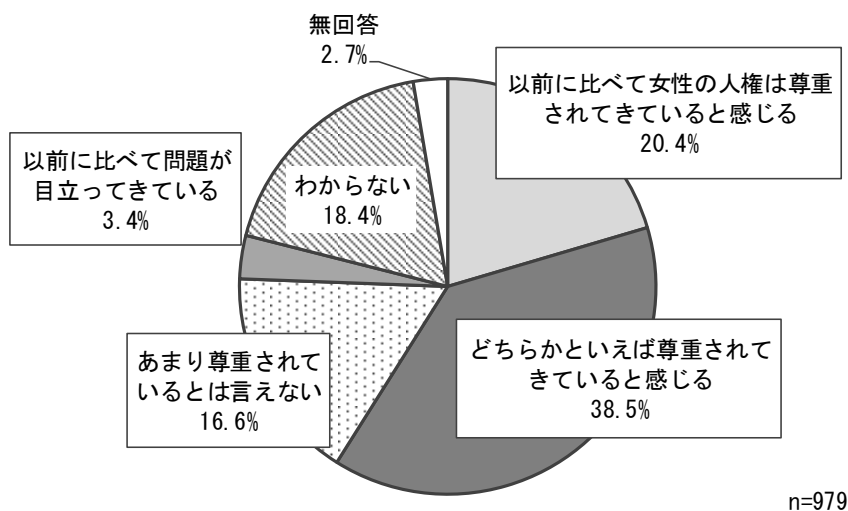
国の調査と比較すると、「採用や仕事の内容、昇給・昇進の格差など、職場における男女の待遇の違い」、「職場や学校などにおけるセクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）」の割合が低くなっています。



### (19) 女性に対する人権の尊重への印象

問 19 近年（5～6年前と比べて）、国内では女性の人権は尊重されてきているとお感じになりますか。（○印1つ）

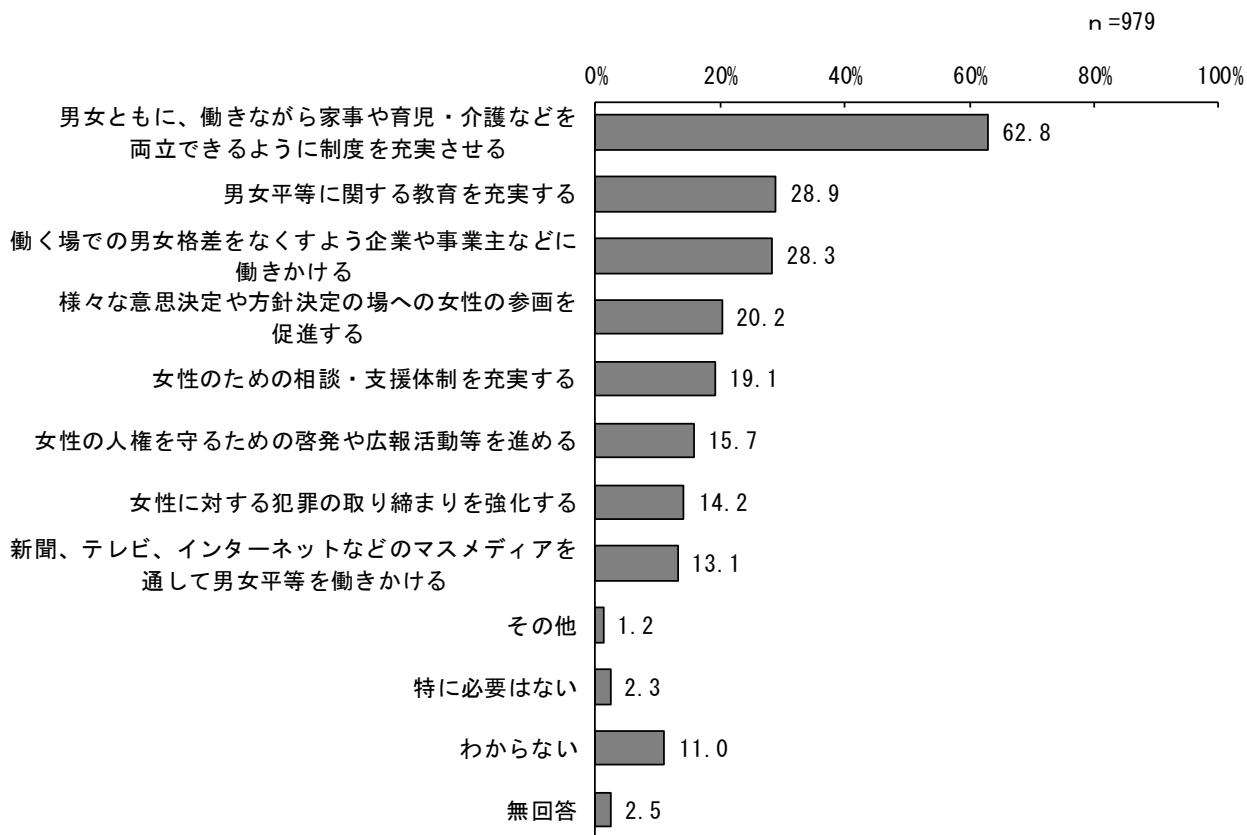
近年における女性に対する人権の尊重への印象については、「どちらかといえば尊重されてきていると感じる」が38.5%と最も高く、次いで「以前に比べて女性の人権は尊重されてきていると感じる」が20.4%、「わからない」が18.4%、「あまり尊重されているとは言えない」が16.6%となっています。



## (20) 女性の人権を守るために必要だと思うこと

問 20 女性の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇印3つまで)

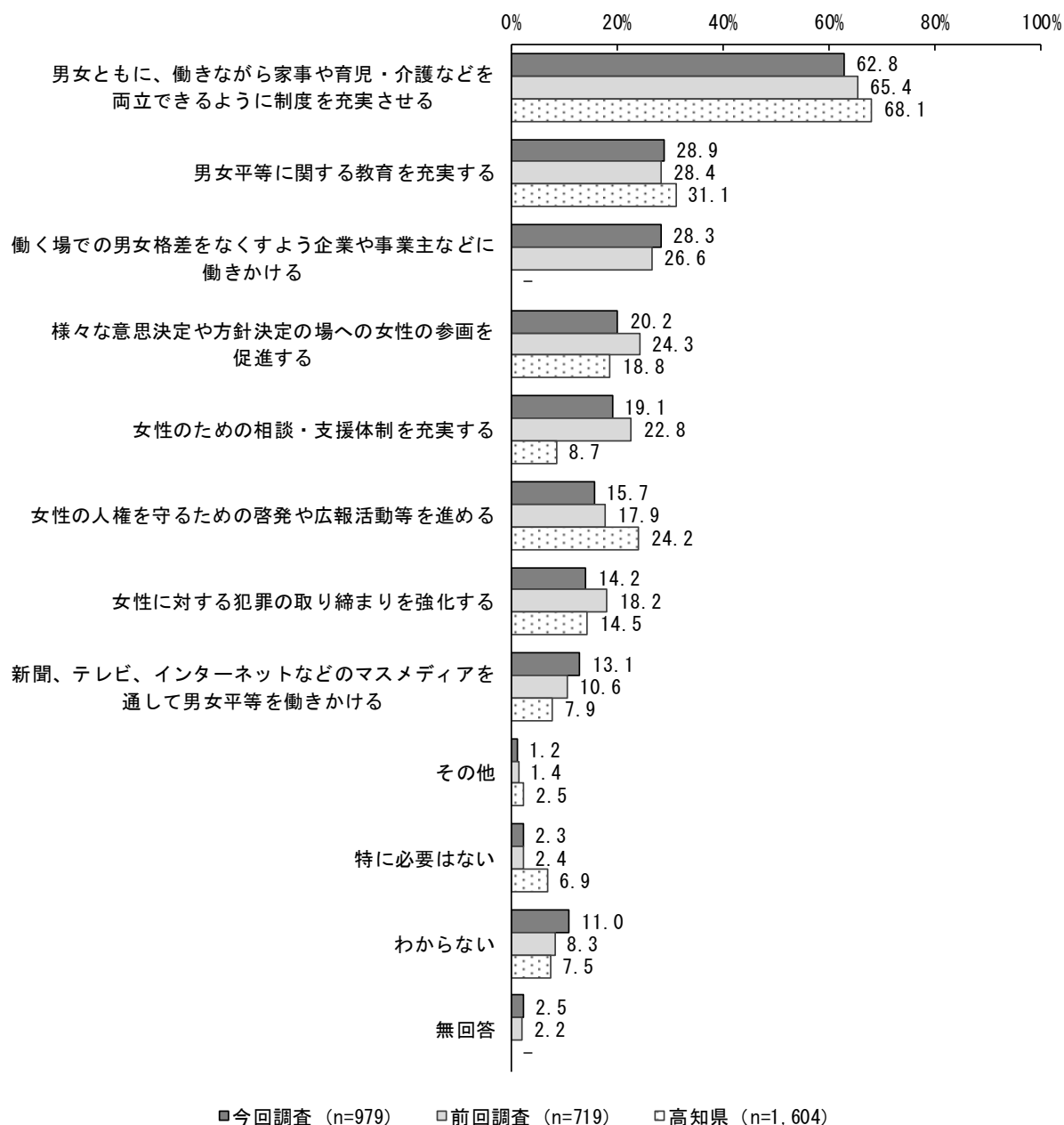
女性の人権を守るために必要だと思うことは、「男女ともに、働きながら家事や育児・介護などを両立できるように制度を充実させる」が 62.8%と最も高く、次いで「男女平等に関する教育を充実する」が 28.9%、「働く場での男女格差をなくすよう企業や事業主などに働きかける」が 28.3%となっています。



### 【その他】

- すでにこの項目が設定されている時点で平等が成り立っていないという事である。男性も男性だから差別されていると思っている人がいるかも知れないのに女性の人権について問う事がおかしいと思いませんか。性差別について全員に問うべきです。
- 各企業の上層部の人権教育。
- 女性が優先されすぎ。女性に必要なはあるが現代男性も守られる必要が有ると思う。
- 女性の体と心のつながり（仕組み）を生理指導（性教育）と合わせ、男女ともにする。学ぶ機会の確保。
- 女性自身の自覚、例えば昇進を望ましい、とか。
- 性差について正しく理解する場をつくる。
- 男女平等とうたうことで現状が平等ではないと感じる為特別何かをしすぎることも良くないのではないか。
- 男女平等にならない。男女平等に全てが出来るわけではない。女性が参画する意義や配慮できる様になるための教育や社会のムード作りが大事だと思う。
- 夫婦どちらか1人だけの収入で生活できるような制度の充実。
- 法律で規制すべき。
- 本人の自覚。
- 未婚女性の人権侵害がある。

前回調査と比較すると、今回調査では概ね同様の傾向を示しています。  
 高知県の調査と比較すると、「女性のための相談・支援体制を充実する」の割合が高くなっており、「女性の人権を守るための啓発や広報活動等を進める」の割合が低くなっています。

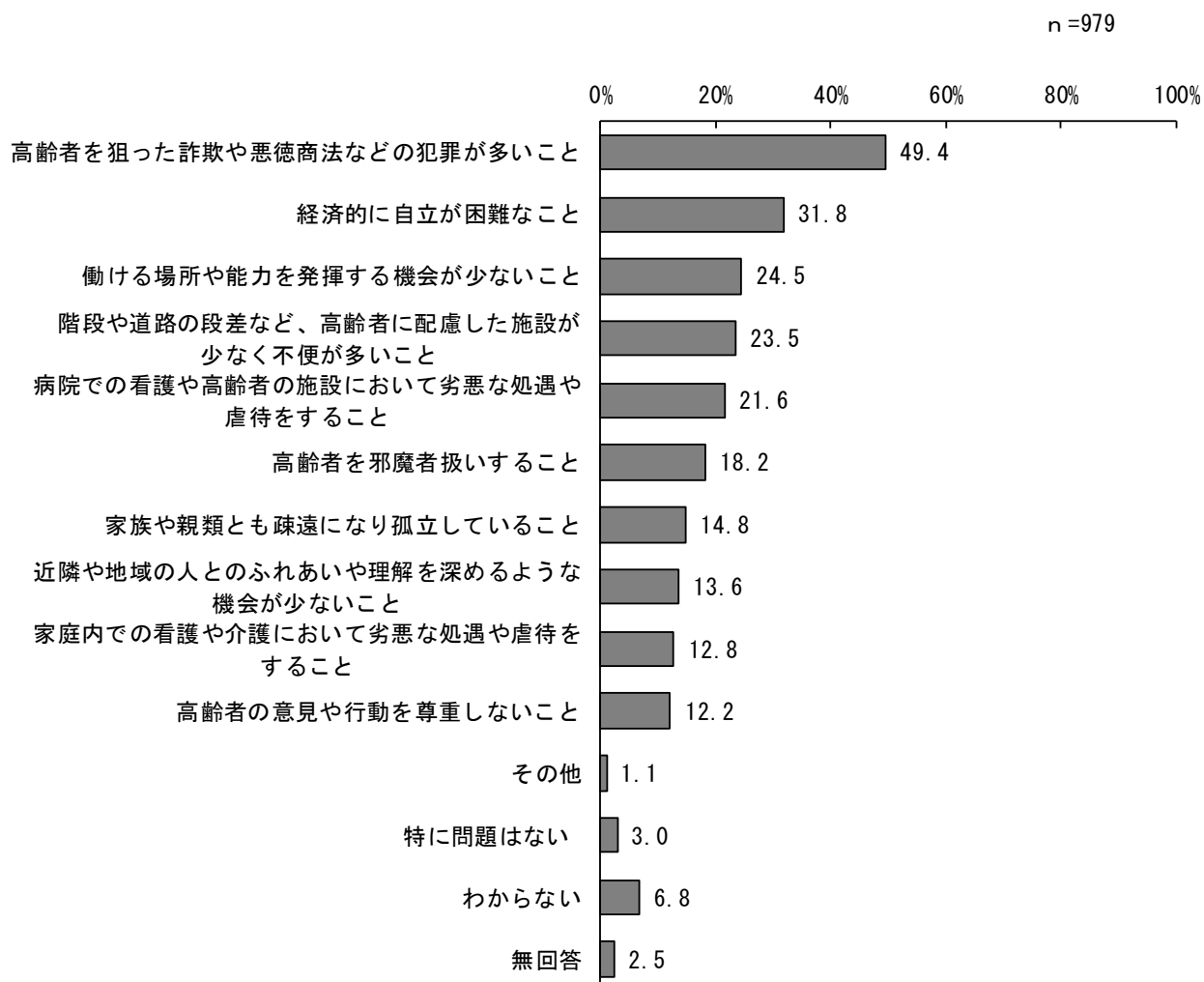


## 高齢者の人権について

### (21) 高齢者に関して人権上問題があると思う事柄

問 21 高齢者に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(〇印3つまで)

高齢者に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのは、「高齢者を狙った詐欺や悪徳商法などの犯罪が多いこと」が49.4%と最も高く、次いで「経済的に自立が困難なこと」が31.8%、「働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと」が24.5%、「階段や道路の段差など、高齢者に配慮した施設が少なく不便が多いこと」が23.5%となっています。



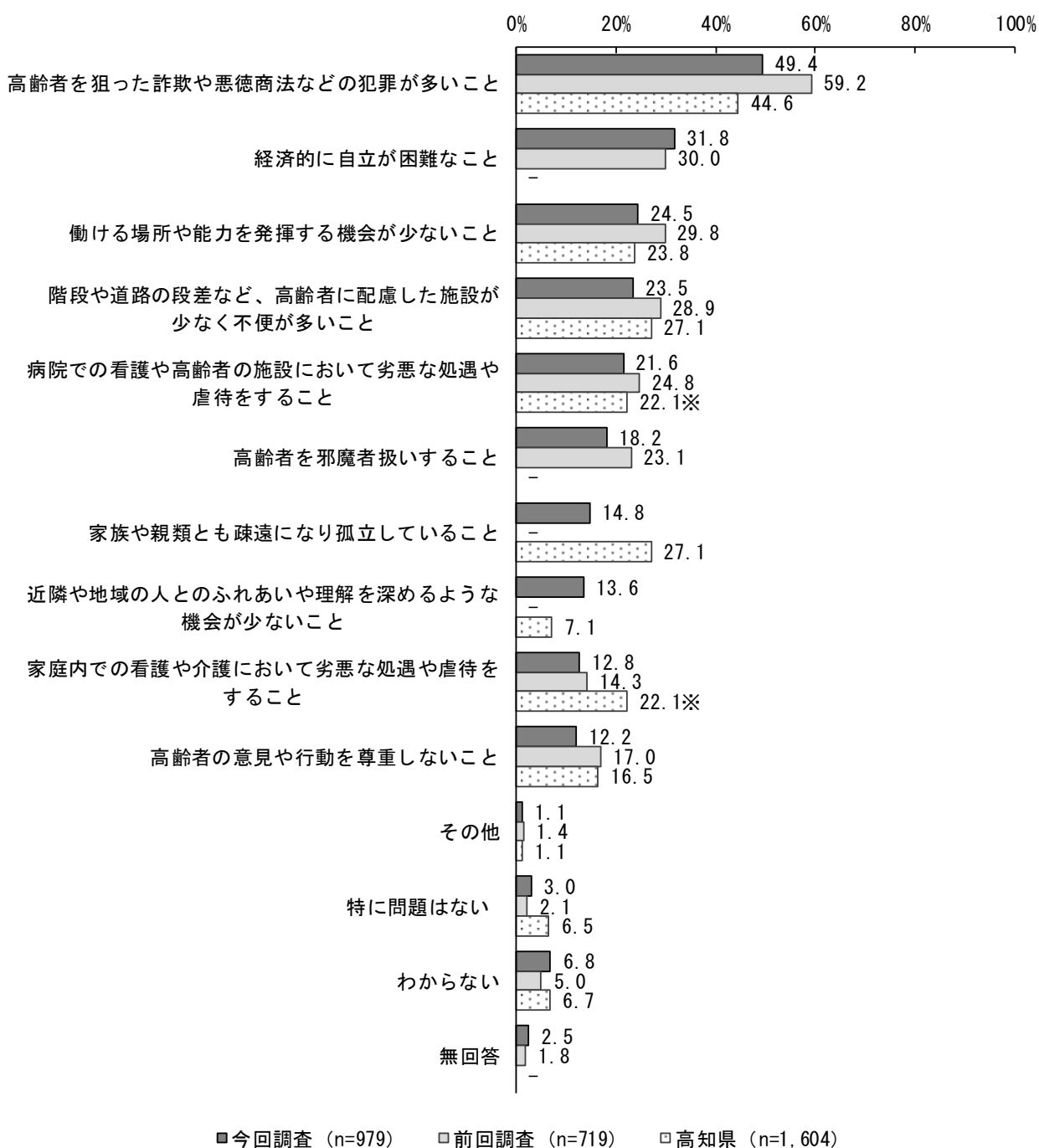
#### 【その他】

介護施設の数不足していること／交通が不便／高齢者の人々が若い世代の尊重教育をする必要を感じる。／仕事が無いので社会貢献感がうすいと感じながら生きる事。／若い者もじいさん、ばあさんに成ることを忘れるな。／他人さんにも大事にしてもらっている／地域（市町村）によって、シニア人材活用・就労などに差があること／買い物、病院など車がないと行くことができない為、免許返納をせまられてもきびしい事／本人の自覚



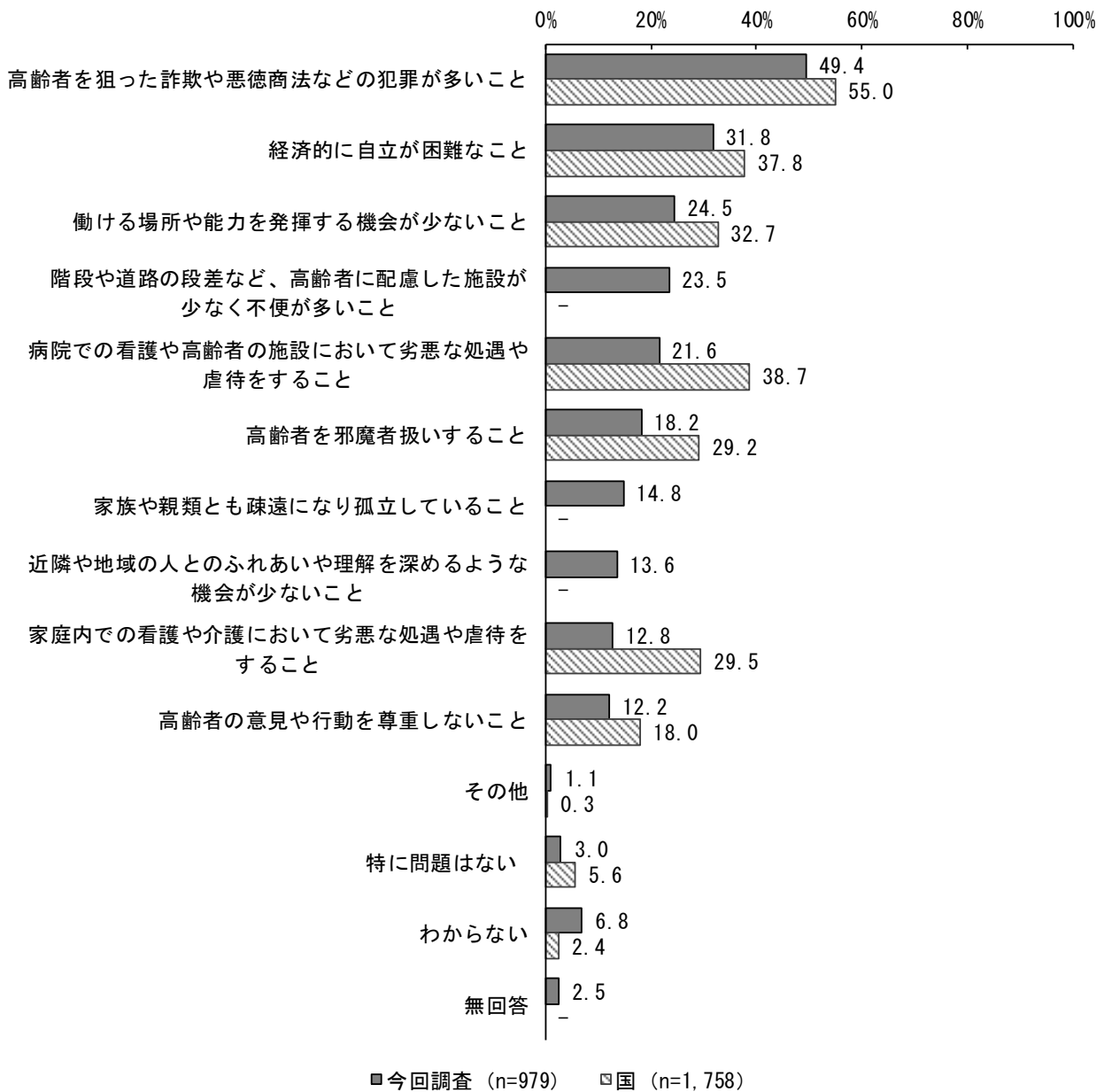
前回調査と比較すると、今回調査では「高齢者を狙った詐欺や悪徳商法などの犯罪が多いこと」の割合が低くなっています。

高知県の調査と比較すると、「家族や親類とも疎遠になり孤立していること」の割合が低くなっています。



※「病院での看護や高齢者の施設において劣悪な処遇や虐待をすること」と「家庭内での看護や介護において劣悪な処遇や虐待をすること」における高知県の調査の割合 22.1%は、県調査の選択肢「高齢者ということで特別な存在として扱われたり、身体が拘束されるなど虐待を受ける」の割合です。

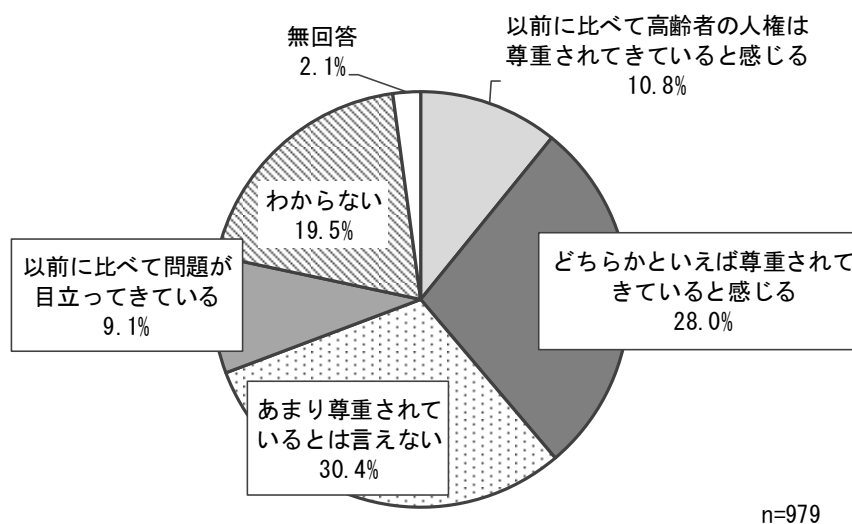
国の調査と比較すると、「病院での看護や高齢者の施設において劣悪な処遇や虐待をすること」、「高齢者を邪魔者扱いすること」、「家庭内での看護や介護において劣悪な処遇や虐待をすること」の割合が低くなっています。



## (22) 高齢者に対する人権の尊重への印象

問 22 近年（5～6年前と比べて）、国内では高齢者の人権は尊重されてきているとお感じになりますか。（○印1つ）

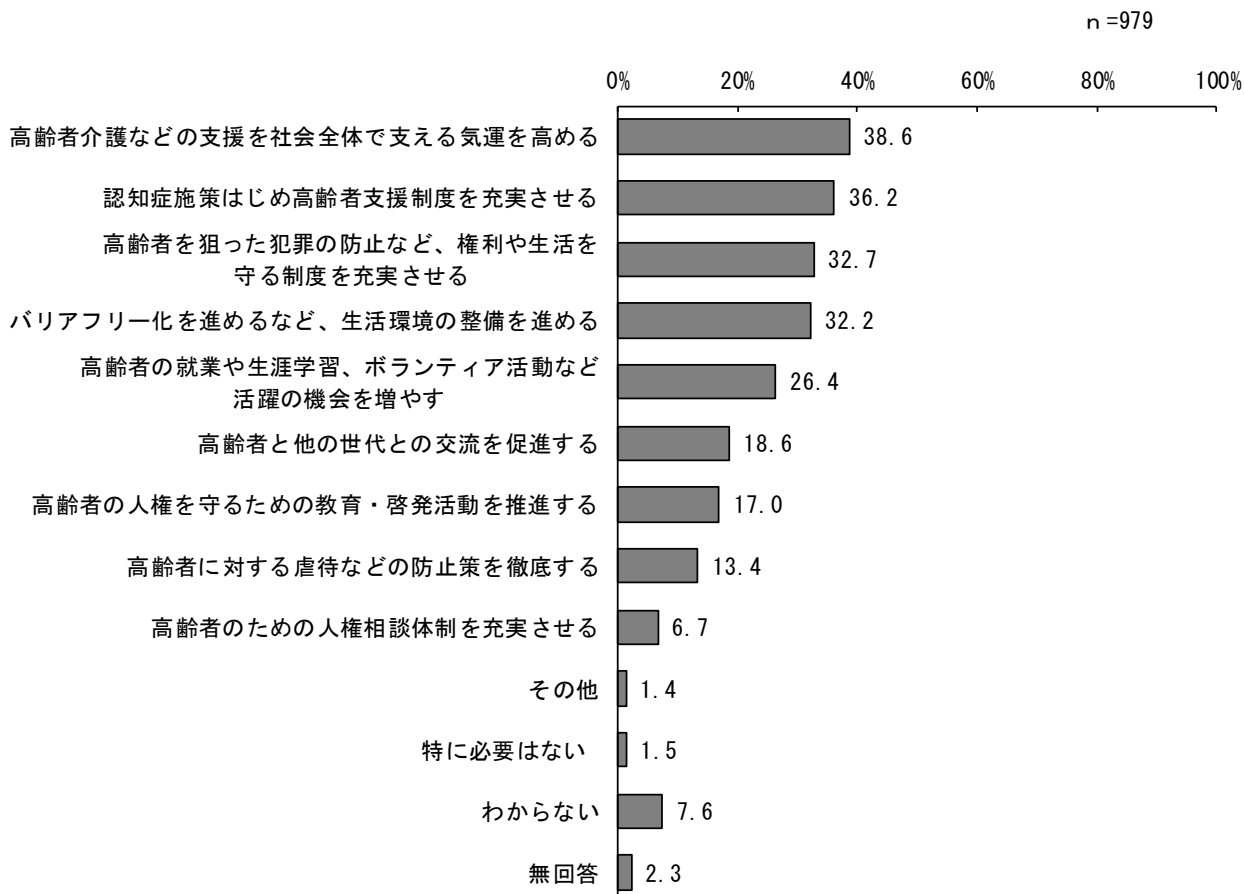
近年における高齢者に対する人権の尊重への印象については、「あまり尊重されているとは言えない」が30.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば尊重されてきていると感じる」が28.0%、「わからない」が19.5%、「以前に比べて高齢者の人権は尊重されてきていると感じる」が10.8%となっています。



## (23) 高齢者の人権を守るために必要だと思うこと

問 23 高齢者の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○印3つまで)

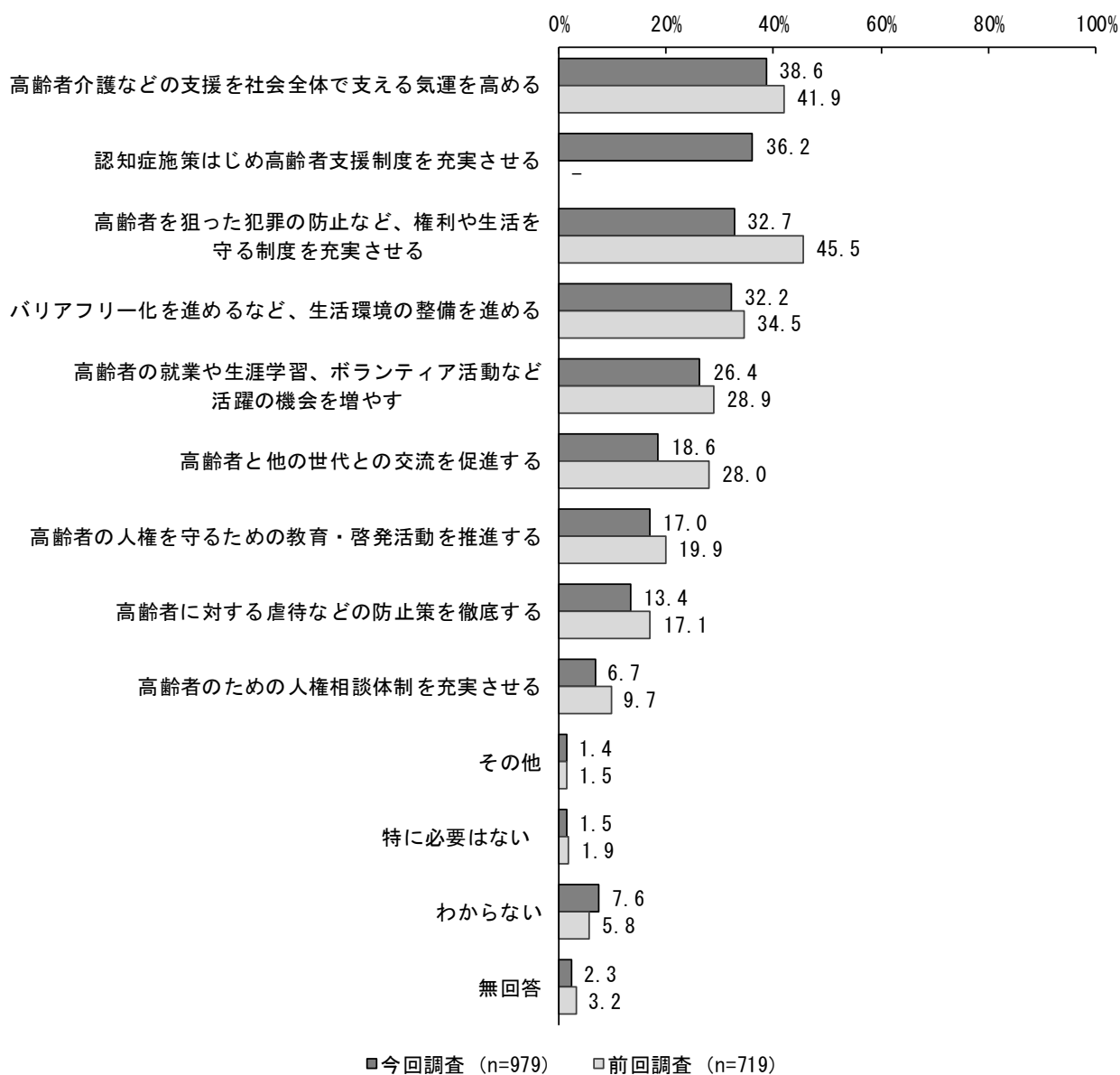
高齢者の人権を守るために必要だと思うことは、「高齢者介護などの支援を社会全体で支える気運を高める」が 38.6%と最も高く、次いで「認知症施策はじめ高齢者支援制度を充実させる」が 36.2%、「高齢者を狙った犯罪の防止など、権利や生活を守る制度を充実させる」が 32.7%となっています。



### 【その他】

- 地域の中で活躍出来、若い世代と交流出来る様な地域での取り組み。
- どれも言葉で言うことは大切なことだけど実行することはどう考えても無理でしょう。
- まわりの人権・サポート体制
- 横文字が多くて分らない事がある
- 過疎化しているため、それなりの対処をとるべき
- 国と一体で社会福祉の底上げ
- 財政<人権の啓発
- 集会場などを定期的に食品販売や医療の診察の場にする事。※人があつまれば交流も広がる
- 小学校～高校の教育の場で科目として介護などを学ぶべき。
- 生活出来る年金額の支給
- 認知症、高齢者のうつ等の病気の特徴を勉強し、対応する
- 年金など経済的に豊かにする。

前回調査と比較すると、今回調査では「高齢者を狙った犯罪の防止など、権利や生活を守る制度を充実させる」、「高齢者と他の世代との交流を促進する」の割合が低くなっています。

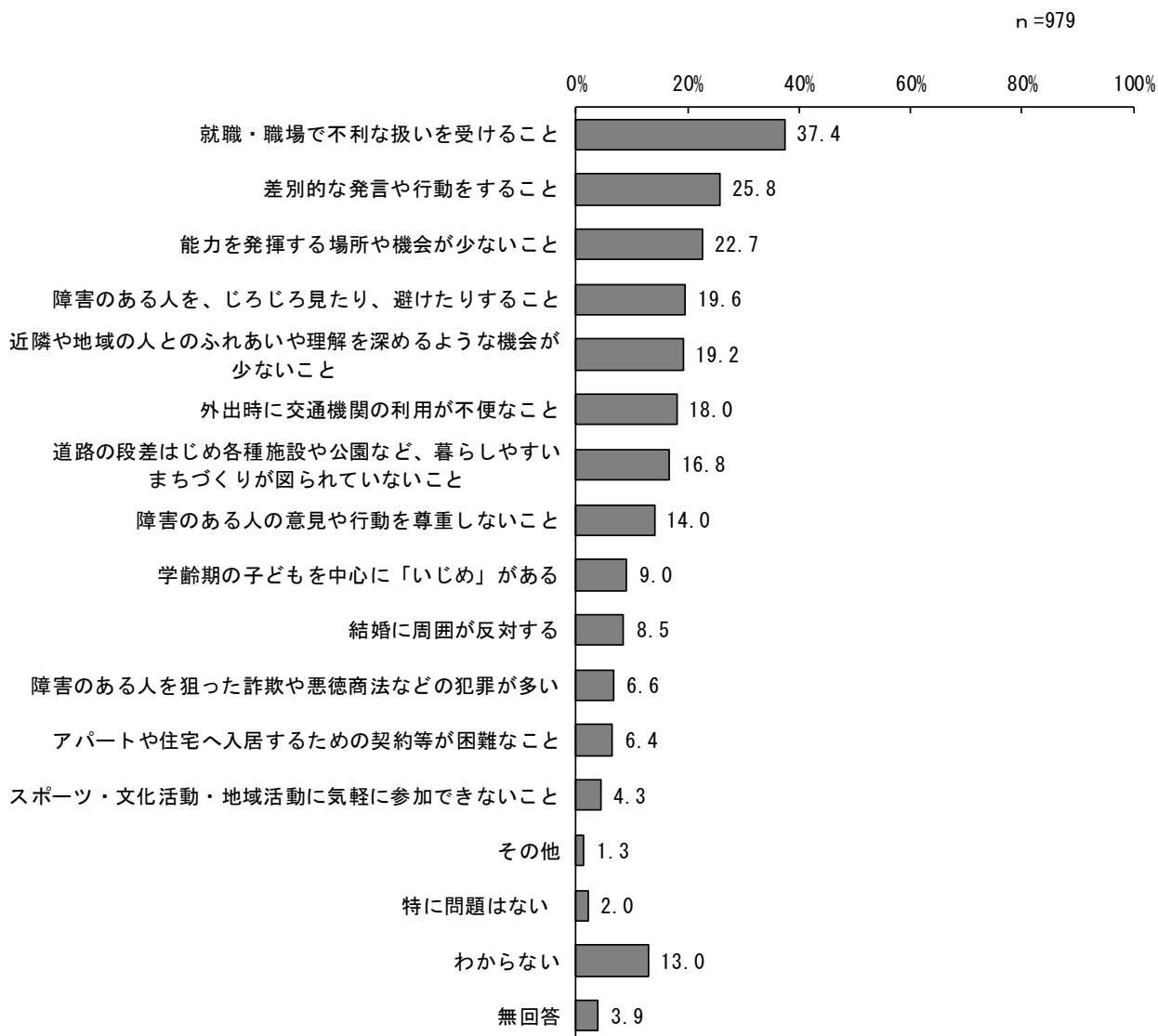


## 障害者の人権について

### (24) 障害者に関して人権上問題があると思う事柄

問 24 障害のある人が地域で生活するとき、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(○印3つまで)

障害者に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのは、「就職・職場で不利な扱いを受けること」が37.4%と最も高く、次いで「差別的な発言や行動をすること」が25.8%、「能力を発揮する場所や機会が少ないこと」が22.7%となっています。



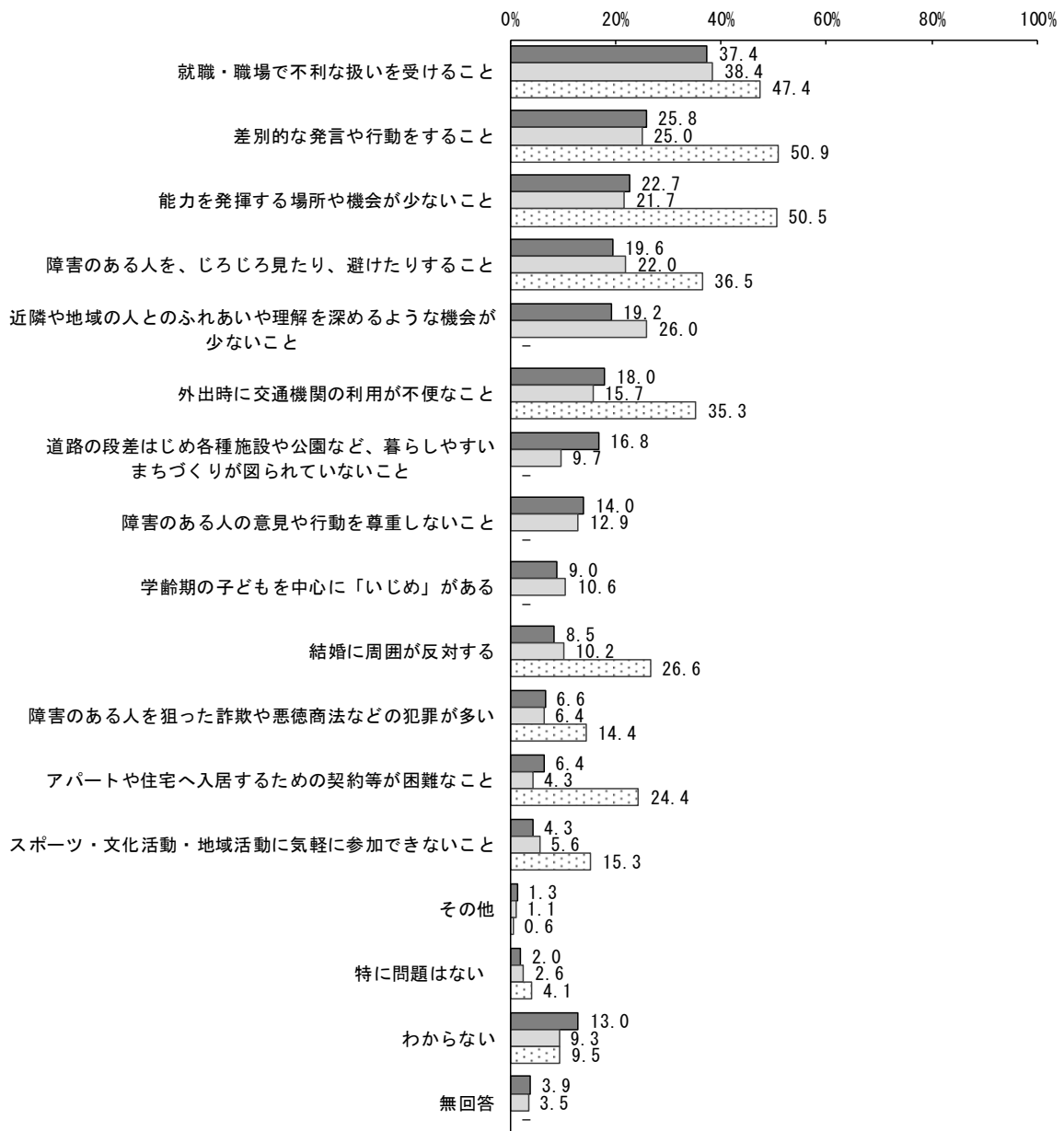
#### 【その他】

- 1(就職・職場で不利な扱いを受けること)、2(結婚に周囲が反対する)等差別的な事なのか、その他いろいろな問題を抱えて起こりうることなのか難しい。
- できれば本人たちにも意識の改革をまわりでがんばっている人へのサポートを
- 過剰な特別視
- 健常者で平等な扱いをすると逆に問題になるケースを理解する事。
- 縦割り制度のはざまからこぼれていたり、制度によって支援の差があること。

- 障害という言葉が広すぎて全ての障害においては難しいが、障害を理解してもらえる機会や障害について学ぶ場が必要。
- 障害について正しく理解されているかどうか
- 上記ほとんどすべて
- 身体障害と精神障害を一緒に論ずる事自体が間違い。
- 全部
- 利用施設が少なく障害者の行き場が無い

前回調査と比較すると、今回調査では「道路の段差をはじめ各種施設や公園など、暮らしやすいまちづくりが図られていないこと」の割合がやや高くなっており、「近隣や地域の人とのふれあいや理解を深めるような機会が少ないこと」の割合がやや低くなっています。

また、「差別的な発言や行動をすること」、「能力を発揮する場所や機会が少ないこと」の割合をみると、高知県の調査ではともに50%を超えているのに対し、今回調査ではいずれも20%台となっています。

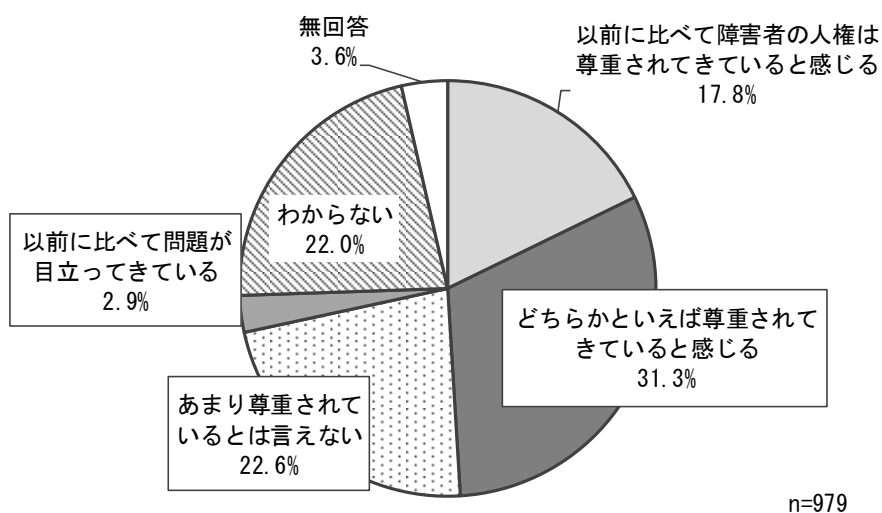


■今回調査 (n=979) □前回調査 (n=719) □高知県 (n=1,604)

## (25) 障害者に対する人権の尊重への印象

問 25 近年（5～6年前と比べて）、国内では障害者の人権は尊重されてきているとお感じになりますか。（○印1つ）

近年における障害者に対する人権の尊重への印象については、「どちらかといえば尊重されてきていると感じる」が31.3%と最も高く、次いで「あまり尊重されているとは言えない」が22.6%、「わからない」が22.0%、「以前に比べて障害者の人権は尊重されてきていると感じる」が17.8%となっています。

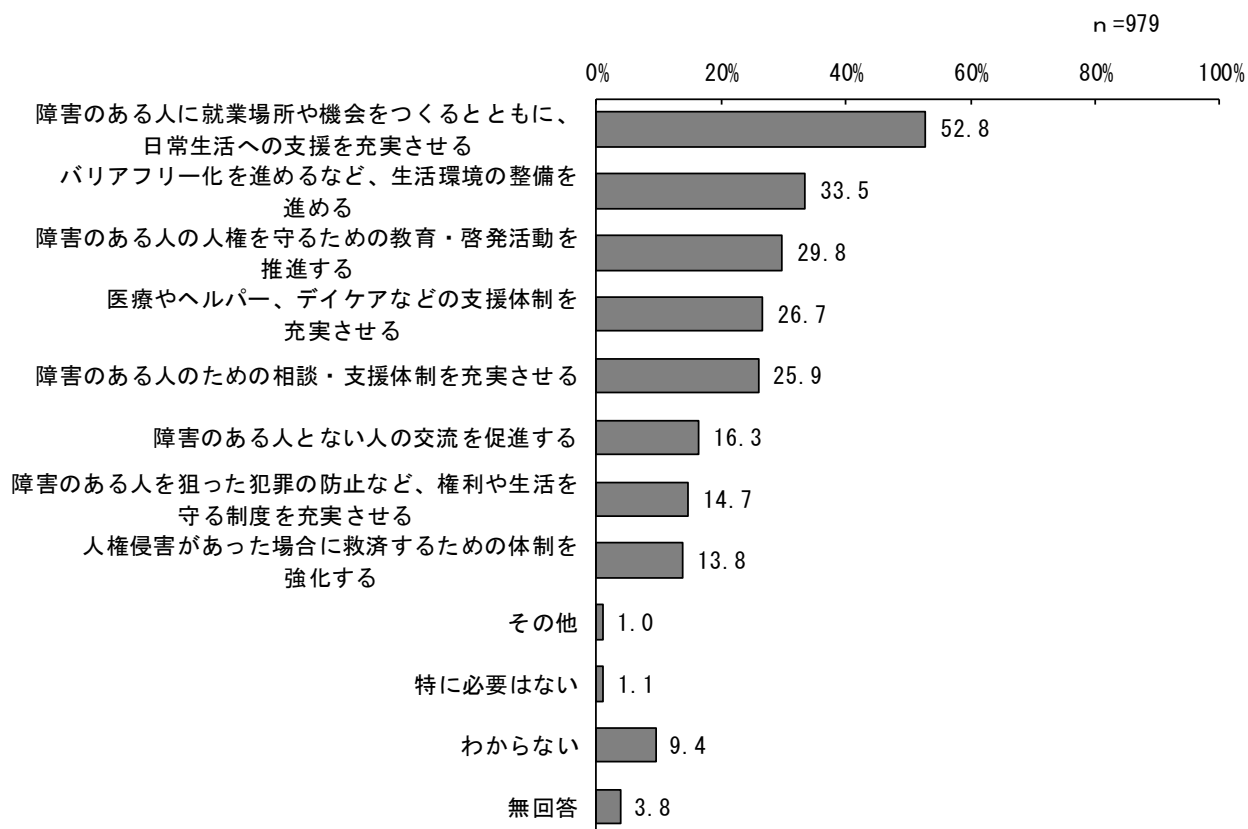




## (26) 障害者の人権を守るために必要だと思うこと

問 26 障害のある人の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇印3つまで)

障害者の人権を守るために必要だと思うことは、「障害のある人に就業場所や機会をつくとともに、日常生活への支援を充実させる」が 52.8%と最も高く、次いで「バリアフリー化を進めるなど、生活環境の整備を進める」が 33.5%、「障害のある人の人権を守るための教育・啓発活動を推進する」が 29.8%となっています。

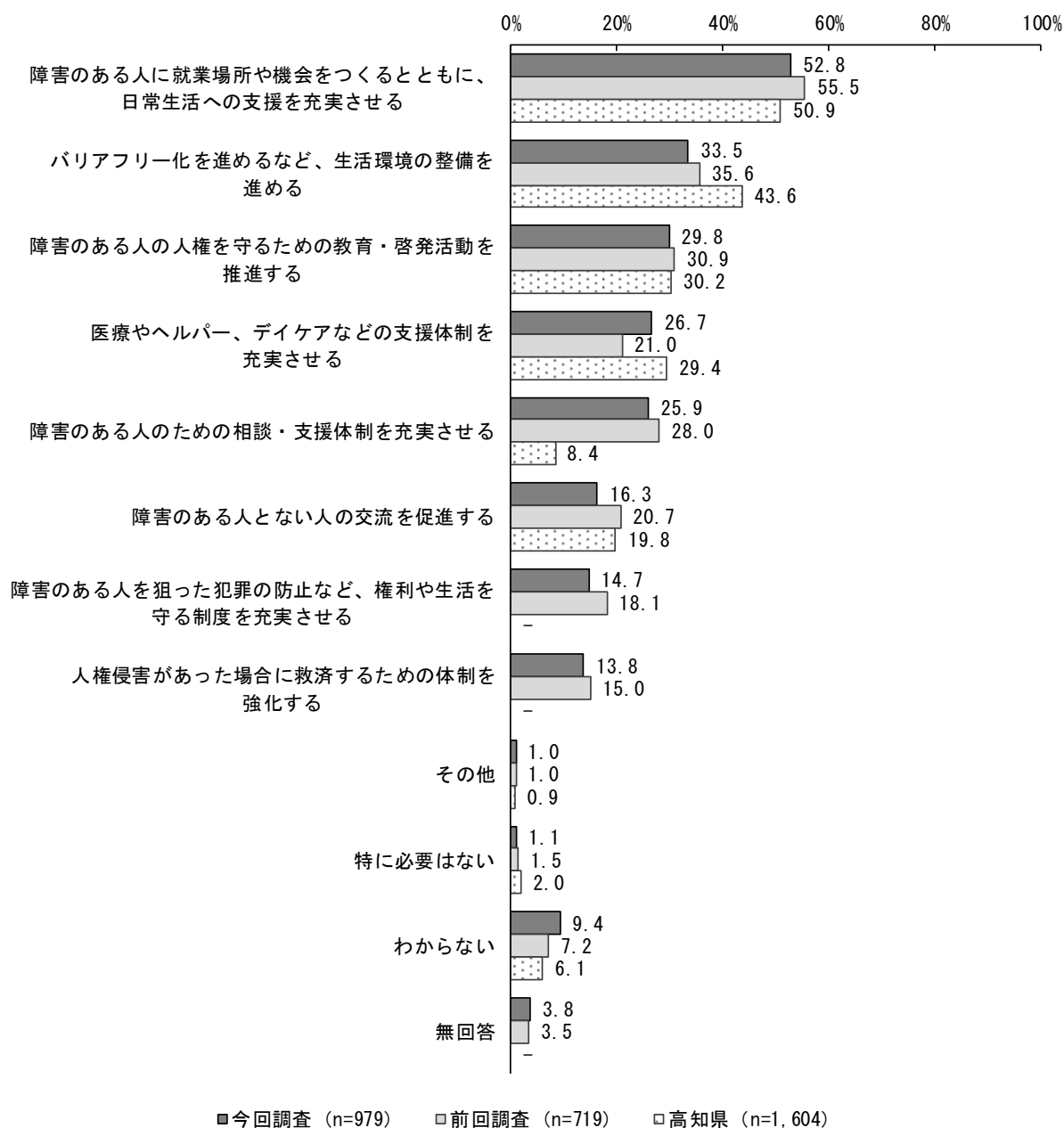


### 【その他】

財政<人権の啓発／障害のある人へ、あなたにはみんなと同じ権利がある事を教える事／障害を持った方の家族が安心して暮らせる社会支援やシステム。／上記すべて／職場で不利益なことをされない事／昔の人よりは人権あると思います／誰もが「障害」のある人になることを前提とした、教育や疑似体験学習などでの理解を高めること。／利用する制度によらず、相談窓口が一つの方がよい。／利用施設を充実させる。

前回調査と比較すると、今回調査では概ね同様の傾向を示しています。

高知県の調査と比較すると、「障害のある人のための相談・支援体制を充実させる」の割合が高くなっており、「バリアフリー化を進めるなど、生活環境の整備を進める」の割合が低くなっています。

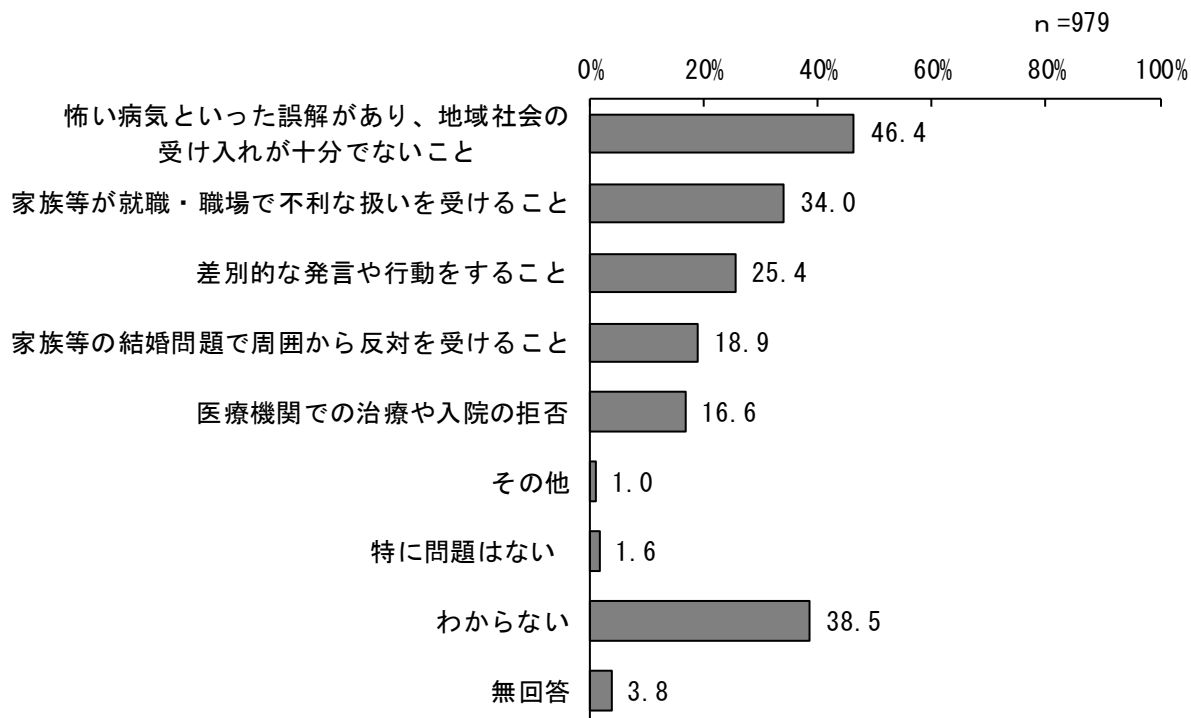


# ハンセン病元患者・H I V感染症患者等の人権について

## (27) ハンセン病元患者に関して人権上問題があると思う事柄

問 27 ハンセン病元患者に関する事で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(○印3つまで)

ハンセン病元患者に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのは、「怖い病気といった誤解があり、地域社会の受け入れが十分でないこと」が46.4%と最も高く、次いで「わからない」が38.5%、「家族等が就職・職場で不利な扱いを受けること」が34.0%、「差別的な発言や行動をすること」が25.4%となっています。

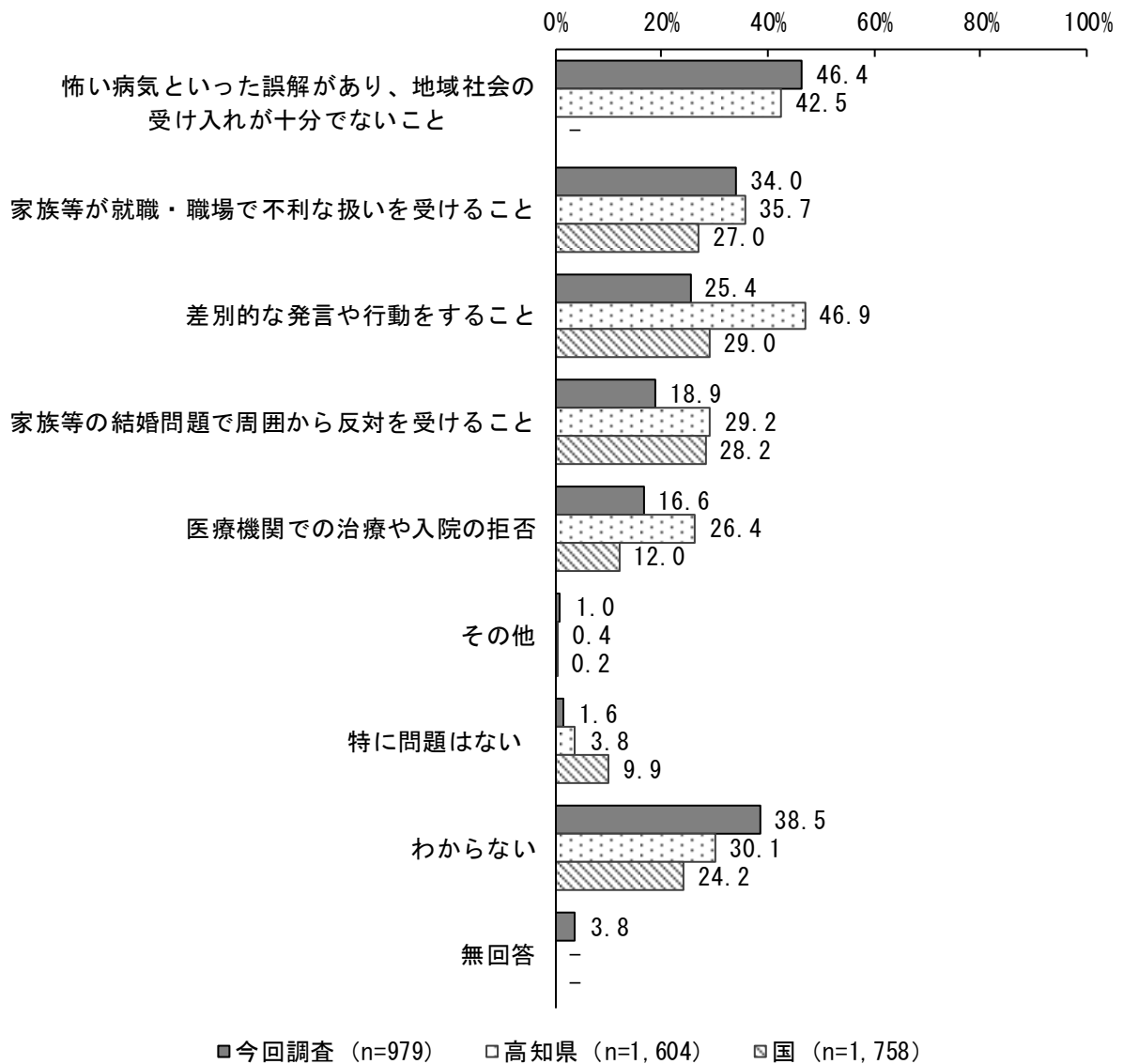


### 【その他】

全部（回答数3）／その人がなおる病気ならおしえなければ人は気にしない／ハンセン病・H I Vに関しての正しい知識がないので何に困っているかなどがわからない。／過去の事、今は考えられない。／社会全体の理解不十分。／身近にハンセン病元患者がいないのでわからない／昔はあったが今は原因もわかり始めたのでは／本題は解決済であり、住み育った体験から。

高知県の調査と比較すると、「差別的な発言や行動をすること」、「家族等の結婚問題で周囲から反対を受けること」の割合が低くなっています。

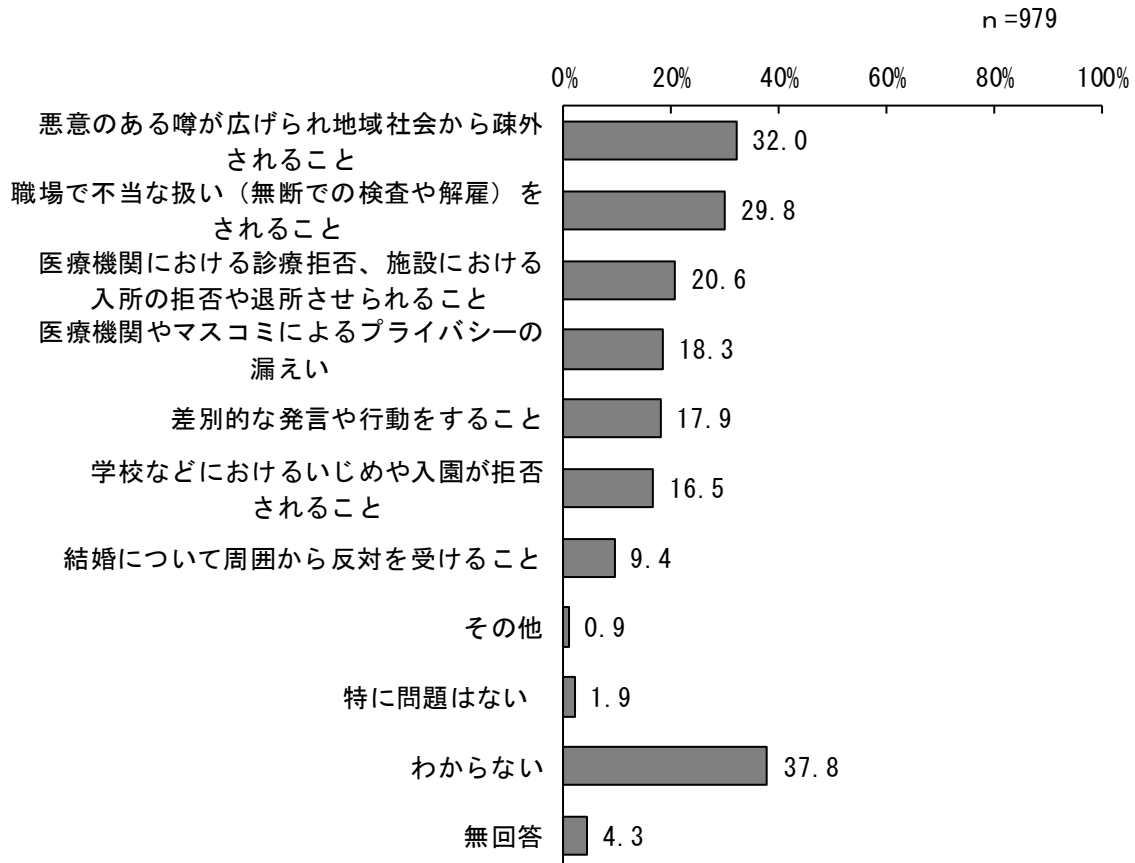
国の調査と比較すると、「わからない」の割合が高くなっています。



## (28) HIV感染症患者等に関して人権上問題があると思う事柄

問 28 HIV感染症患者等に関する事で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(○印3つまで)

HIV感染症患者等に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのは、「わからない」が37.8%と最も高く、次いで「悪意のある噂が広げられ地域社会から疎外されること」が32.0%、「職場で不当な扱い(無断での検査や解雇)をされること」が29.8%、「医療機関における診療拒否、施設における入所の拒否や退所させられること」が20.6%となっています。



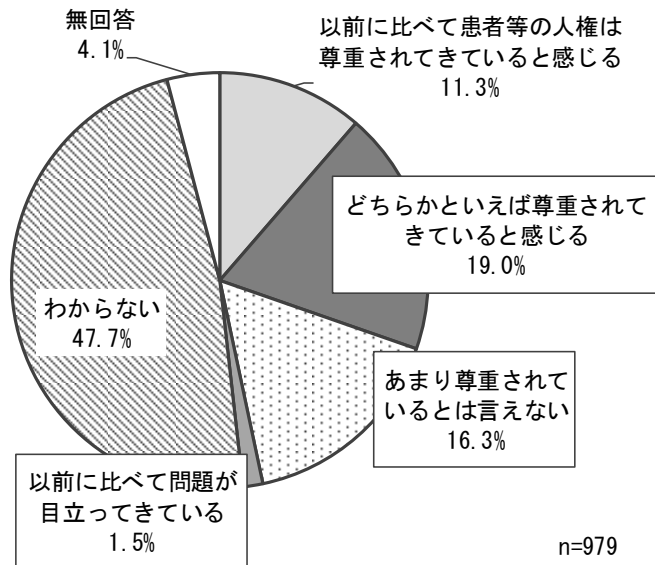
### 【その他】

全部(回答数2) / きちんとした対応方法を徹底し周知する / 皆が、自分が成ったと思えと言いたい。  
/ 学校教育、社会での学びの中での学習不十分。 / 社会全体の理解不十分 / 他の感染症と比べて特別なものとして扱われていることがそもそも問題 / 本人の問題(性交渉)であり、本人が解決すべきである。

## (29) 患者等の人権の尊重に対する印象

問 29 近年（5～6年前と比べて）、国内ではハンセン病元患者・HIV感染症患者等の人権は尊重されてきているとお感じになりますか。（○印1つ）

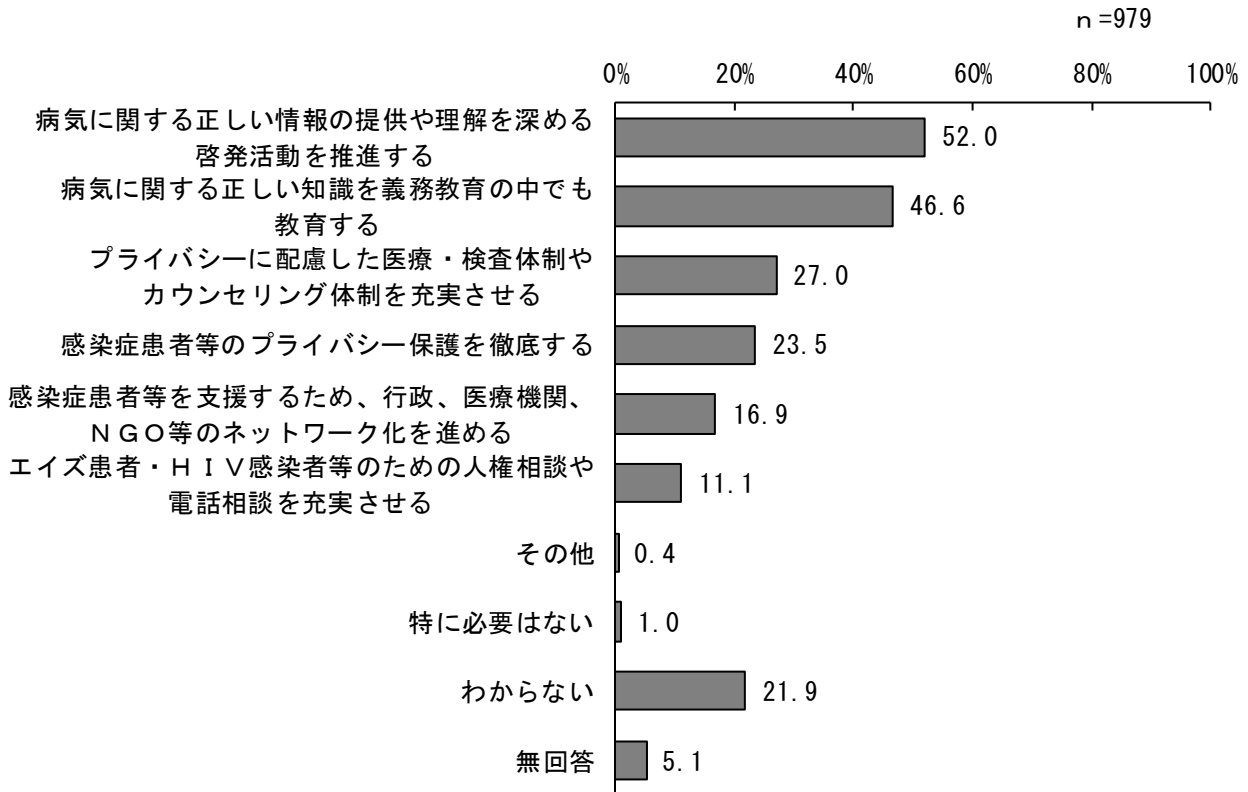
近年における患者等の人権の尊重への印象については、「わからない」が47.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば尊重されていると感じる」が19.0%、「あまり尊重されているとは言えない」が16.3%、「以前に比べて患者等の人権は尊重されてきていると感じる」が11.3%となっています。



(30) ハンセン病元患者・H I V感染症患者等の人権を守るために必要だと思うこと

問 30 ハンセン病元患者・H I V感染症患者等の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○印3つまで)

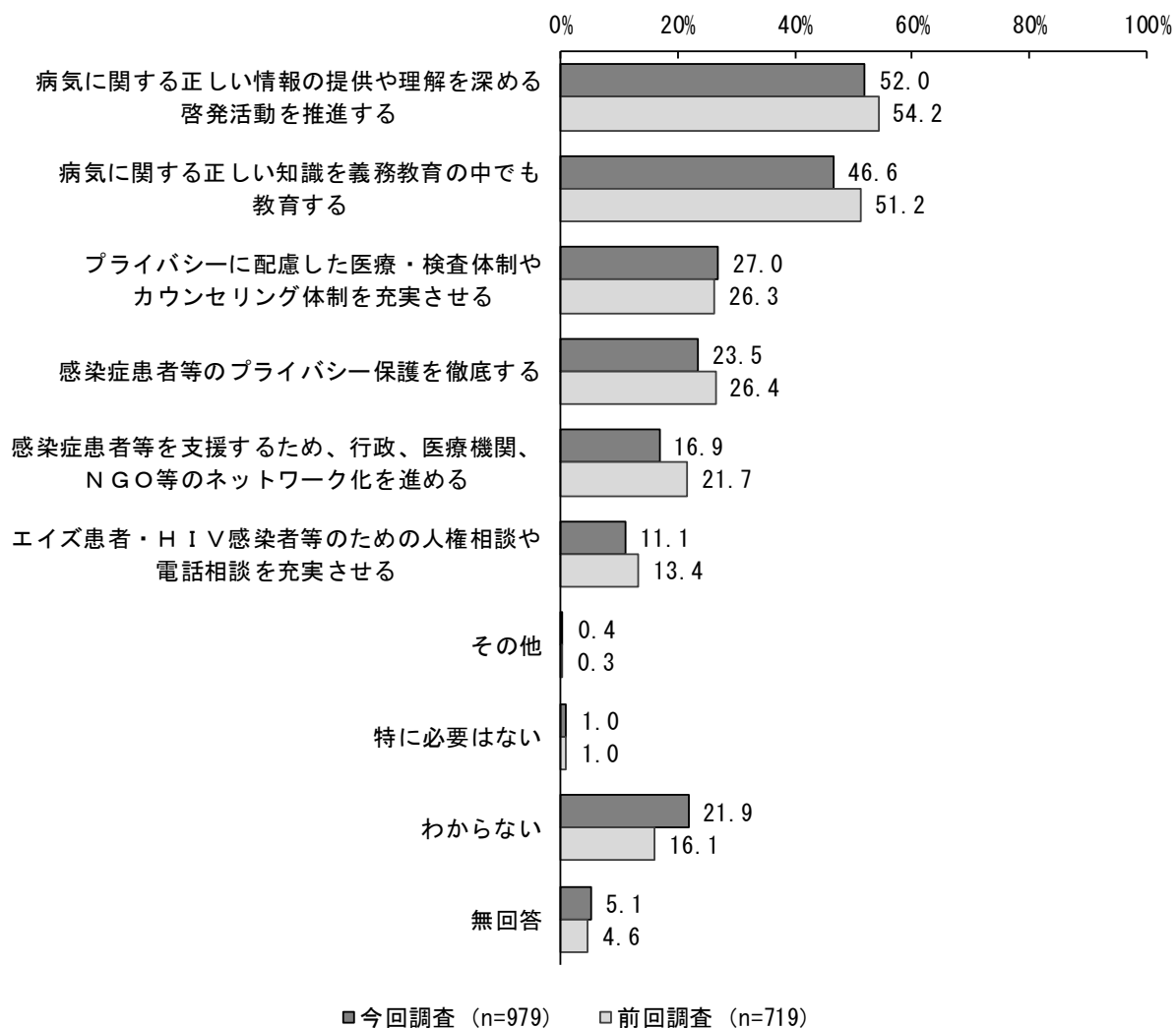
ハンセン病元患者・H I V感染症患者等の人権を守るために必要だと思うことは、「病気に関する正しい情報の提供や理解を深める啓発活動を推進する」が 52.0%と最も高く、次いで「病気に関する正しい知識を義務教育の中でも教育する」が 46.6%、「プライバシーに配慮した医療・検査体制やカウンセリング体制を充実させる」が 27.0%となっています。



【その他】

ハンセン病、H I V感染症の知識を高める／上記すべて

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向を示しています。



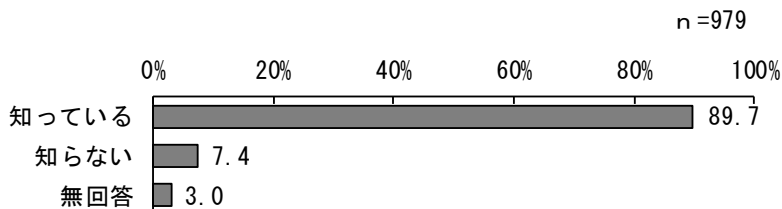


# 同和問題について

## (31) 同和問題や同和地区の存在について

問31 あなたは、同和問題や同和地区があることをご存じですか。(〇印1つ)

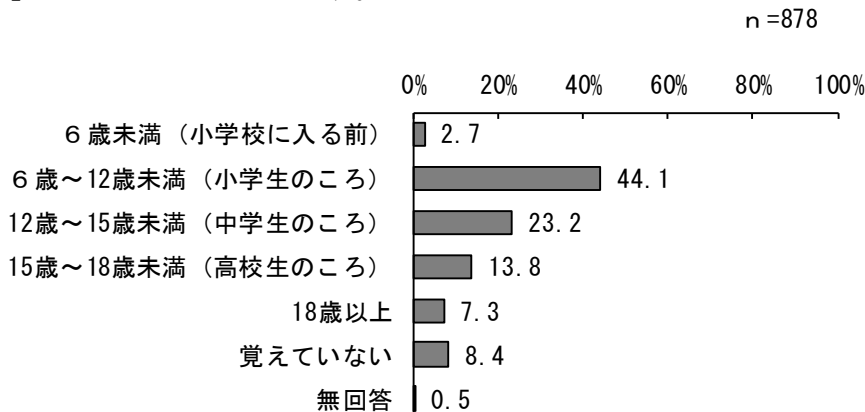
同和問題や同和地区の存在については、「知っている」が89.7%、「知らない」が7.4%となっています。



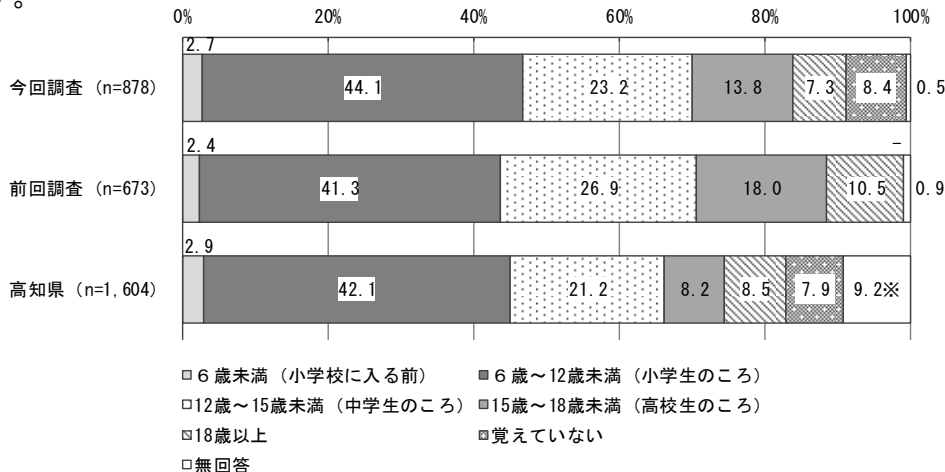
## (32) 同和問題や同和地区についてはじめて知った年齢

問32 (問31で1と回答した方に)あなたが、同和問題や同和地区について、はじめて知ったのはいつですか。(〇印1つ)

同和問題や同和地区についてはじめて知った年齢は、「6歳～12歳未満(小学生のころ)」が44.1%と最も高く、次いで「12歳～15歳未満(中学生のころ)」が23.2%、「15歳～18歳未満(高校生のころ)」が13.8%となっています。



前回調査、高知県の調査と比較すると、「6歳～12歳未満(小学生のころ)」の割合が高くなっています。

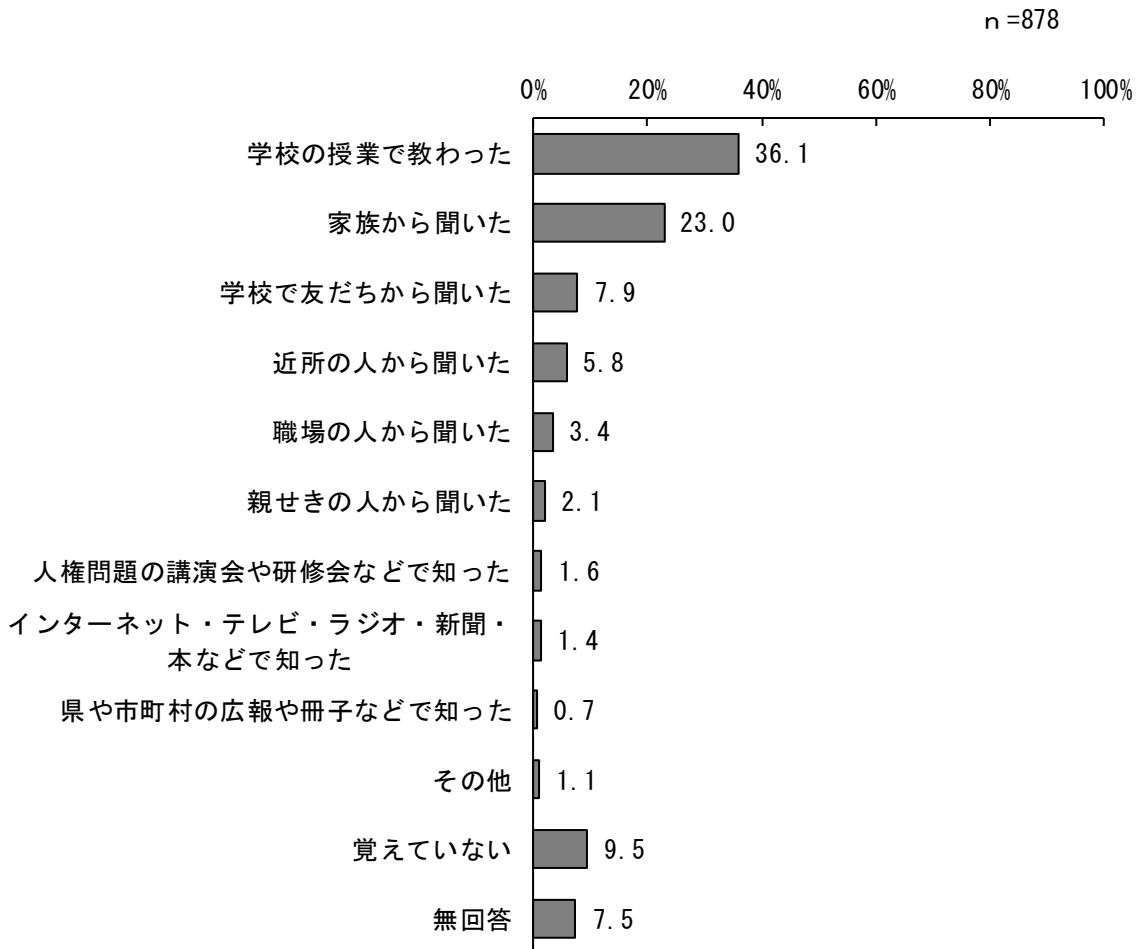


※高知県の「無回答」(9.2%)は、高知県の調査の選択肢である「同和地区や同和問題は知らない」の4.1%を含んだ割合となっています。

(33) 同和問題や同和地区についてはじめて知ったきっかけ

問 33 (問 31 で 1 と回答した方に) あなたが、同和問題や同和地区について、初めて知ったきっかけは何ですか。(○印 1 つ)

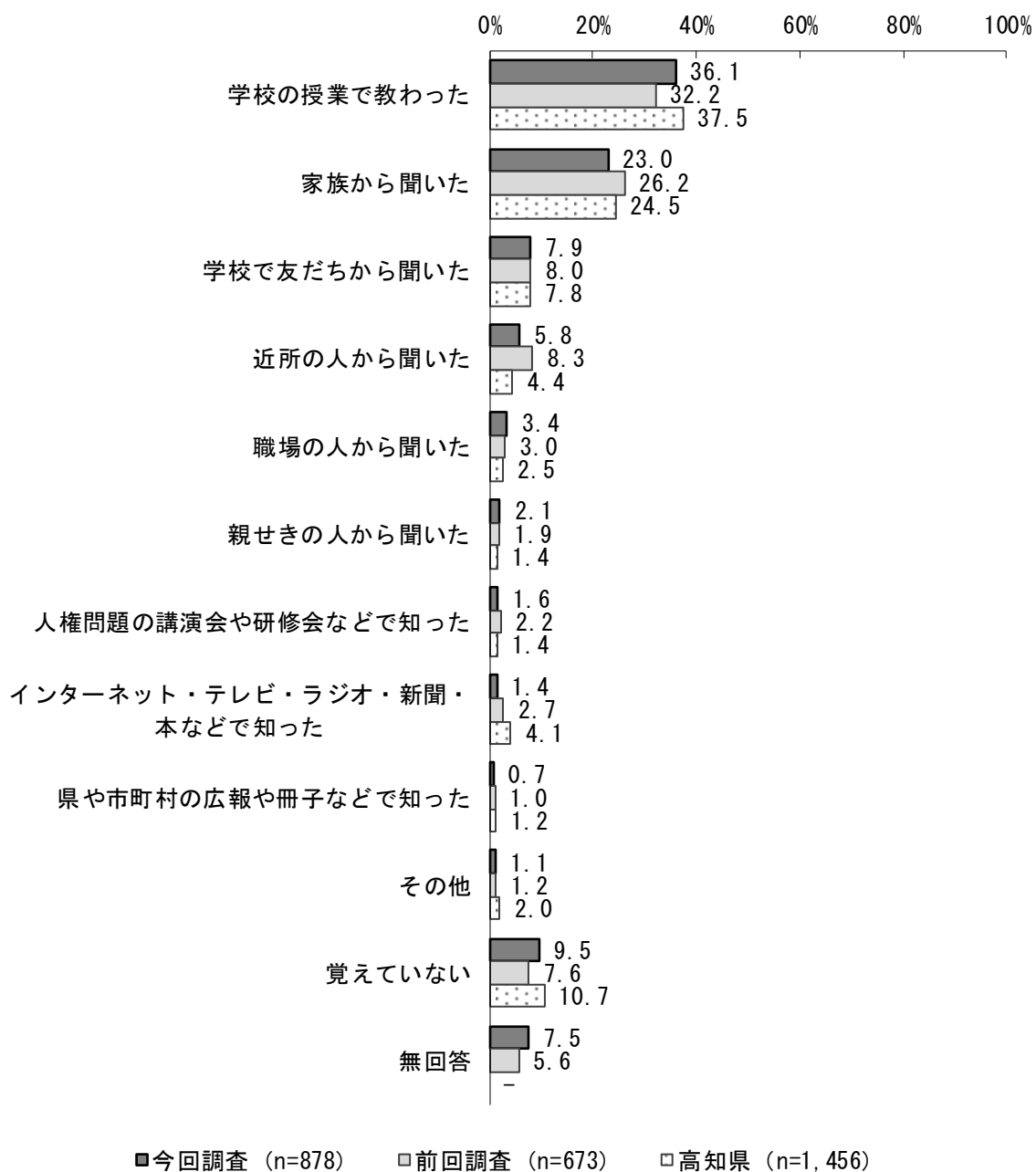
同和問題や同和地区についてはじめて知ったきっかけは、「学校の授業で教わった」が 36.1%と最も高く、次いで「家族から聞いた」が 23.0%、「覚えていない」が 9.5%、「学校で友だちから聞いた」が 7.9%となっています。



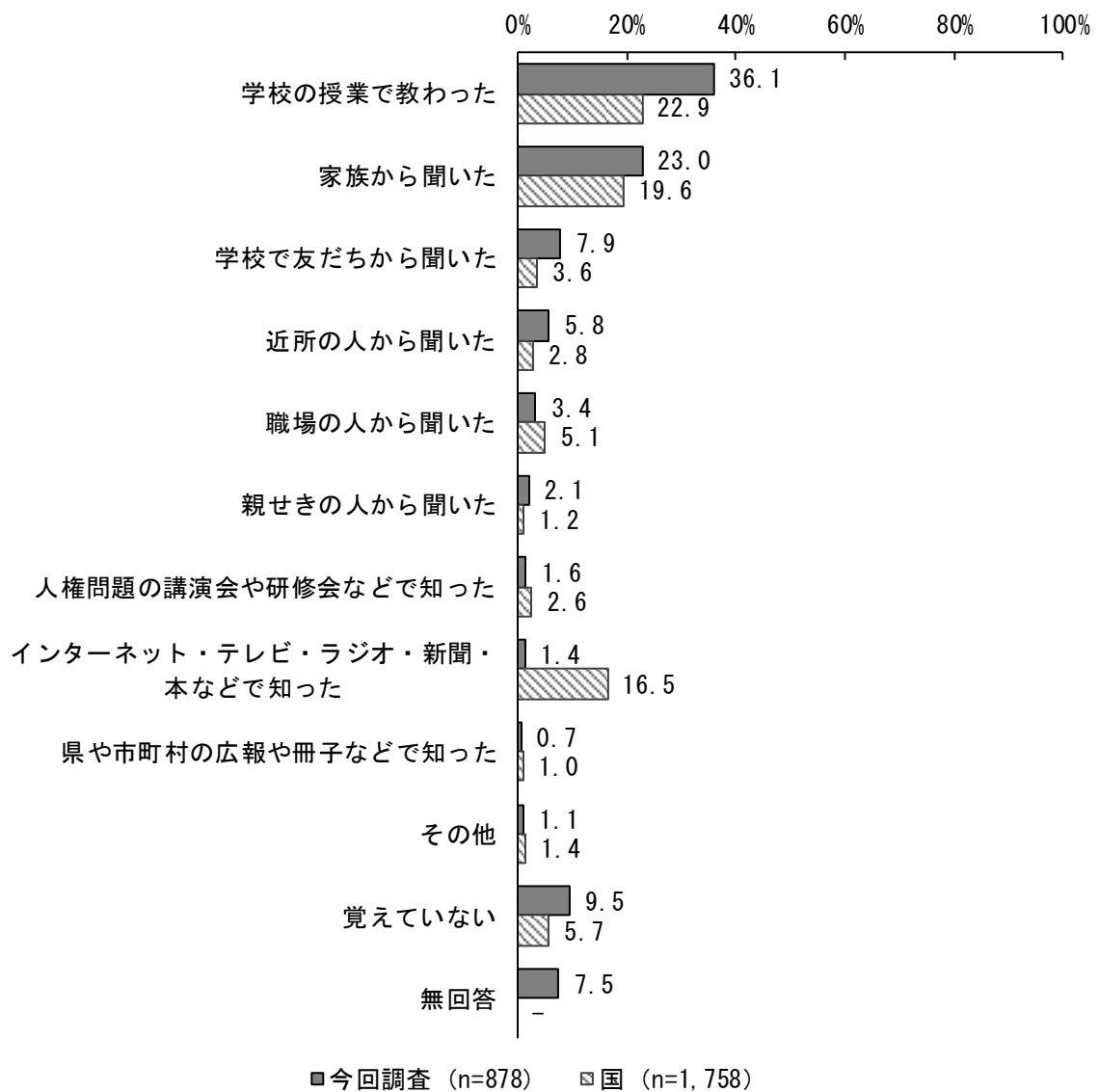
【その他】

育った地区に被差別地区があり、同級生がいたから（私は被差別地区出身ではないが…）／歌手が歌っていた曲で知った。／自分で勉強した。／周囲から部落ということを聞いた／先輩にきいた／地区が近いから／同和地区の子への差別をする場面をみたことから。／友人から

前回調査、高知県の調査と比較すると、概ね同様の傾向を示しています。



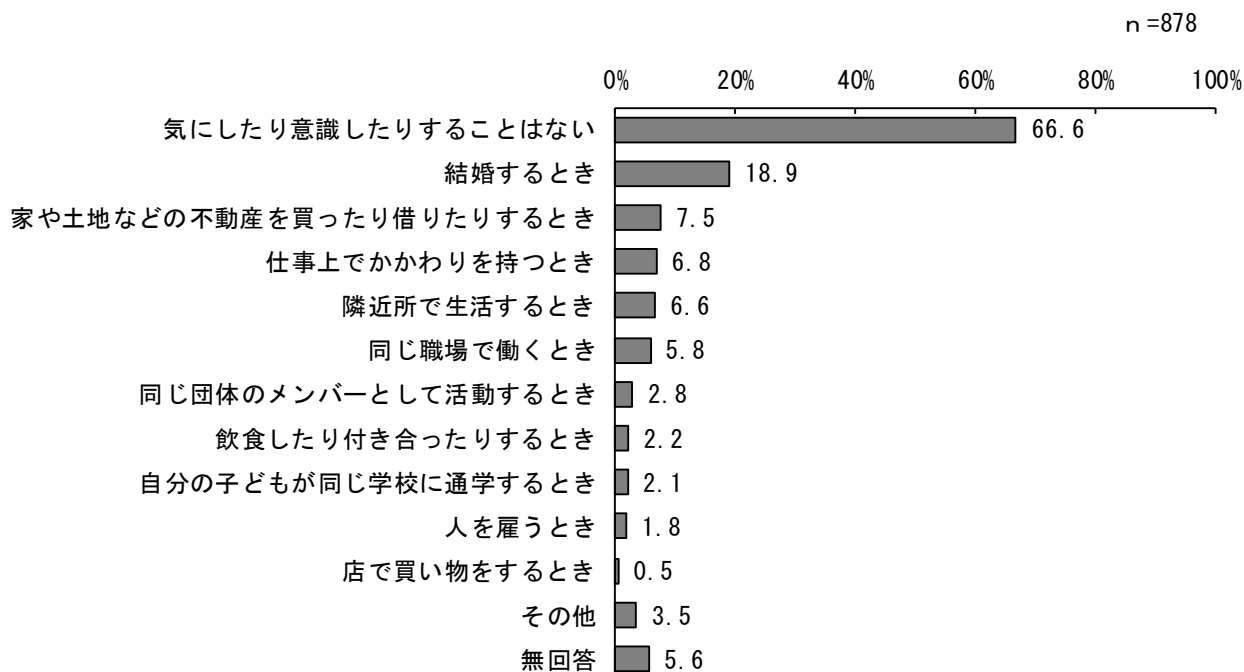
国の調査と比較すると、「学校の授業で教わった」の割合が高くなっており、「インターネット・テレビ・ラジオ・新聞・本などで知った」の割合が低くなっています。



### (34) 同和問題や同和地区の人を気にしたり意識することの有無

問 34 (問 31 で 1 と回答した方に) あなたは、同和地区や同和地区の人ということに気にしたり、意識したりすることがありますか。(〇印いくつでも)

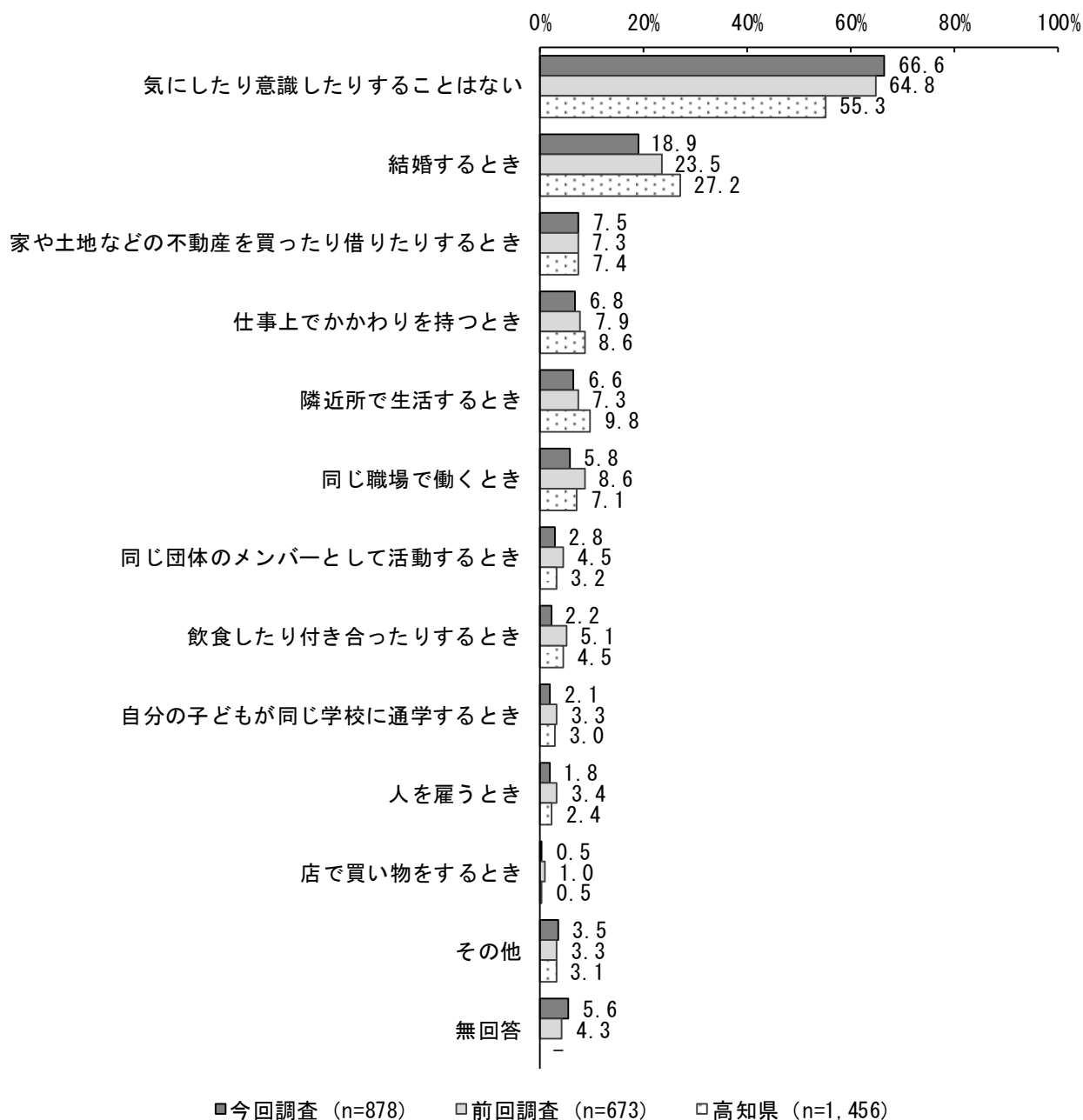
同和問題や同和地区の人を気にしたり意識することの有無については、「気にしたり意識したりすることはない」が 66.6%と最も高く、次いで「結婚するとき」が 18.9%、「家や土地などの不動産を買ったり借りたりするとき」が 7.5%となっています。



#### 【その他】

- 気にしない (回答数 5)
- わからない (回答数 2)
- 人による (回答数 2)
- あまり気にしていない
- お付き合いもしている、他と変わらない。
- かかわりやつながりができた時や言われた時にそうなのかと思う時はある。(そのことで差別しようとは思わない)
- けど、逆差別的発言などあった時は気にする
- こちら側ではなく向こうの方の意識の仕方が、考え方が問題かと!
- そう言われている地区で事故をおこしたりもめ事はないよう気をつけた方がいいのかなと少し考える
- 何かトラブルになった時。
- 教えてくれる人がいる。
- 現場がそういう土地の時
- 接点なし
- 知ってしまったらどうしても意識する。意識はするが特に何も思わない。
- 同和の人が自分達より優遇されている為。
- 同和関係の団体が過剰な補助や権利を求める活動を見た時
- 不合理なことされた
- 本人たちの意識の改革、わからなければ気にすることはない。

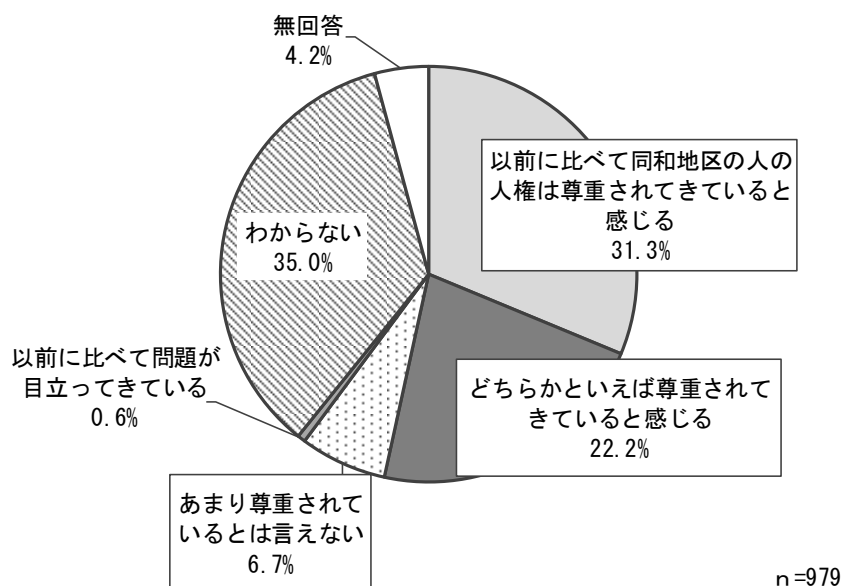
前回調査と比較すると、今回調査では概ね同様の傾向を示しています。  
 高知県の調査と比較すると、「気にしたり意識したりすることはない」の割合が高くなっており、「結婚するとき」の割合がやや低くなっています。



### (35) 同和地区の人に対する人権の尊重への印象

問 35 近年（5～6年前と比べて）、同和地区の人の人権は尊重されてきているとお感じになりますか。（○印1つ）

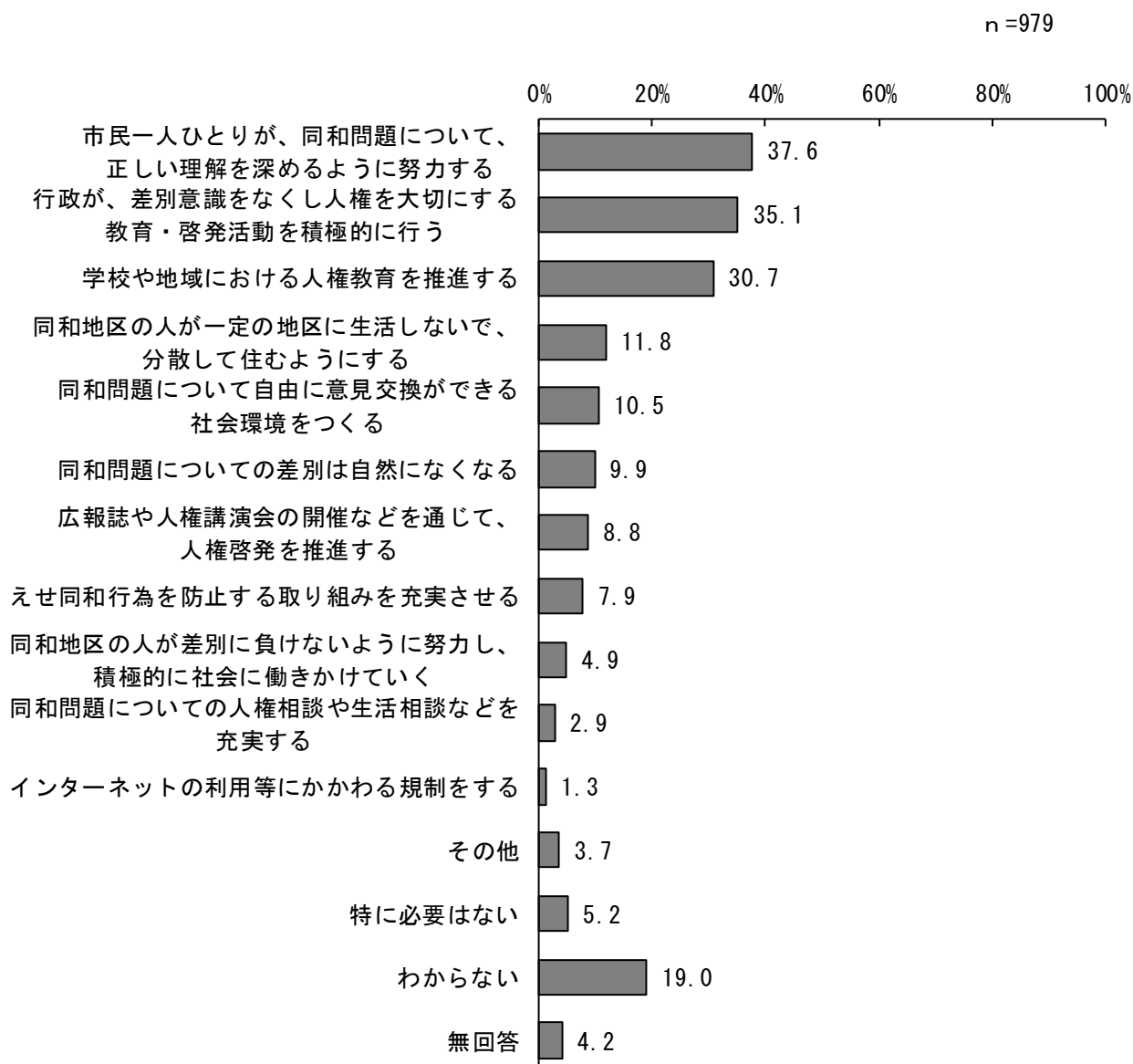
近年における同和地区の人に対する人権の尊重への印象については、「わからない」が35.0%と最も高く、次いで「以前に比べて同和地区の人の人権は尊重されてきていると感じる」が31.3%、「どちらかといえば尊重されてきていると感じる」が22.2%、「あまり尊重されているとは言えない」が6.7%となっています。



### (36) 同和問題を解決するために必要だと思うこと

問 36 同和問題を解決するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○印3つまで)

同和問題を解決するために必要だと思うことは、「市民一人ひとりが、同和問題について、正しい理解を深めるように努力する」が 37.6%と最も高く、次いで「行政が、差別意識をなくし人権を大切にする教育・啓発活動を積極的に行う」が 35.1%、「学校や地域における人権教育を推進する」が 30.7%となっています。



#### 【その他】

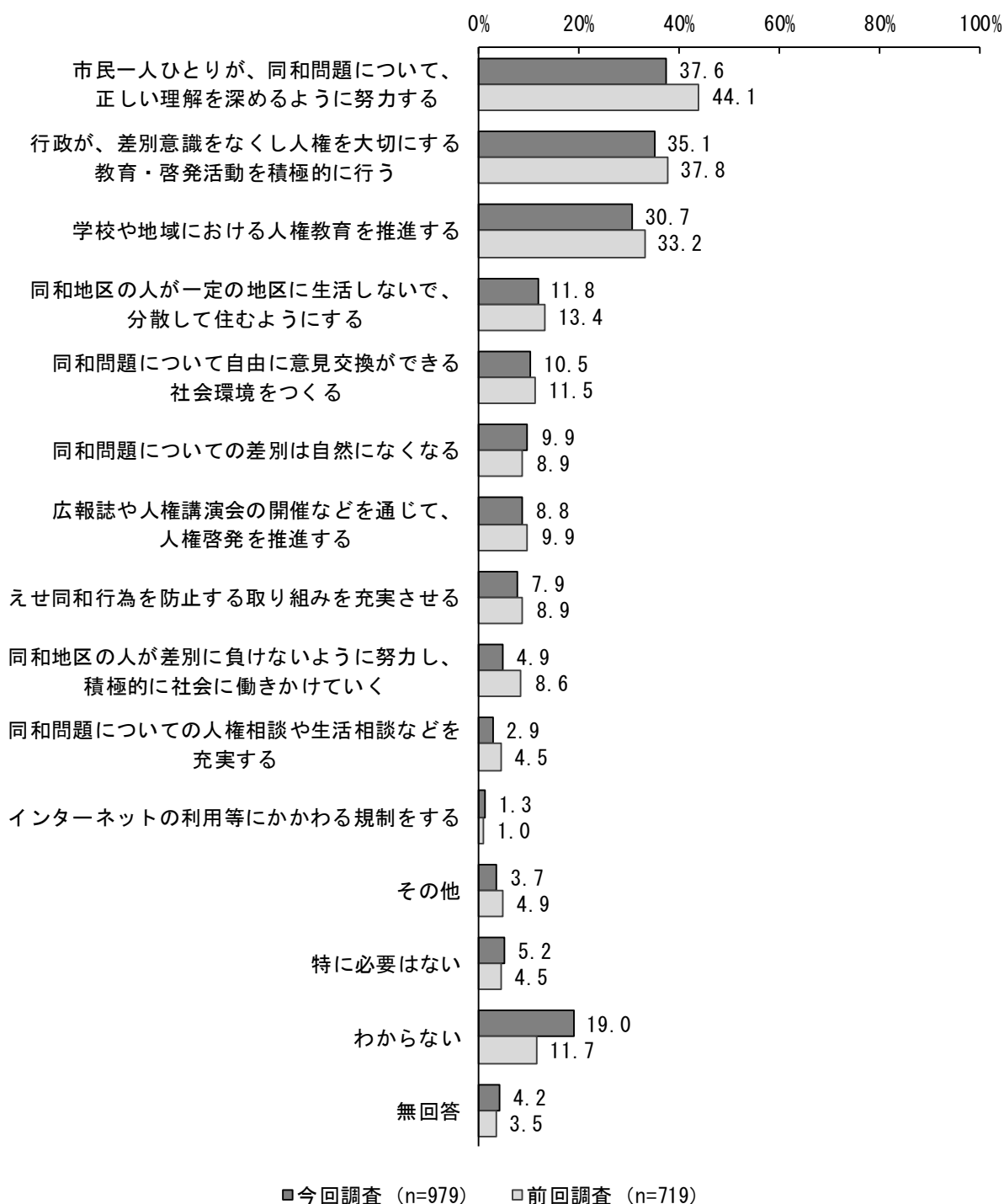
- 「同和」「部落」という言葉が存在する限り、解決することはない。学校で教育することで、永遠にその存在はなくなる。私の友人にも、いわゆる「部落」生まれの子がおって、知られてしまうことをひどく心配していた。私よりひとまわり上の年齢の職場の男性で、「部落の奴らは〇〇だ」などと言う人もいる。いまだに、そんなことを言う人もいることにガックリしました。
- おしえていくから問題になるのでみんなわすれていけばその場所はとくべつな場所じゃなくなる。
- すごくいい方達もいます。その中でも本当に恐ろしい方もいます。
- その人のカルマ。※注
- むしろ優遇されすぎているとねたまれている。



- 過去の話になってきているので、むしかえしたりしない方が良いと思う。
- 学ぶことがマイナスにならない人権教育や学習の場の質の向上。
- 学校で教えない。特権を与えない。
- 学校で不必要に同和教育をしない事、あえて教える事はない。行政は同和地区に対して他の住民と同じ様に扱う必要がある。
- 逆に同和でない人が、懸命に働いてもお金に困り大変な人が多い。逆差別の感じもあります。
- 逆に同和地区出身を権力としているのが変。お金も多いし。
- 啓発活動を積極的にしすぎると今の子供は同和を知らない子供が多いので逆に教えるようになるのではないか？
- 子供などに教える事はない。自然になくなると思う。
- 小・中学校で学んだ記憶があるが、そもそも学ぶ必要があるのか？と思う。「四万十市の～地区が～」と聞いた事はあるが、昔の事なのでわざわざ教育で教える必要がありますか？「差別してはダメ」という言葉が差別を生むのでは…。
- 寝た子を起すなどは思わない。知った上で差別しない事は大事。けど実際、逆差別もあると聞く。地区の人と共に分かり合っていく必要性を感じる。
- 昔そういう事があったと教育するのはいいと思うが、現在その場所がどこなのか教える必要はないと思う。
- 同和の人を行政が特別な扱いをしない！
- 同和を問題にしすぎることと、同和地区に住む人自身も国家歌う時起立せんかったり、逆にアピールしてるから面倒だなと思ってさげたくなることをしてることを向こうも分かるべき。
- 同和地区があることじたいが問題。
- 同和地区とか区別をせず、普通に生活する事は出来ないのか、昔の出来事を知る事も大切であるが、知った事で差別が生じる事もある。
- 同和地区に建て並ぶ独特な建物をそろそろ立て直す。
- 同和地区に住む人の人間性に問題がある為、改善は困難でしょう。
- 同和地区の存在を知られない様にする。
- 同和地区の方を特別扱いしない事。
- 同和地区を無くす、差別制度を無くし個人の能力が向上する様教育、就労にむけて支援する。この話をする時点で差別をしていると思う。どこの地域でも教育が進んでいなければ取り組みを、就職が難しければ支援をすると思う。何百年も前の制度の歴史が現在の人にも影響しているのはなぜ？そこを考えれば問題解決の糸口になるのでは。
- 同和問題については小学校で教わった。同和教育が始まって同和地区の子供のいじめがあった。小学校で取りあつかうには早いと思う。もしくははしなくてもいいと思う。
- 同和問題を意識させることが問題。
- 同和問題を学ぶ形ではなく、多様な人を受け入れる考え方の教育をすることがよい。→同和地区の歴史を次の世代に残すことが次の差別にならない教育が必要。
- 同和問題を問題化するからひどくなる、だからしないようにする。
- 同和利権を無くす。完全に平等に扱う。
- 本気でなくそうと思えばとっくに無くなっていると思う。
- 歴史の教育を取り入れ誰が何の目的で同和地区を設けたのかを人々に教える。

〔※注〕「カルマ」とは、身体・言語・心による人間の働き・行為を意味する言葉で、行為は必ずその結果をもたらし、また現在の事態は必ずそれを生む行為を過去に持っているとする思想があります。出典『大辞林 第三版』

前回調査と比較すると、今回調査では概ね同様の傾向を示していますが、「市民一人ひとりが、同和問題について、正しい理解を深めるように努力する」の割合がやや低くなっています。

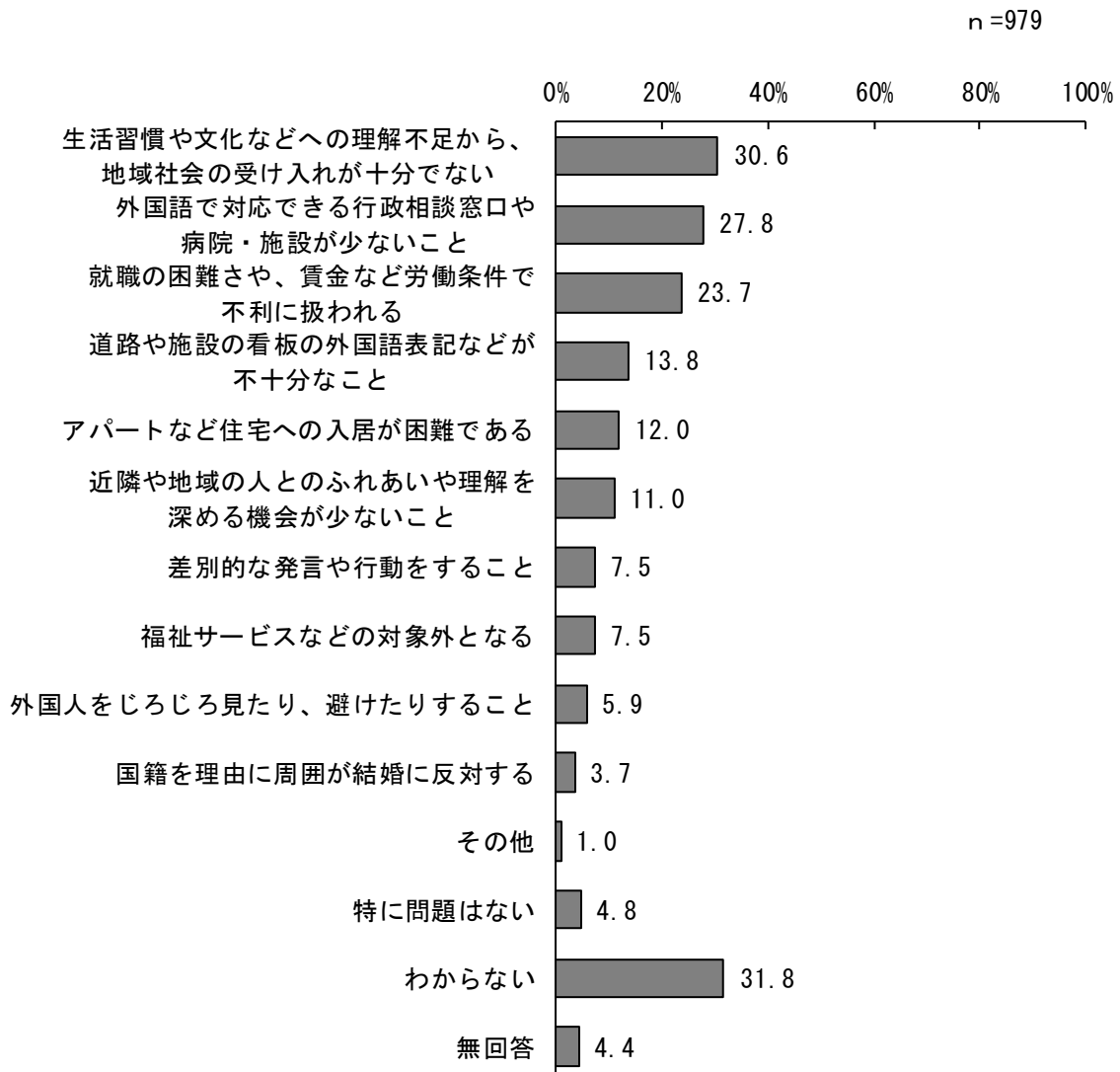


## 外国人の人権について

### (37) 外国人に関して人権上問題があると思う事柄

問 37 外国人が地域で生活するうえで、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。  
(○印3つまで)

外国人に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのは、「わからない」が31.8%と最も高く、次いで「生活習慣や文化などへの理解不足から、地域社会の受け入れが十分でない」が30.6%、「外国語で対応できる行政相談窓口や病院・施設が少ないこと」が27.8%、「就職の困難さや、賃金など労働条件で不利に扱われる」が23.7%となっています。

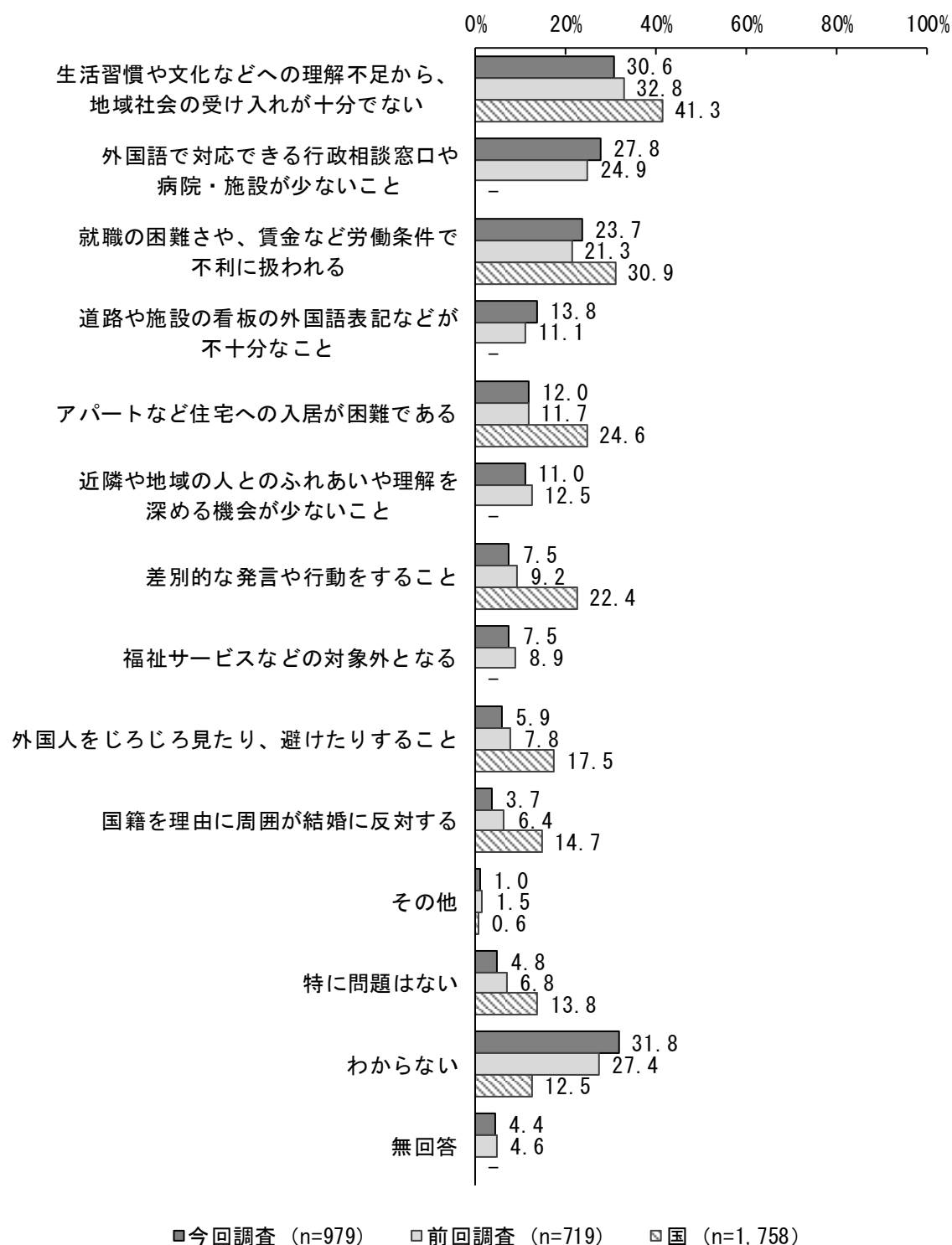


#### 【その他】

外国人がいないのでよくわからない。／外国人に対する法整備が十分でない／外国人労働者を雇う彼らが人権も守られていると感じられる様な労働条件であるかチェックする社会のシステム。又、日本社会に適応出来るような教育システム。／近くに住んでる外国人がいないのでわからない／職業訓練などと言いながら、安い賃金でいように使われている人もいる。／身の回りに外国人がいらない。／日本の習慣等理解してもらおう場を設ける。／予備知識があっけてきているので、自分の生活は自分で守る。

前回調査と比較すると、今回調査では概ね同様の傾向を示しています。

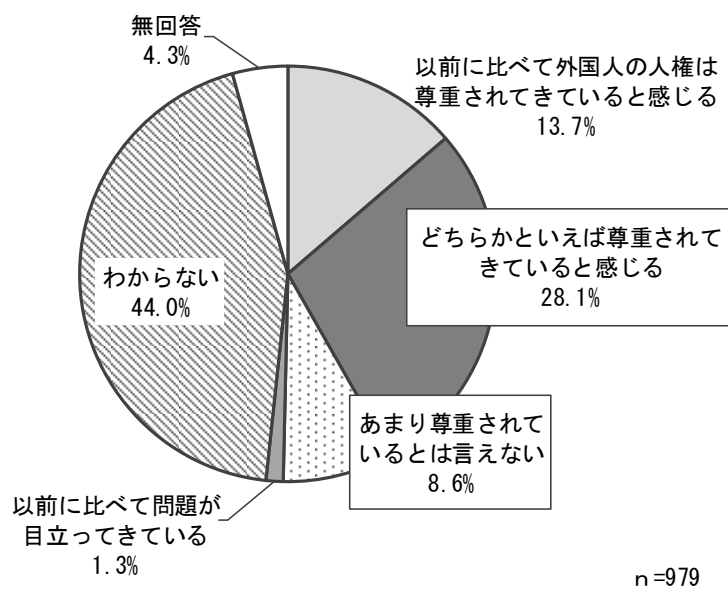
国の調査と比較すると、「わからない」の割合が高くなっており、「生活習慣や文化などへの理解不足から、地域社会の受け入れが十分でない」、「アパートなど住宅への入居が困難である」、「差別的な発言や行動をすること」、「外国人をじろじろ見たり、避けたりすること」、「国籍を理由に周囲が結婚に反対する」の割合が、いずれも10%以上低くなっています。



### (38) 外国人に対する人権の尊重への印象

問 38 近年（5～6年前と比べて）、外国人の人権は尊重されてきているとお感じになりますか。（○印1つ）

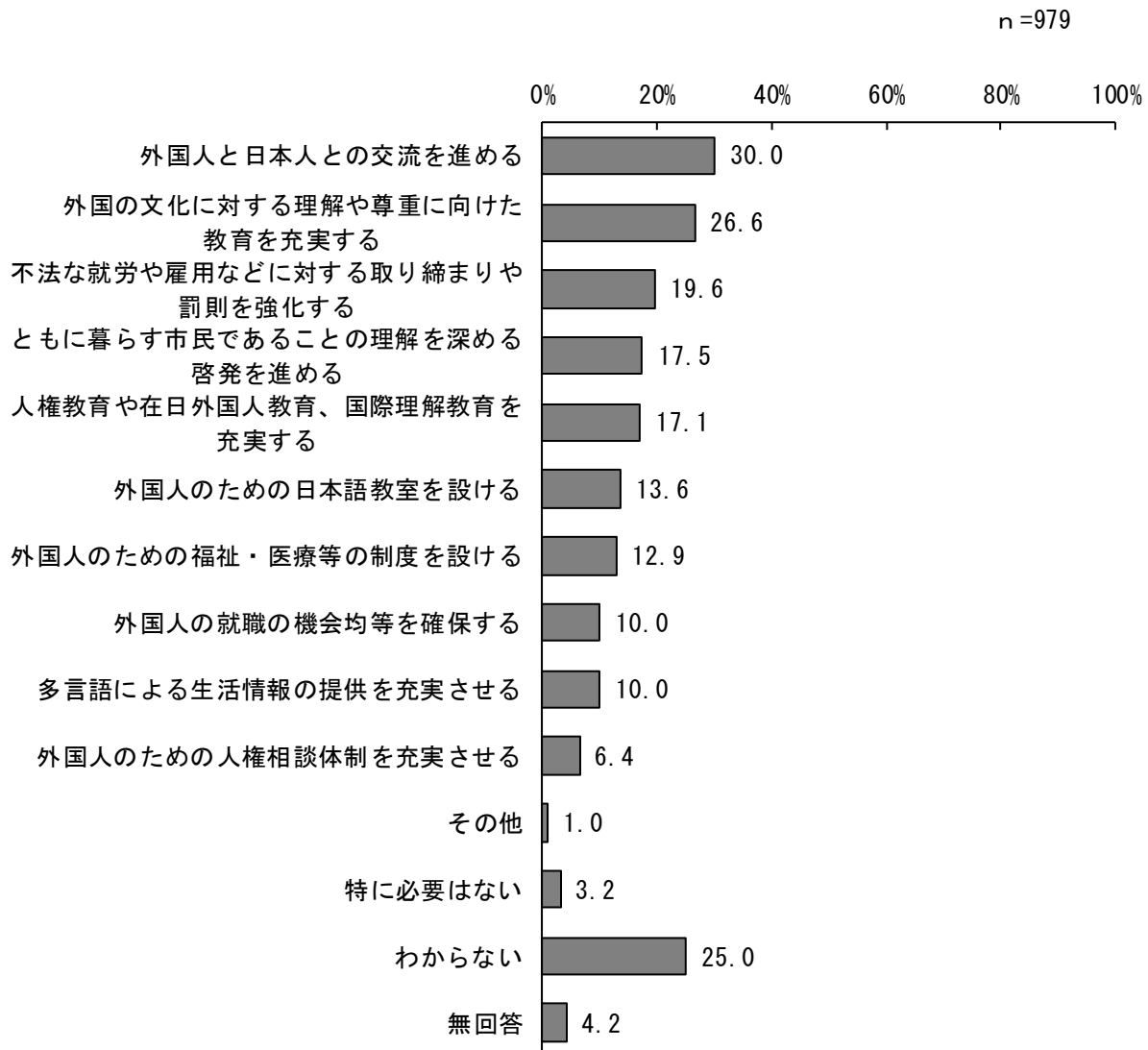
近年における外国人に対する人権の尊重への印象については、「わからない」が44.0%と最も高く、次いで「どちらかといえば尊重されてきていると感じる」が28.1%、「以前に比べて外国人の人権は尊重されてきていると感じる」が13.7%、「あまり尊重されているとは言えない」が8.6%となっています。



### (39) 外国人の人権を守るために必要だと思うこと

問 39 外国人の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇印3つまで)

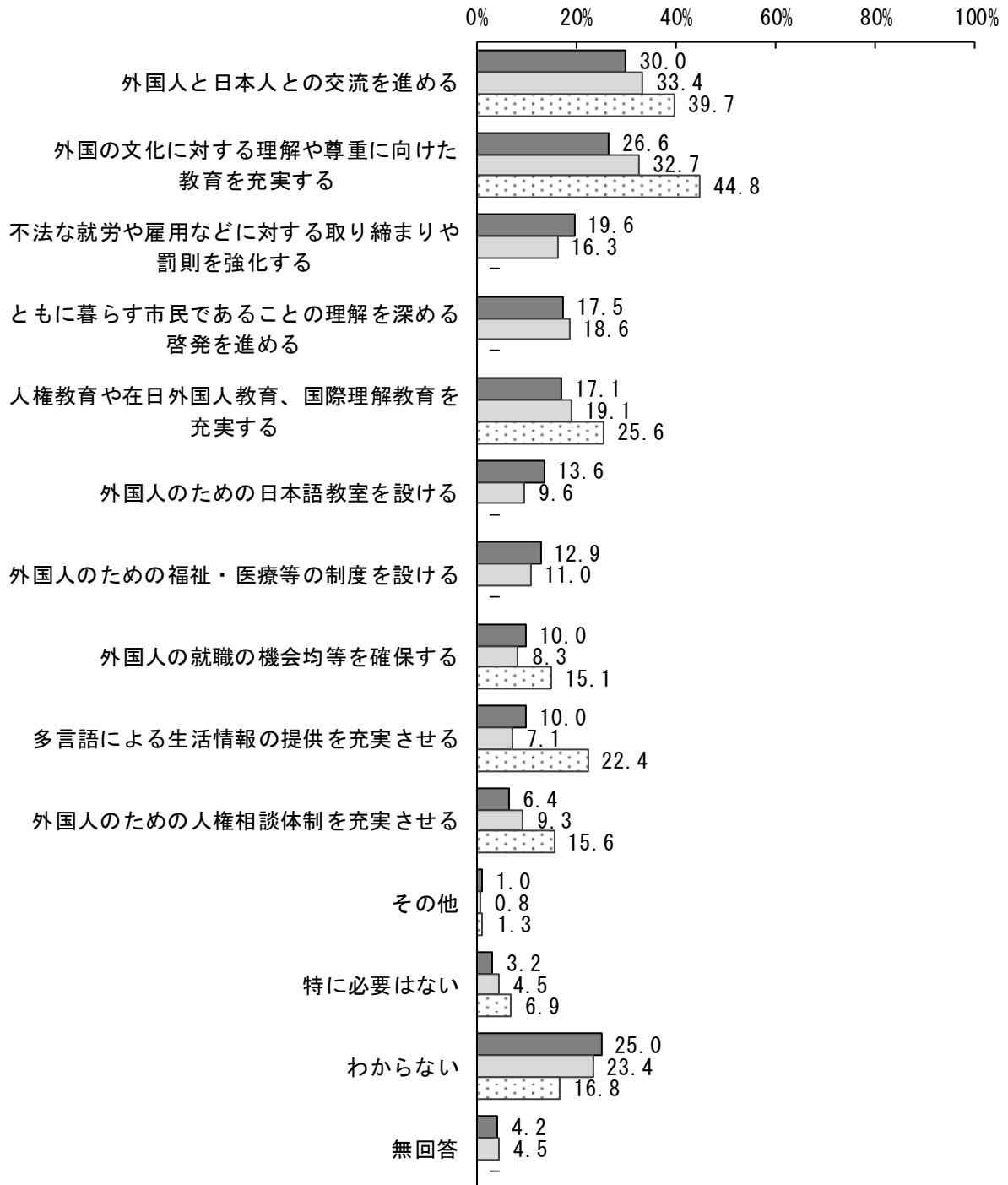
外国人の人権を守るために必要だと思うことは、「外国人と日本人との交流を進める」が30.0%と最も高く、次いで「外国の文化に対する理解や尊重に向けた教育を充実する」が26.6%、「わからない」が25.0%、「不法な就労や雇用などに対する取り締まりや罰則を強化する」が19.6%となっています。



#### 【その他】

外国人にも日本の文化、マナーを習得してもらおう／外国人に日本語のレクチャー、生活習慣、文化の教育をし、協調性を高める。※日本の生活におけるルール違反等がへれば軋みもへる／郷にいてはと言うから、日本で暮らしたいなら、日本のことを知って、自分の国とは違うということを分かった上で暮らすべき／自分が外国に行き生活してみる。／地域文化を知り●する機会を増やす。／特別視する必要はない／本人たちの努力も必要

前回調査と比較すると、今回調査では概ね同様の傾向を示しています。  
 高知県の調査と比較すると、「外国の文化に対する理解や尊重に向けた教育を充実する」、「多言語による生活情報の提供を充実させる」の割合が低くなっています。



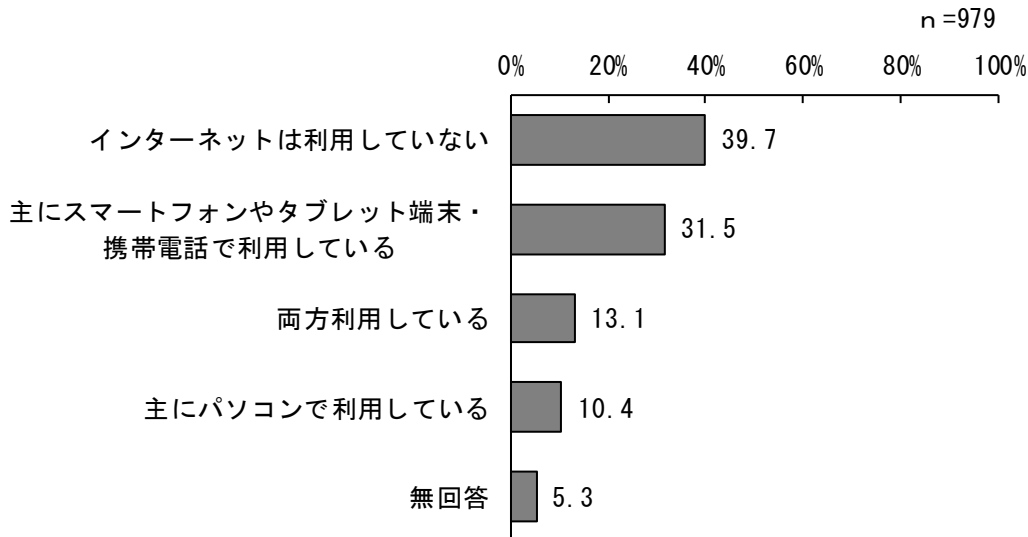
■今回調査 (n=979)    □前回調査 (n=719)    □高知県 (n=1,604)

# インターネットに関する人権問題について

## (40) インターネットの利用状況について

問 40 あなたはふだん、インターネットを利用していますか。(○印1つ)

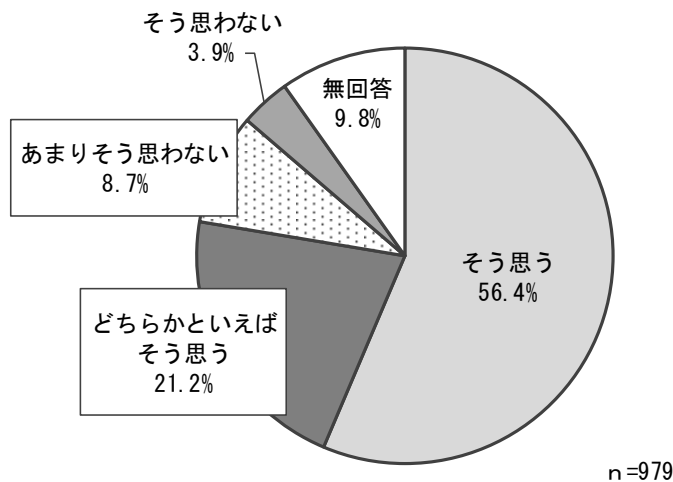
ふだんのインターネットの利用状況については、「インターネットは利用していない」が39.7%と最も高く、次いで「主にスマートフォンやタブレット端末・携帯電話で利用している」が31.5%、「両方利用している」が13.1%となっています。



## (41) インターネットなどによる人権への悪影響や配慮が必要なケースについて

問 41 近年(5~6年前と比べて)、インターネットやSNSなどの普及に伴う人権への悪影響や、人権に配慮が必要となるケースが増えていると思いますか。(○印1つ)

近年、インターネットなどで人権への悪影響や配慮が必要なケースが増えていると思うかについては、「そう思う」が56.4%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が21.2%、「あまりそう思わない」が8.7%、「そう思わない」が3.9%、「無回答」が9.8%となっています。

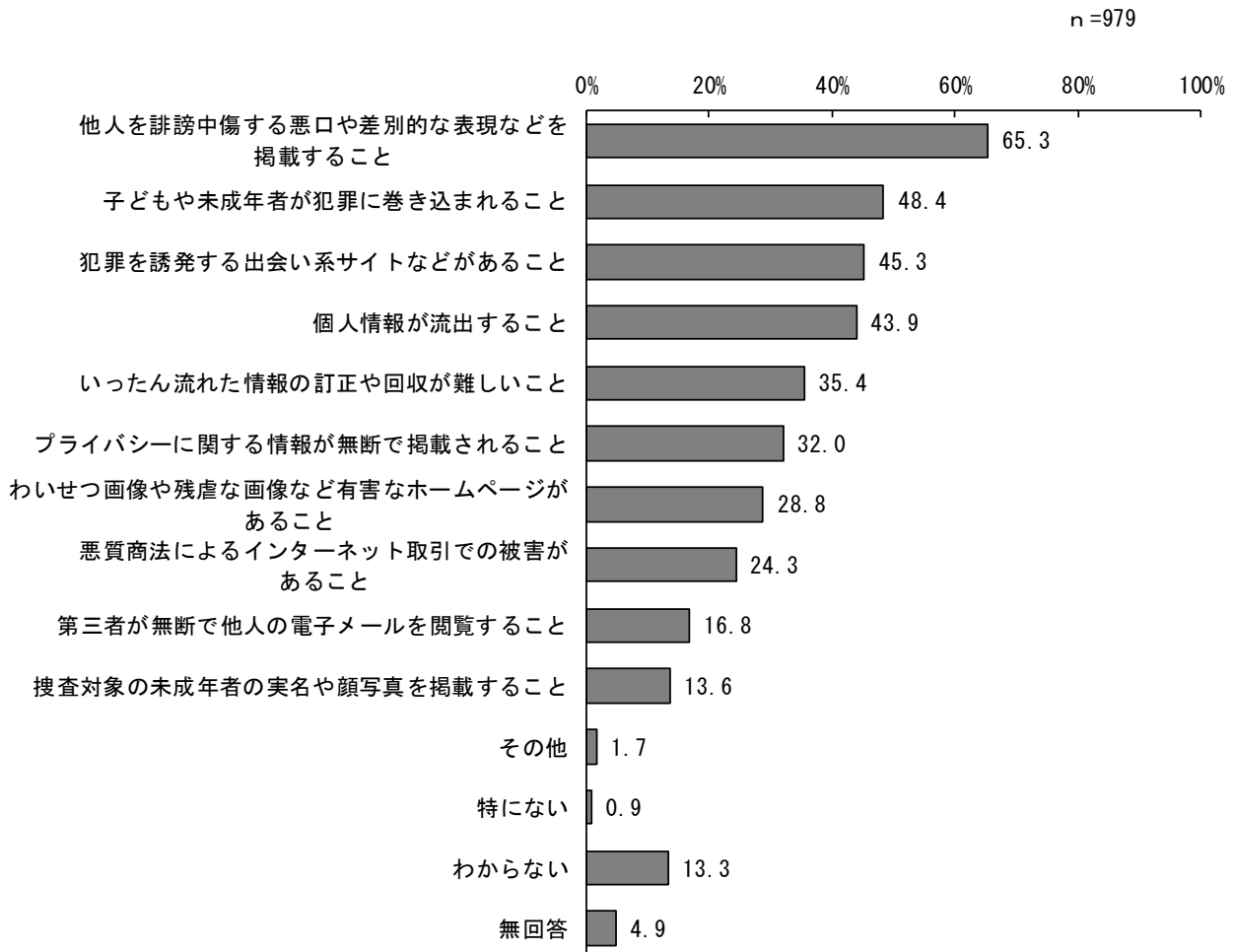




## (42) インターネットに関して人権上問題があると思う事柄

問 42 インターネットに関することで、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。  
(○印いくつでも)

インターネットに関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのは、「他人を誹謗中傷する悪口や差別的な表現などを掲載すること」が 65.3%と最も高く、次いで「子どもや未成年者が犯罪に巻き込まれること」が 48.4%、「犯罪を誘発する出会い系サイトなどがあること」が 45.3%となっています。



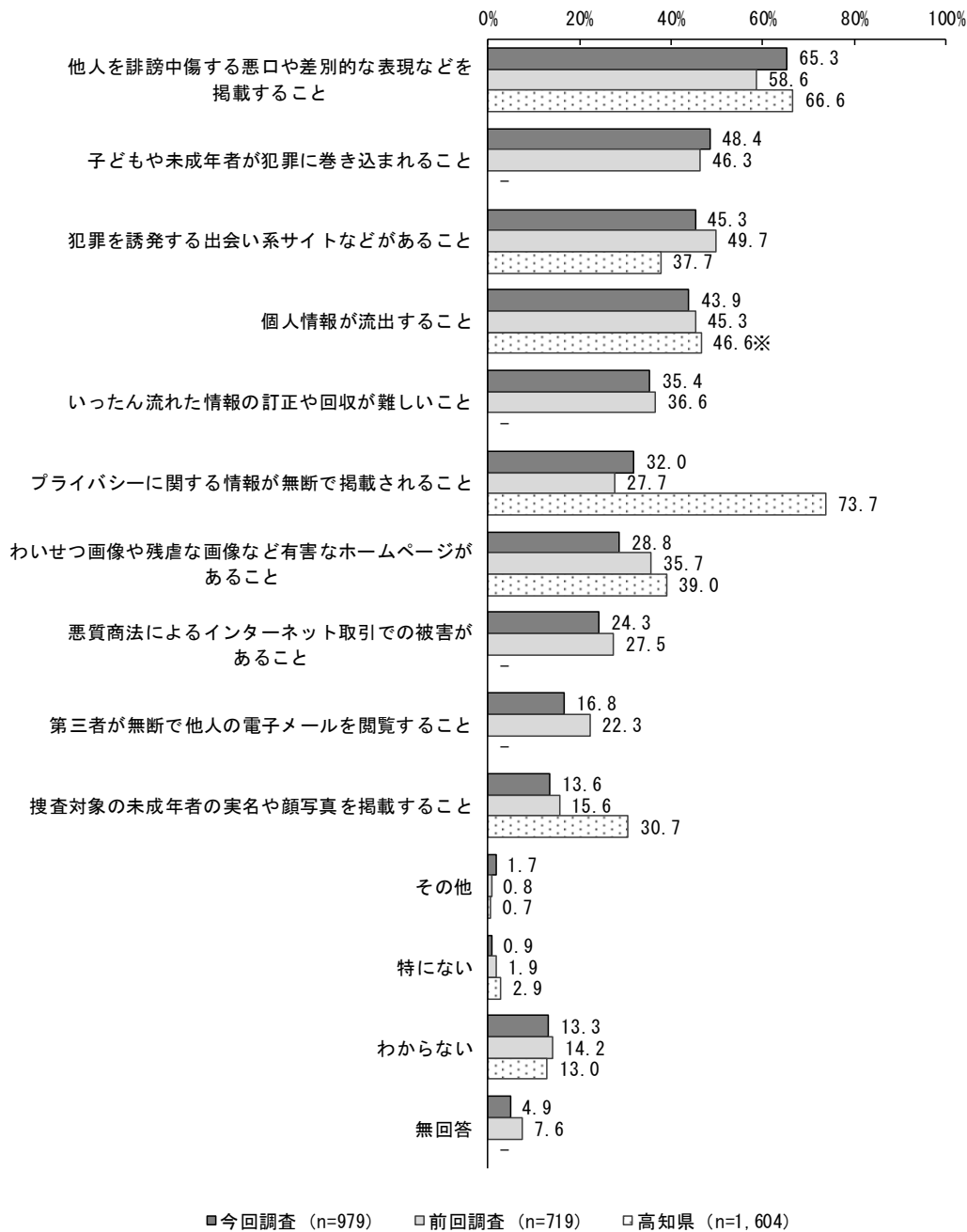
### 【その他】

- 24時間休みなく活用出来る為、依存性などの社会問題が出ている。これは生命を脅かすことにつながるのでは。
- そもそもインターネットの世界に人権はないと思っている。
- マスコミによる暴威！
- まだまだ未成熟な未成年者も自由に使え、「責任能力」を越えたところはインターネット（遊具）があるところ。
- わからないけれどインターネットがなくなればと思う。
- 依存してしまう方がいる。
- 見た事がない。TVの情報にて感じる。
- 使用しなければ関係ない。
- 子供（小・中）に携帯電話を常時持たせることはよくないと判断します。保護者の監視下で携帯させるべきと思う。

- 自分たちもそのようなことがあることを覚悟が必要。
- 上記すべて。
- 情報を流す時に個人の名前（書き込んだ本人の名前）を出さなくても良い事が問題である。
- 人生にのりおくらせていて分らない。
- 無知なものがネットの中では他人の人権を軽視しがちな事。

前回調査と比較すると、今回調査では「他人を誹謗中傷する悪口や差別的な表現などを掲載すること」の割合がやや高くなっており、「わいせつ画像や残虐な画像など有害なホームページがあること」がやや低くなっています。

高知県の調査と比較すると、「プライバシーに関する情報が無断で掲載されること」、「捜査対象の未成年者の実名や顔写真を掲載すること」の割合が低くなっています。

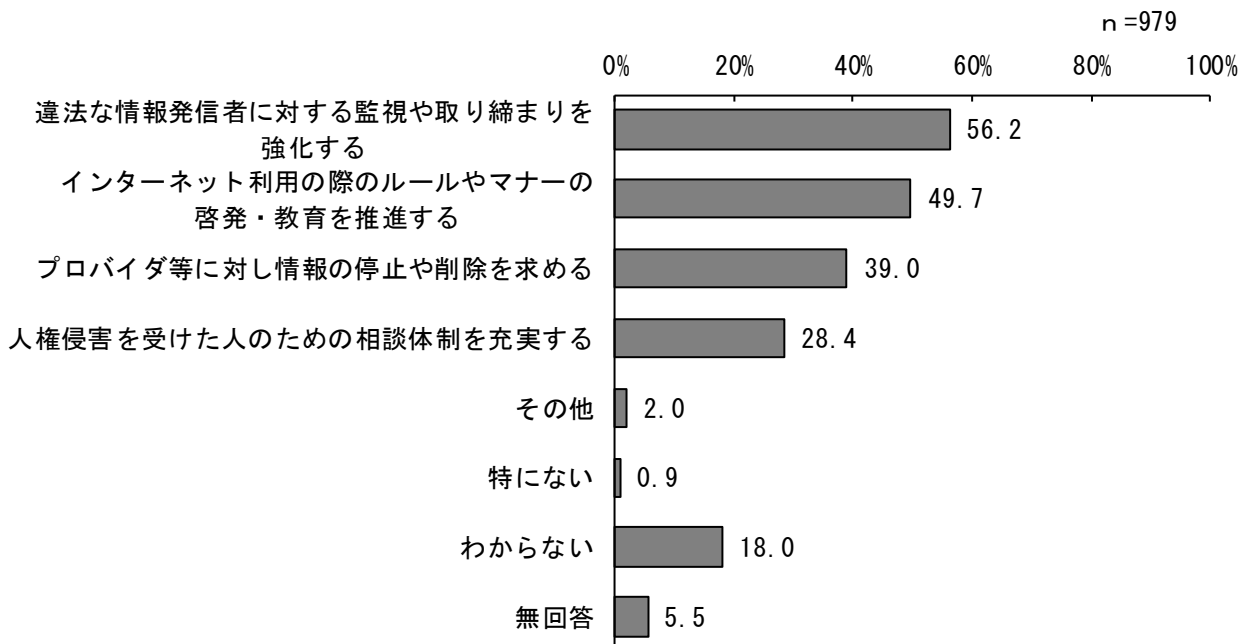


※「個人情報が流出すること」における高知県の割合は、高知県の調査の選択肢である「知らない間に自分のことが掲載されていること」の割合を入れてしています。

(43) インターネットによる人権侵害を防ぐために必要だと思うこと

問 43 インターネットによる人権侵害を防ぐためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○印3つまで)

インターネットによる人権侵害を防ぐために必要だと思うことは、「違法な情報発信者に対する監視や取り締まりを強化する」が 56.2%と最も高く、次いで「インターネット利用の際のルールやマナーの啓発・教育を推進する」が 49.7%、「プロバイダ等に対し情報の停止や削除を求める」が 39.0%となっています。



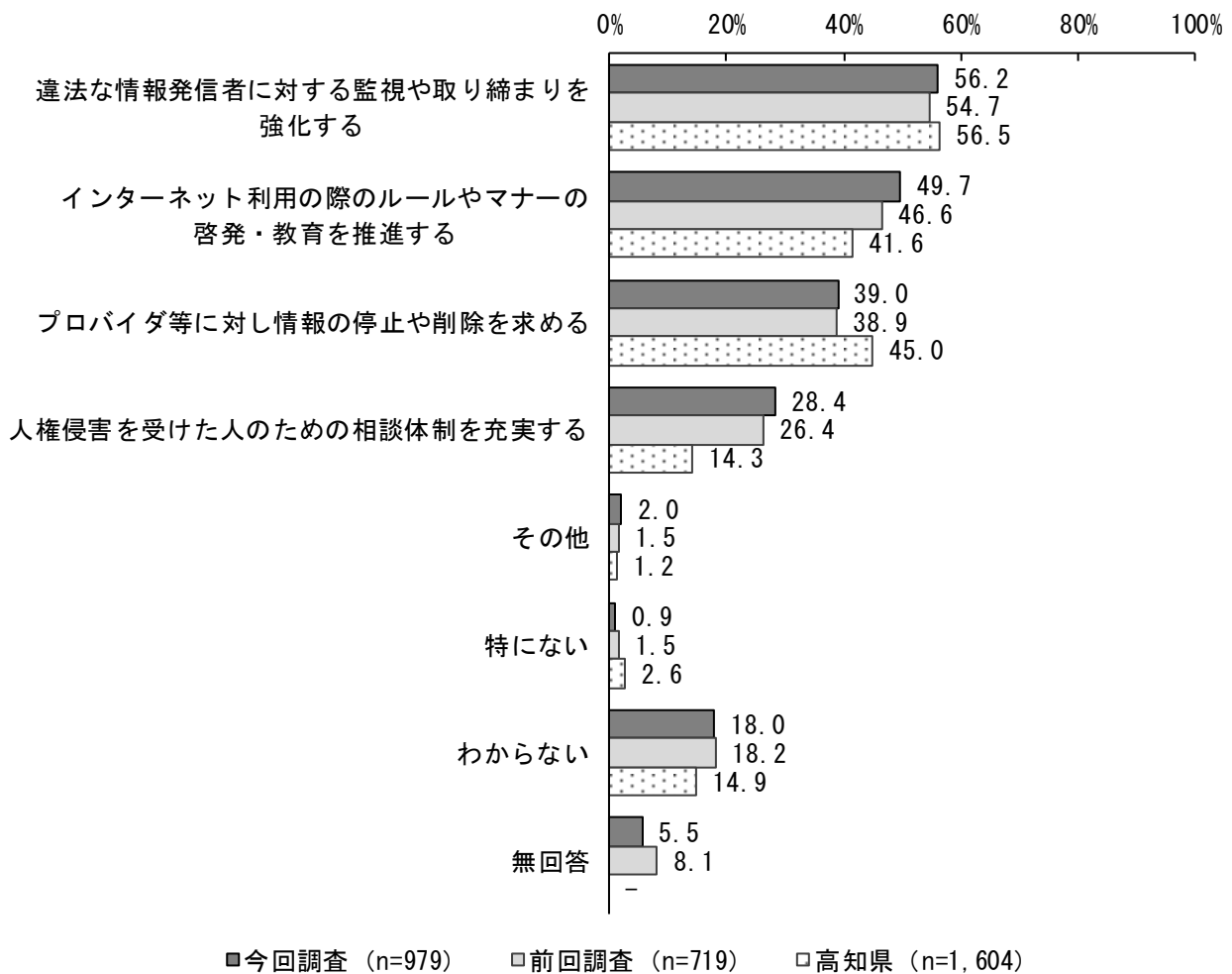
【その他】

- 2に関して、そもそもインターネット利用のルールというが、“人”としてのルールをちゃんと分かってたらとも思う。閲覧者のたださわぎたいだけの感じもある…人とのつながりが大事ですね。
- インターネットに人権をもとめても意味がない。人権はないものと思って利用する！
- インターネットの仕組みを教える。(完全匿名などありえないなど)
- インターネットの正しい利用方法を学校でおしえる。セキュリティや運用方法など。
- セキュリティの強化。
- どうしても防げないもの、予防なども不可能だと思う。
- ネット依存しない、現実社会の充実をはかる。ネットで人権侵害する人は、他に楽しみのないヒマな人たちであると考えます。他に楽しみを見い出せるようにするべき。また、徹底的に調べ上げ、人権侵害をしたことに刑罰を処するべき。
- 違法な案件に対する処罰を厳しくする。
- 外国語が多くてついていけない。
- 各自の自覚。
- 学校では、スマホをただ持ち込み禁止にするだけでなく、きちんと利用する上でのデメリットや正しい利用方法を教える必要がある。
- 使用しない事。
- 上記すべて。
- 情報を流出した法人に対する法整備。
- 情報発信者の名前、実名を出すよう法律で決める事。
- 人権を無視した発信者への罰則が甘すぎる。又、必ず特定することを徹底する！
- 人権侵害をしない人になる教育や家庭教育。

- 人権人権といいすぎでは。
- 他人の誹謗中傷を掲載した人をすぐ特定できるようにし、刑罰とか罰金を科す。
- 年齢に応じた使わせ方を国・法で決めていく。個々のstopがかからなくなっている。こうなることは分かっていたはず。社会的に今大問題。後手後手になっている今、解決策は見い出せない。強い規制が重要。世界視野で見ても…注意喚起してもなおせないおらない今の親、中毒になってしまっている。保・小・中でも大きな問題です。

前回調査と比較すると、今回調査では概ね同様の傾向を示しています。

高知県の調査と比較すると、「インターネット利用の際のルールやマナーの啓発・教育を推進する」、「人権侵害を受けた人のための相談体制を充実する」の割合が高くなっており、「プロバイダ等に対し情報の停止や削除を求める」の割合がやや低くなっています。

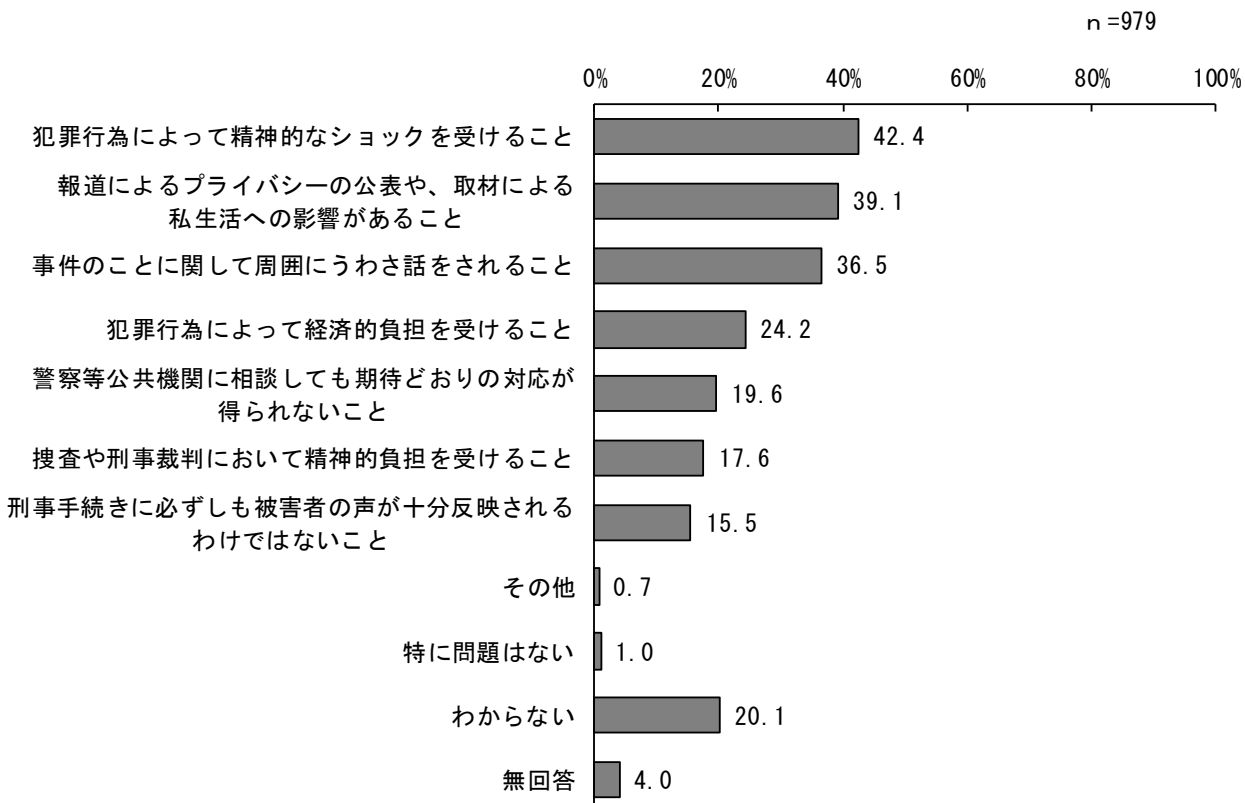


## 犯罪被害者やその家族の人権について

### (44) 犯罪被害者やその家族に関して人権上問題があると思う事柄

問 44 犯罪被害者やその家族の人権に関する事で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(○印3つまで)

犯罪被害者やその家族に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのは、「犯罪行為によって精神的なショックを受けること」が 42.4%と最も高く、次いで「報道によるプライバシーの公表や、取材による私生活への影響があること」が 39.1%、「事件のことにに関して周囲にうわさ話をされること」が 36.5%となっています。

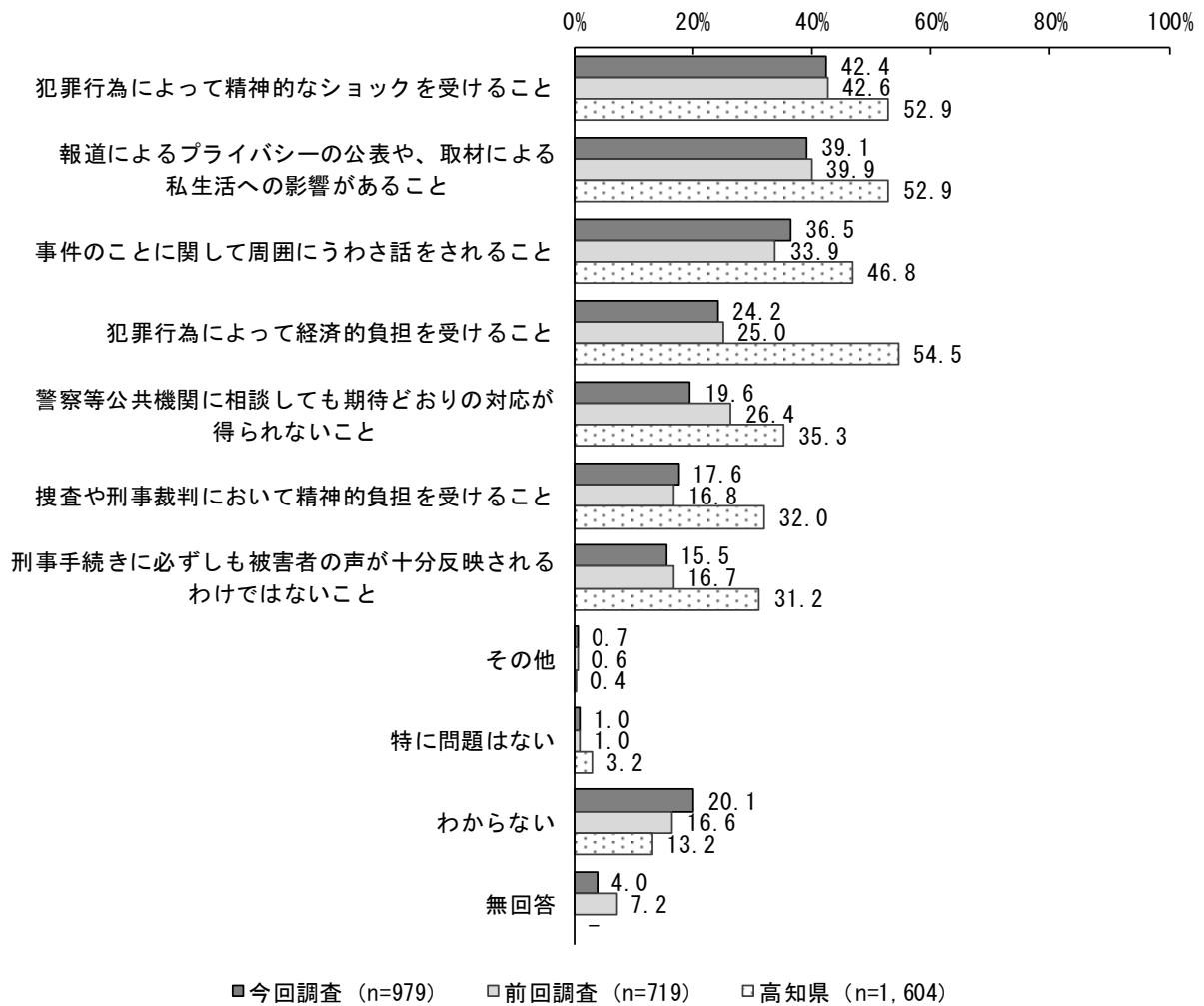


#### 【その他】

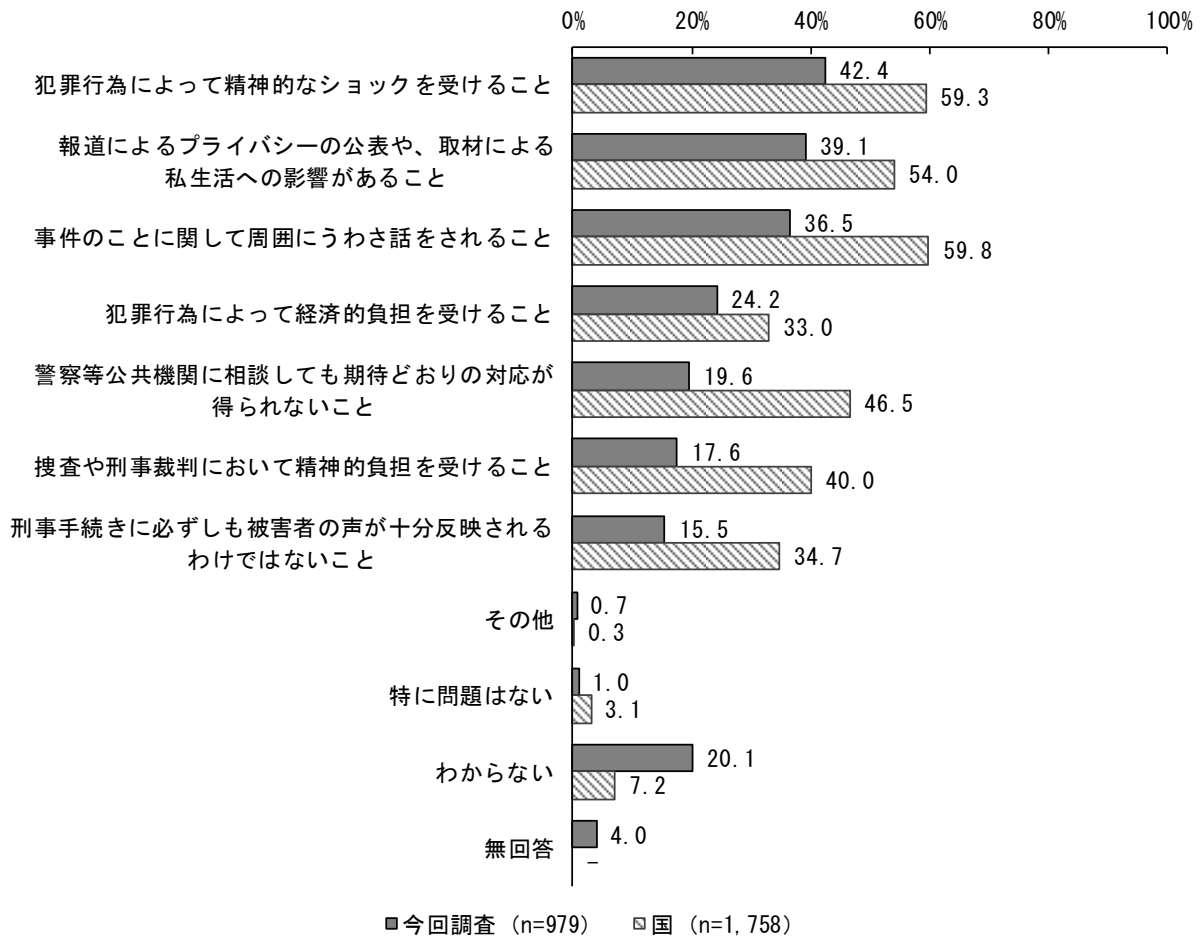
警察自体がプライバシーを守っていない。／上記すべて／犯人のほうが人権は上などで同じくらいに／毎日のようにテレビなどで知らせてもらっているから助かる

前回調査と比較すると、今回調査では概ね同様の傾向を示していますが、「警察等公共機関に相談しても期待どおりの対応が得られないこと」の割合がやや低くなっています。

高知県の調査と比較すると、「犯罪行為によって経済的負担を受けること」の割合が大幅に低くなっています。



国の調査と比較すると、概ね低い割合を示していますが、特に「事件のことにして周囲にうわさ話をされること」、「警察等公共機関に相談しても期待どおりの対応が得られないこと」、「捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること」については、20ポイント以上の差がみられます。

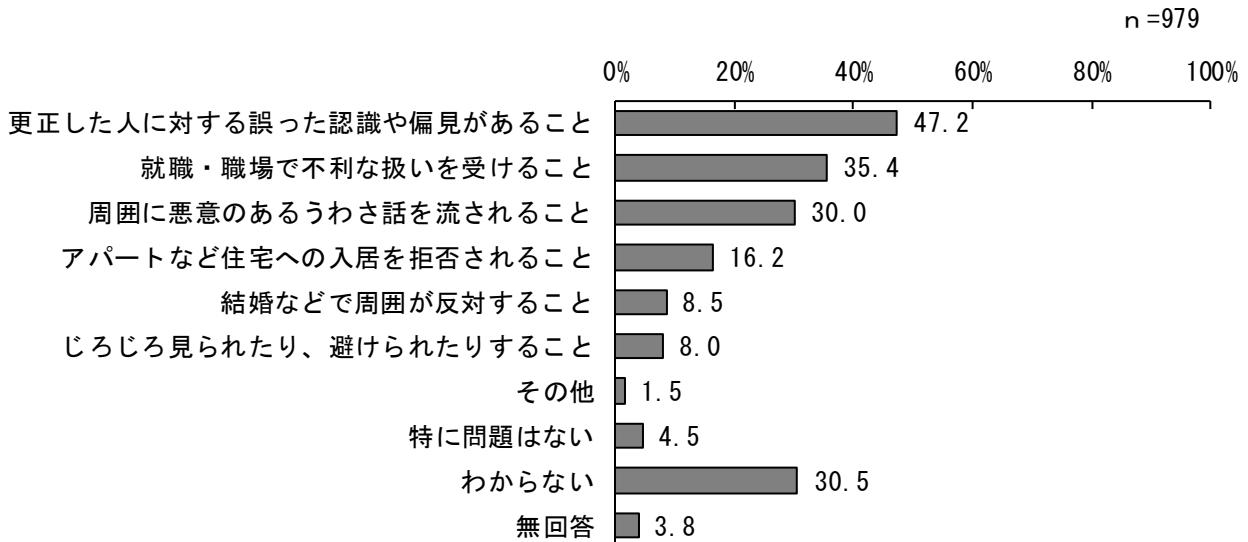


## 刑を終えて出所した人の人権について

### (45) 刑を終えて出所した人に関して人権上問題があると思う事柄

問 45 刑を終えて出所した人の人権に関する事で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(○印3つまで)

刑を終えて出所した人に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのは、「更正した人に対する誤った認識や偏見があること」が 47.2%と最も高く、次いで「就職・職場で不利な扱いを受けること」が 35.4%、「わからない」が 30.5%、「周囲に悪意のあるうわさ話を流されること」が 30.0%となっています。

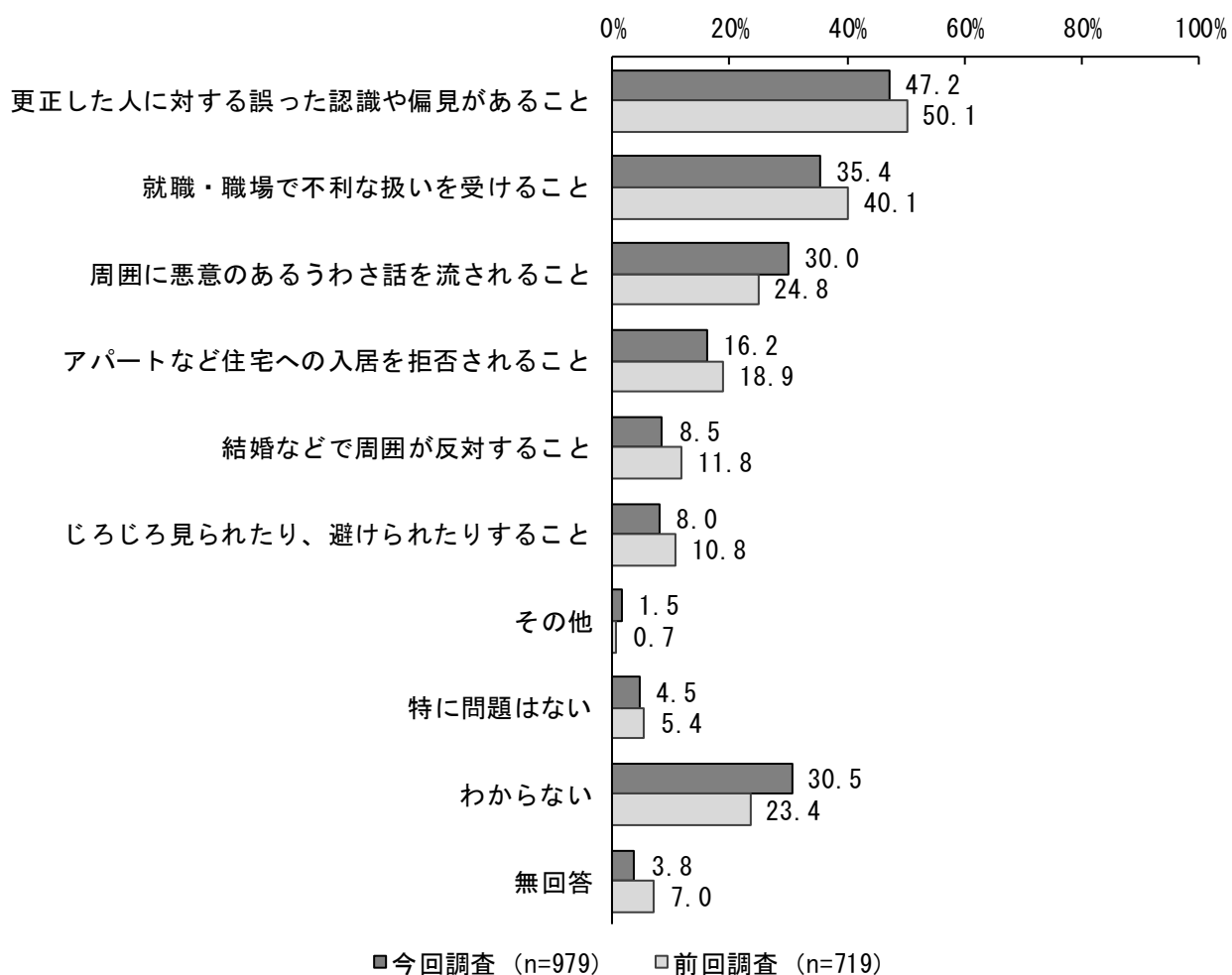


#### 【その他】

- ごめんなさい。本当に更生しているのか分かりにくいですね。いろいろな事情があつての犯罪もあつて難しいです…罪を犯さなくていい社会になるのが望ましい。元々パーソナルに問題のある人もいるし難しい問題ですね。
- どんな事件をおこしたかにもよると思う
- 刑の内容による
- 刑を終えても反省していない（私の義弟）仕事もせず借金は全部私たち夫婦が払った
- 罪は消えても過去は消えない。過去を想起する権利は皆持っているので、法で罪は消えても過去からくる偏見は消えない。
- 罪状による
- 重い犯罪をした者に更生なんか無い。むしろ犯罪者が守られすぎ。ばかばかしい。
- 上記すべて
- 他人の人権を阻害した人に対しては自分の人権を主張して欲しくないと思う。
- 犯罪をした奴に人権は不要。将来はない！
- 本人に更生の意識がない方が多いので仕方ない
- 本当に反省しているなら



前回調査と比較すると、概ね同様の傾向を示していますが、「周囲に悪意のあるうわさ話を流されること」、「わからない」の割合がやや高くなっています。

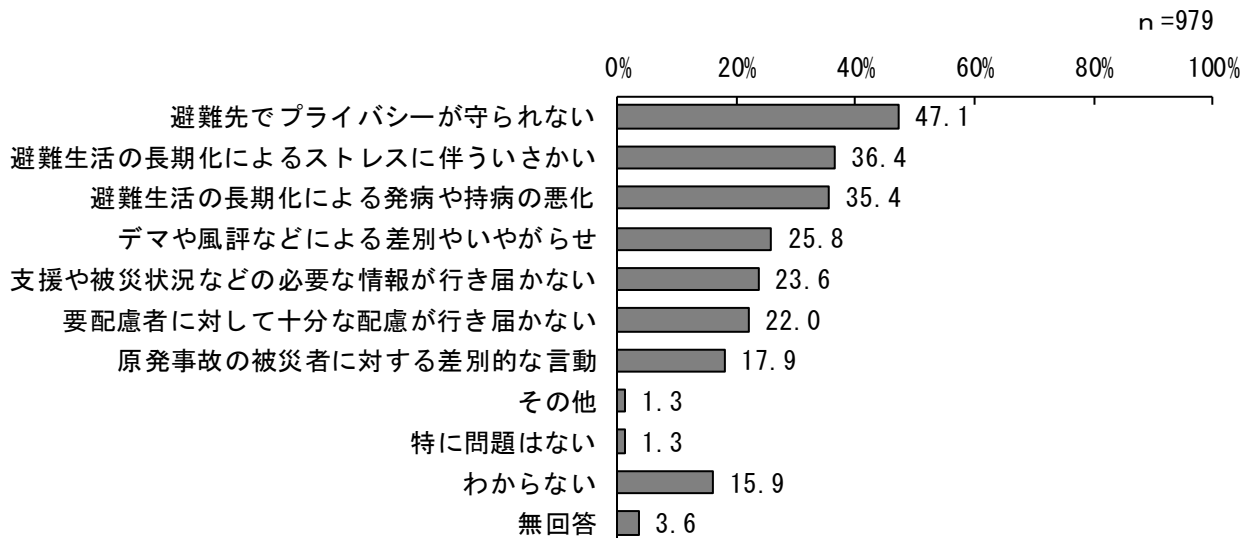


## 被災者の人権について

### (46) 被災者に関して人権上問題があると思う事柄

問 46 大地震や洪水など、大災害の発生に伴う被災者の人権に関する事で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(○印3つまで)

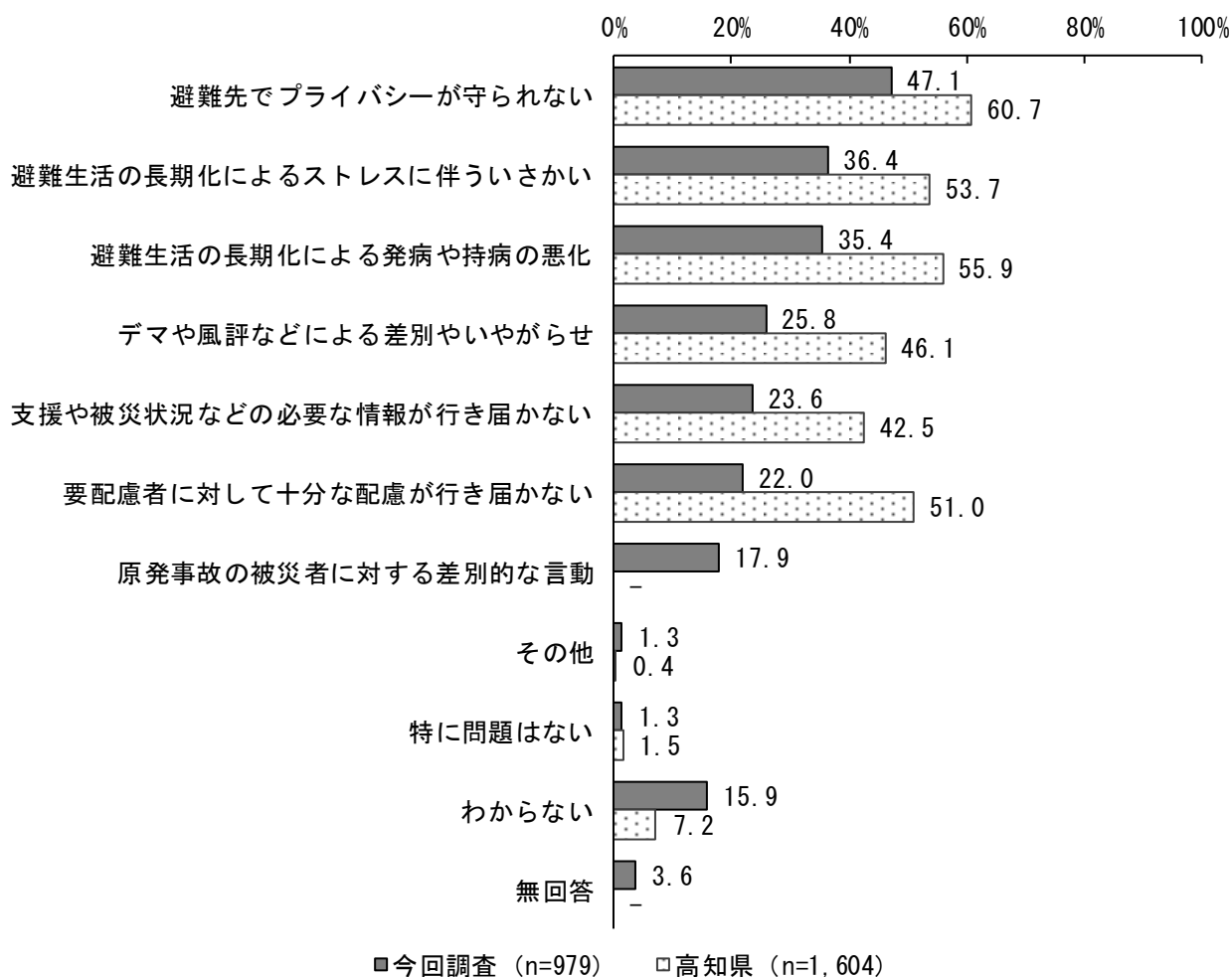
被災者に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのは、「避難先でプライバシーが守られない」が47.1%と最も高く、次いで「避難生活の長期化によるストレスに伴ういさかい」が36.4%、「避難生活の長期化による発病や持病の悪化」が35.4%となっています。



#### 【その他】

全部（回答数2）／トイレ施設がきちんとあるかどうか／マスコミの報道内容／間違った情報などがいくこと。／公的支援が必要な人に届けようとしていない、支援が婉曲的である／今後広域での大災害があった場合は本州と四国との物資支援の地域格差が必ず出てくると思う／自分で立ち上がると思ってる人しか支えられない／女兒への犯罪・わいせつ・性犯罪／人とペット（動物）が不平等な事。／被災者にとってプラスの情報を教える／避難の長期化

本調査では選択できる数が3つまでであるのに対し、高知県の調査においては無制限であることを考慮する必要がありますが、県調査と比較すると、「避難生活の長期化による発病や持病の悪化」、「デマや風評などによる差別やいやがらせ」、「要配慮者に対して十分な配慮が行き届かない」については、20ポイント以上の差がみられます。

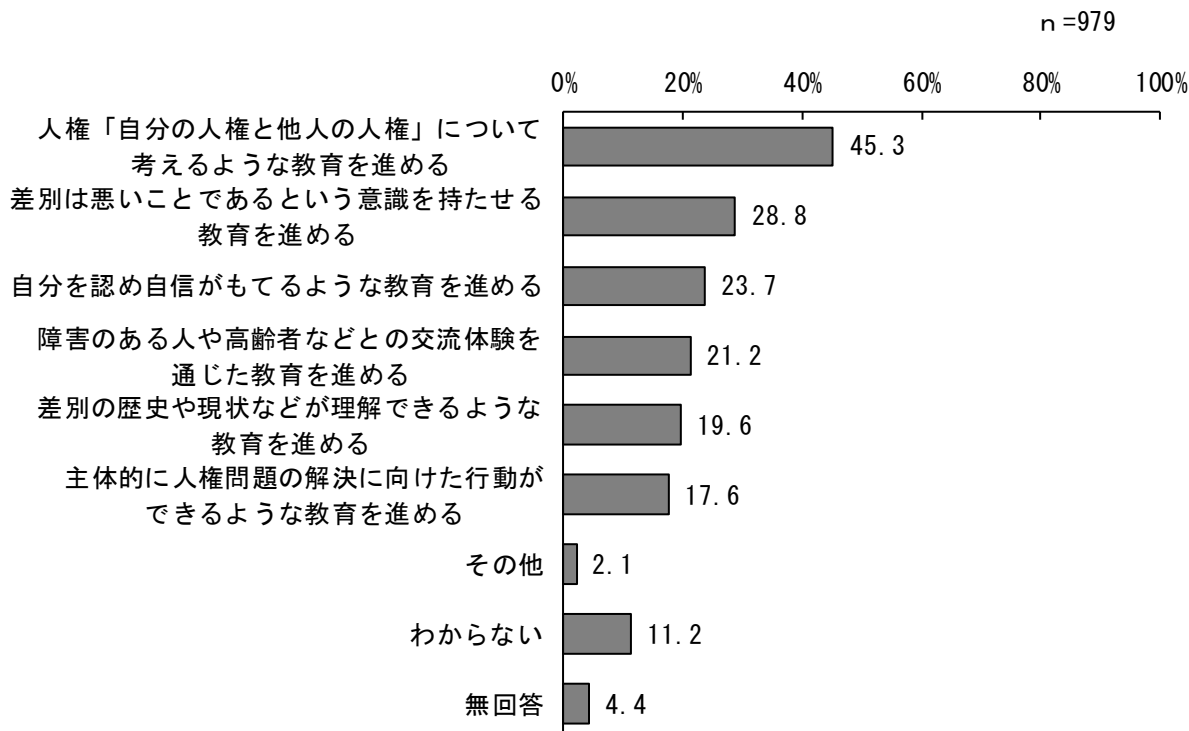


# 人権尊重社会の実現について

## (47) 人権を尊重する心や態度を育むために学校が行うべき教育

問 47 あなたは、人権を尊重する心や態度を育むためには、学校においてどのような教育を行ったらよいと思いますか。(〇印2つまで)

人権を尊重する心や態度を育むために学校が行うべき教育については、「人権「自分の人権と他人の人権」について考えるような教育を進める」が 45.3%と最も高く、次いで「差別は悪いことであるという意識を持たせる教育を進める」が 28.8%、「自分を認め自信がもてるような教育を進める」が 23.7%となっています。

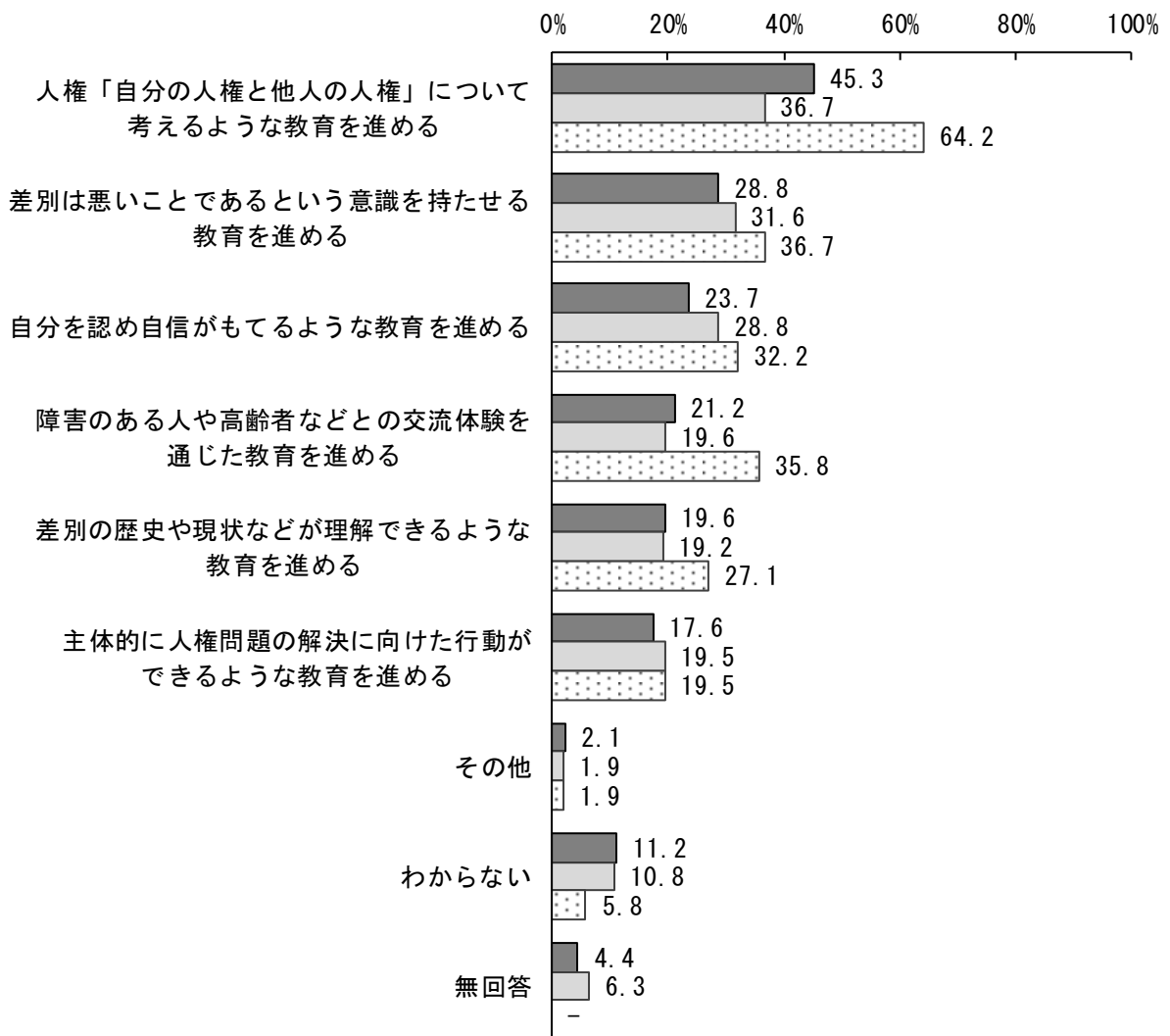


### 【その他】

- 「人権」という言葉を小学生が理解できるとは思えない。「個性」として人を受け入れる、認める事を学ぶべき。
- いじめや差別をしないことを選択できる人になる教育を進める。する人がいなければ、いじめ・差別はない。
- すべて自分を知ることから。
- まあ学校というより家庭が大事と思います。
- 各差別問題の正しい知識をつけ、誤解をなくす。
- 学校教育というよりは、小さい頃の過程での教育。
- 学校教育の前に家庭教育の大切さと教育者の質の向上。
- 教育だけでなく、子供達に考えてもらい活動してもらう。
- 教育方法ですね。体験型、参加型のものとか、話をきくだけの教育はつまらなくて頭に入ってこなかった事が多かった。
- 憲法を十分理解させる、又社会福祉法を十分理解させる事。
- 権利は平等だが義務はみんなちがうということわかることが大切。
- 差別を生む心の機能について正しく学び自制できるよう教育する。
- 慈悲の心、利他の心を育てる教育。

- 実際に障害のある人と関わる→「異言語ラボ」がとてもよい経験でした。子供達に交流してもらいたい。
- 上記すべて。
- 親が教えること。
- 地域とつながり学校だけが全ての教育をする所ではなく、学校のやるべき事を簡素化する事。先生が色々体験をして人権について深く考える事の出来るプログラムの導入。先生の資質の向上。
- 命の重み、人と自分は異なることを認め、尊重し合うことを教育する。世界中の色々な国の色々な個性を持った人の映像を共有する。ドキュメンタリーとか。

「人権「自分の人権と他人の人権」について考えるような教育を進める」についてみると、前回調査からやや増加していますが、高知県の調査と比較すると、20ポイント近く低い結果となっています。なお、高知県の調査との比較については、本調査では選択できる数が2つまでであるのに対し、県調査においては3つまでであることを考慮する必要があります。

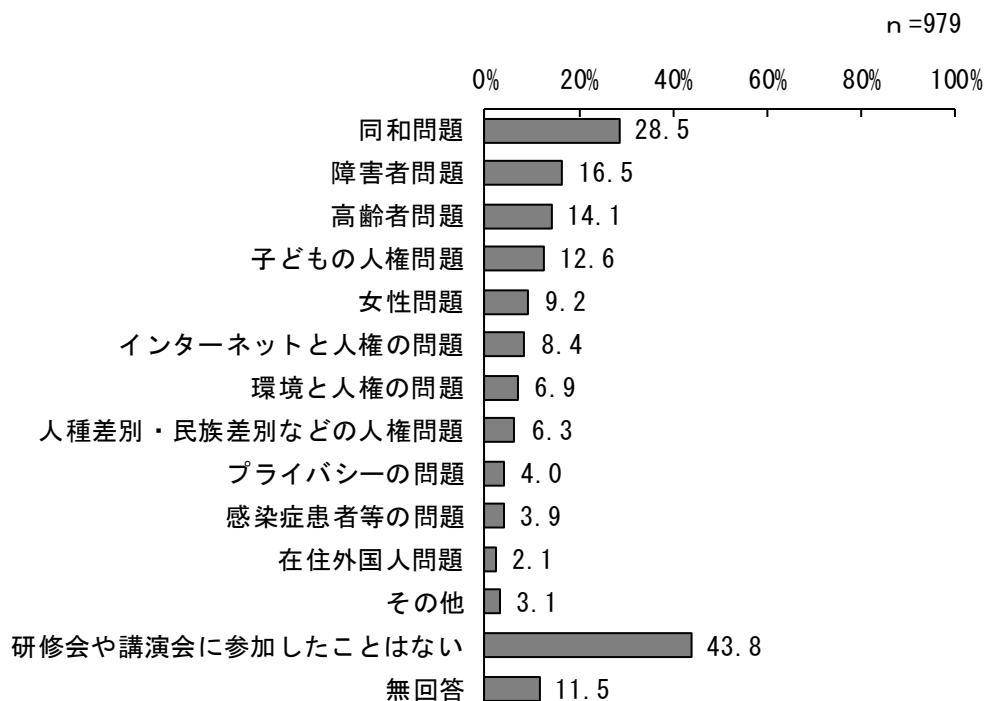


■今回調査 (n=979) □前回調査 (n=719) □高知県 (n=1,604)

#### (48) 人権をテーマとした研修会や講演会に参加したことの有無

問 48 あなたは、これまでに人権をテーマとした研修会や講演会に参加したことがありますか。(〇印いくつでも)

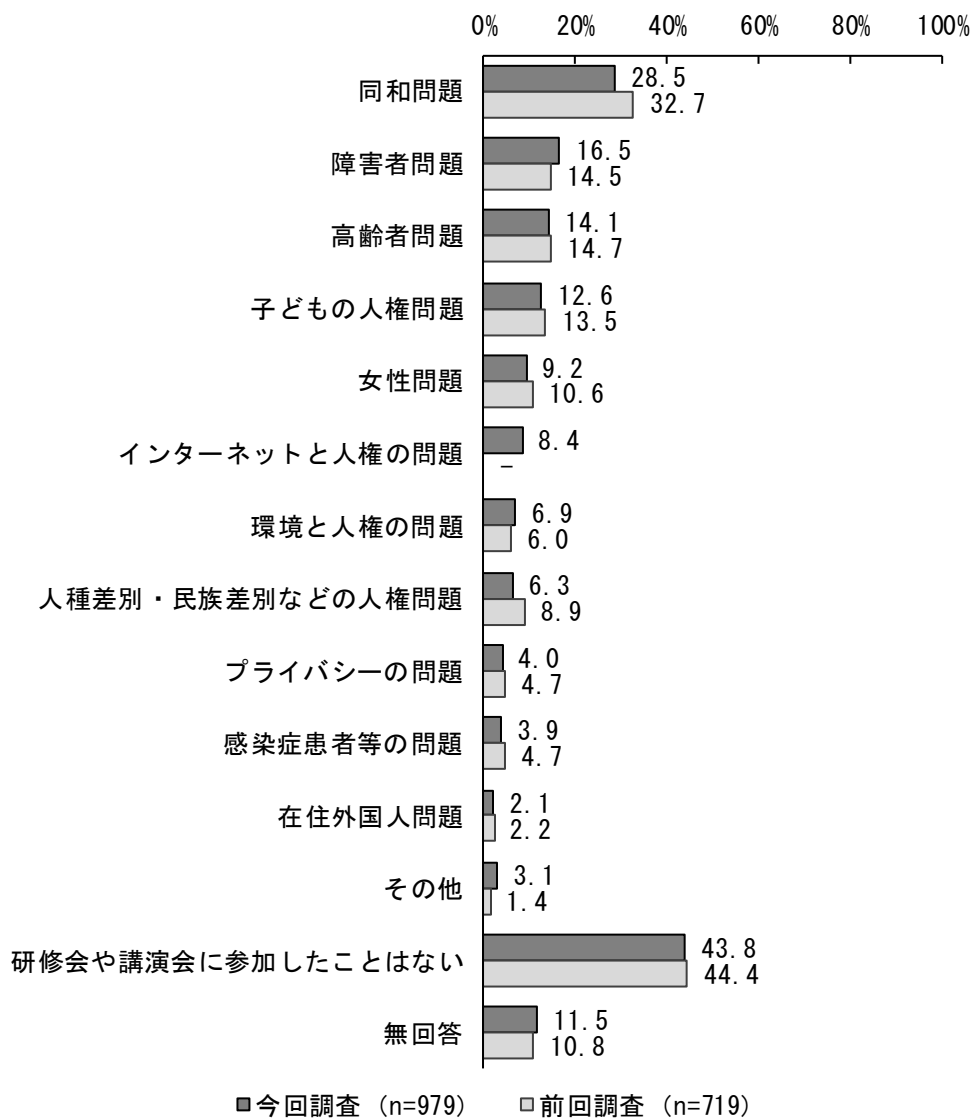
人権をテーマとした研修会や講演会に参加したことの有無については、「研修会や講演会に参加したことはない」が 43.8%と最も高く、次いで「同和問題」が 28.5%、「障害者問題」が 16.5%となっています。



#### 【その他】

LGBT (回答数 2) / あるけど覚えてないです。 / トランスジェンダー / ひきこもり / 会社でのハラスメント / 会社で様々なテーマで研修した。 / 学校の授業 / 黒潮町人権教育 / 子供の学校の講習に参加した。 / 職場における人権の問題 / 性差別について / 性同一性障害 / 地震洪水被災の救援活動に参加した方の講演

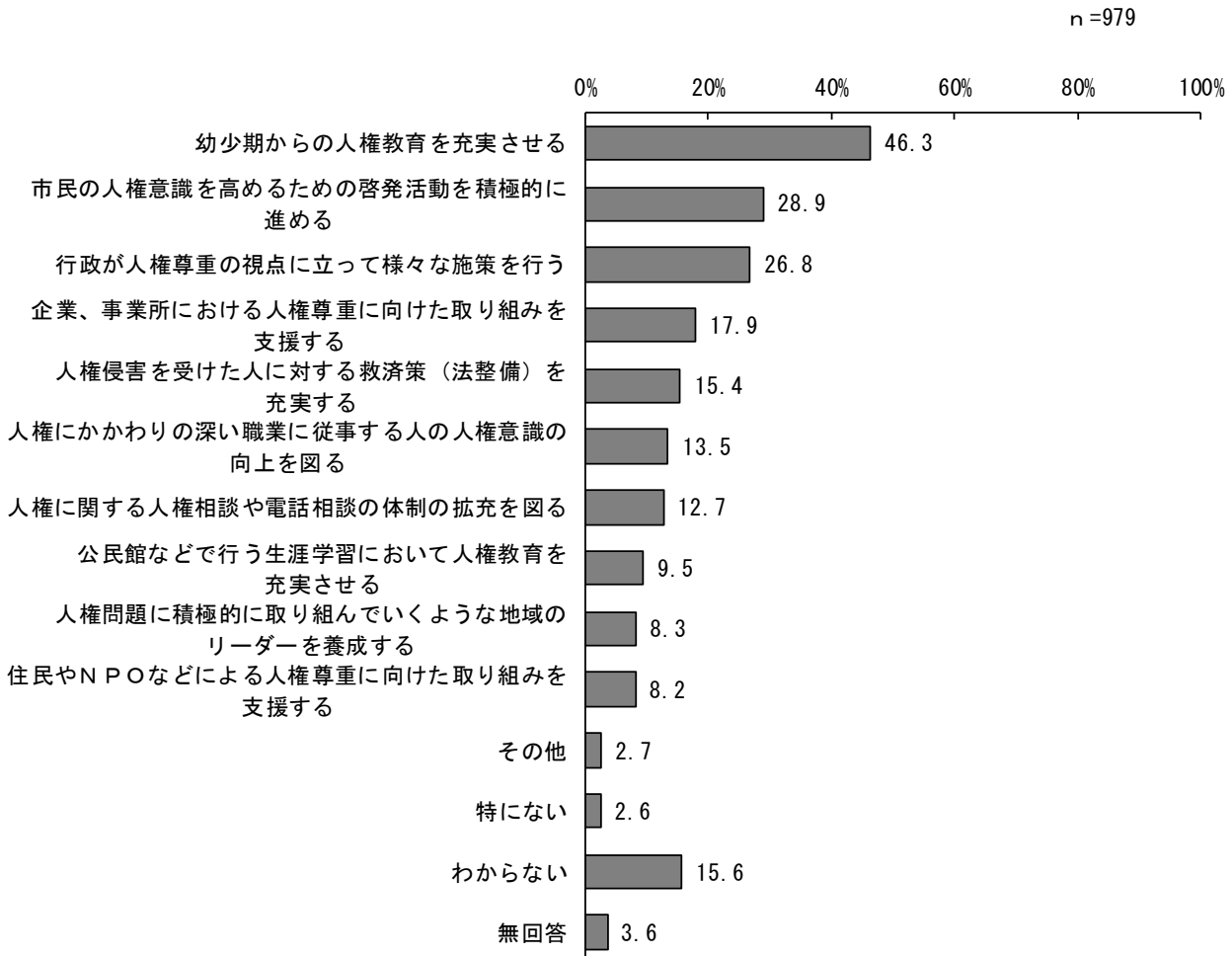
前回調査と比較すると、概ね同様の傾向を示しています。



(49) 「互いに人権を尊重しあい、ともに生きる社会」を実現するために必要な取り組み

問 49 あなたは、四万十市が目指す「互いに人権を尊重しあい、ともに生きる社会」を実現するためには、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。(○印3つまで)

人権を尊重しあいともに生きる社会を実現するために必要な取り組みについては、「幼少期からの人権教育を充実させる」が 46.3%と最も高く、次いで「市民の人権意識を高めるための啓発活動を積極的に進める」が 28.9%、「行政が人権尊重の視点に立って様々な施策を行う」が 26.3%となっています。



【その他】

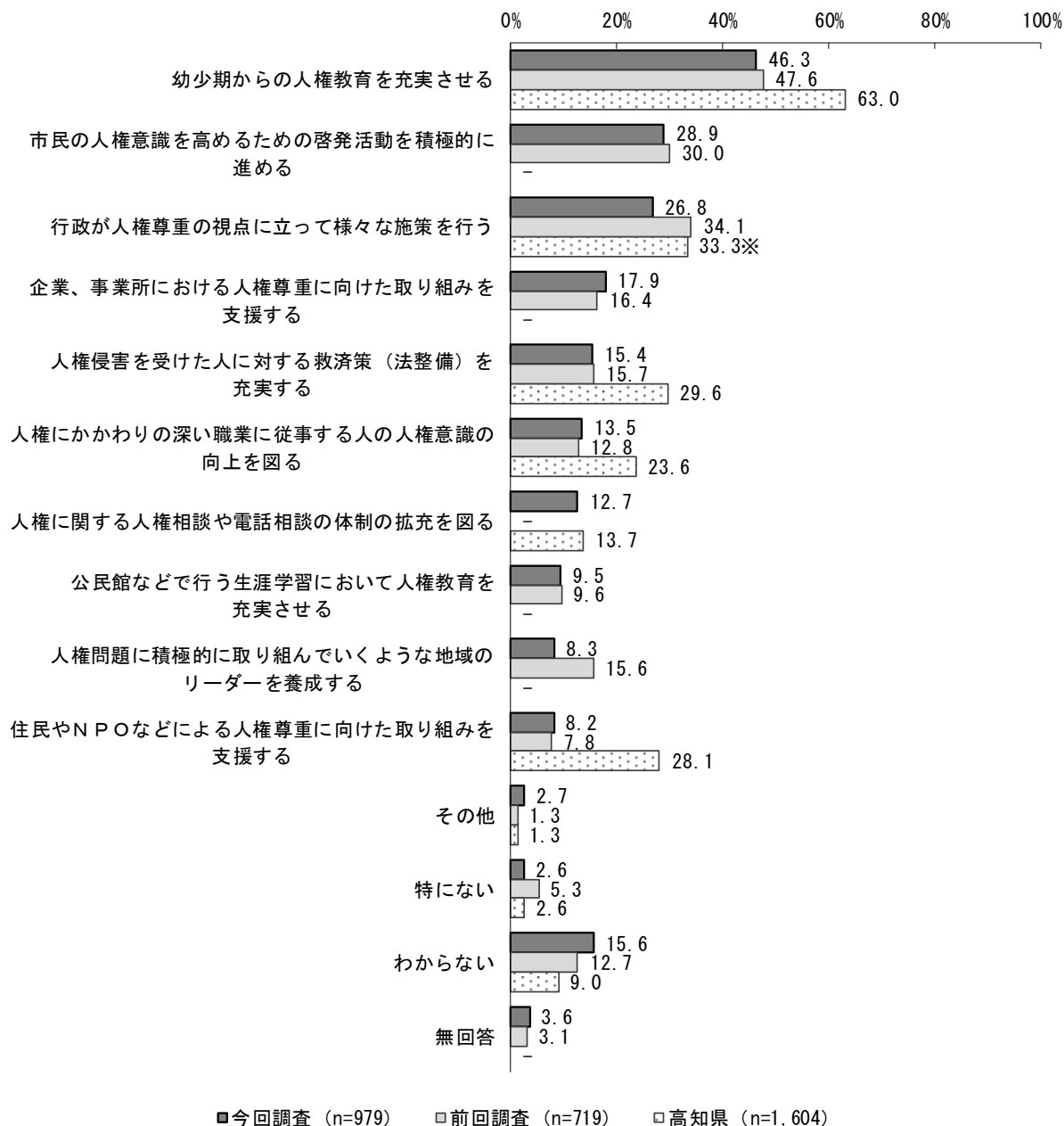
- 「人権を尊重しあい」と言われても、ピンとこない。上記の政策では一部のやる気のある人しか活動に賛同できないように思う。
- 1～10まで全部必要だと思う。
- 1～10より先に行政側は差別的な部分が多い為、その人の排除をすべき。表面だけの人権意識の方が多いですネ。教育長しかり。
- あまり神経質になりすぎないのがいいように思う。
- あまり人権について考えた事はない。
- おしえないという手もあるかも。
- マスコミが面白おかしく書くのをやめさせる。
- みんなにわざわざ知らせる事は無いと思う。
- 何をしてもダメな気がします。
- 学ぶ機会を増やす。



- 学校・家庭と連携し、子・親・祖父母と世代をこえて教育や学ぶ機会を設ける。
- 基本的人権＞財政で取り組み。
- 行政が行って、広めていくこと難しいですね。
- 四万十市で人権問題を取りあげるのも必要な事であるが、そもそも講演会する場所も場所、アンケートも必要ですが講演する場所の確保、幡多文化センターの改築する事が必要。
- 四万十市に移住したものです。市民性として利己主義な方が多い気がします。親切にする事もされる事も慣れていないように思います。スーパーなどで車いすの方がいても誰も声をかけない（店員さんさえ）たまにお声がけすると涙ぐまれて喜ぶ方もいれば、断る人も。大人は手遅れなので、子供に「困っている人がいたら助ける」という基本を教えてあげる必要があるかと思います。
- 市役所の中のパート、臨時職員などへの差別的取扱いや職制の強化、職員への勤務評定の実施をやめること。
- 実現不可能。
- 障害者と健常者の学校を1つにすること、クラスは別でもよい。
- 色々な人たちの色々な場所、ものでの交流。
- 人間性の基礎は外部よりの支援は勿論ですが、小学校へ上がるまでに幼少の時から家庭で教えておくことが大事ではないでしょうか？
- 世代、性別、障害に関係なく、地域で集まる機会を作り、食事や活動を通して礼節を学び、心を育てたり、気づきの場となるようなこと。
- 同和利権の廃止。
- 様々な施策を行う側の質の向上。
- 話したり交流出来る場を作り、そこに雇用主・先生・役職ある方に参加して頂き意識改革を図る。

前回調査と比較すると、概ね同様の傾向を示していますが、「行政が人権尊重の視点に立って様々な施策を行う」、「人権問題に積極的に取り組んでいくような地域のリーダーを養成する」の割合がやや低くなっています。

高知県の調査と比較すると、「幼少期からの人権教育を充実させる」、「人権侵害を受けた人に対する救済策（法整備）を充実する」、「住民やNPOなどによる人権尊重に向けた取り組みを支援する」の割合が低くなっています。



※「行政が人権尊重の視点に立って様々な施策を行う」における高知県の割合は、県調査の選択肢である「行政が人権尊重の視点に立って、県民の人権意識の高揚に向けた啓発活動やさまざまな施策を積極的に行う」の割合を入れてあります。

### (50) 人権問題についてご意見やご要望

問 50 人権問題について、ご意見やご要望などがございましたら、自由にお書きください。

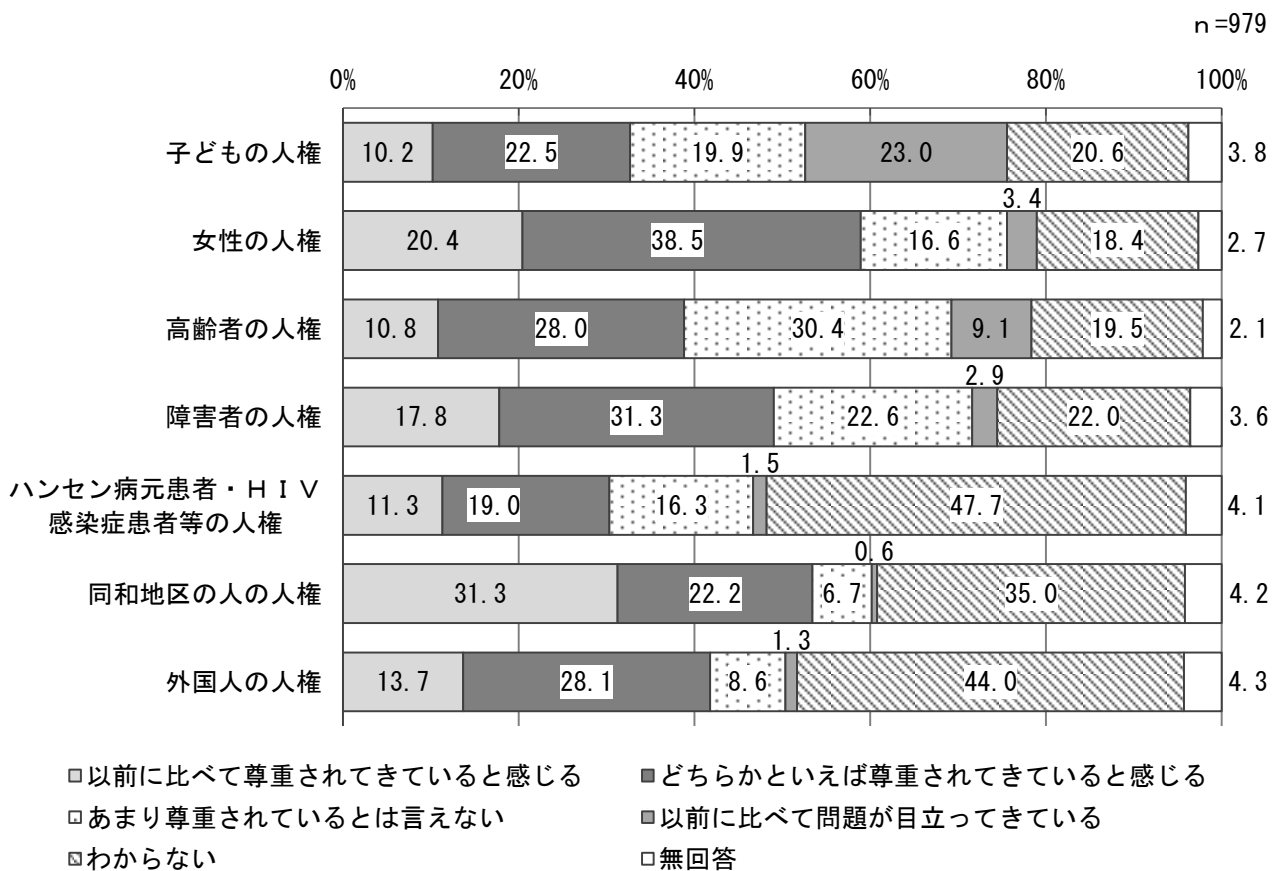
※自由意見については、別冊にてまとめてあります。

# 人権の尊重に対する近年の印象

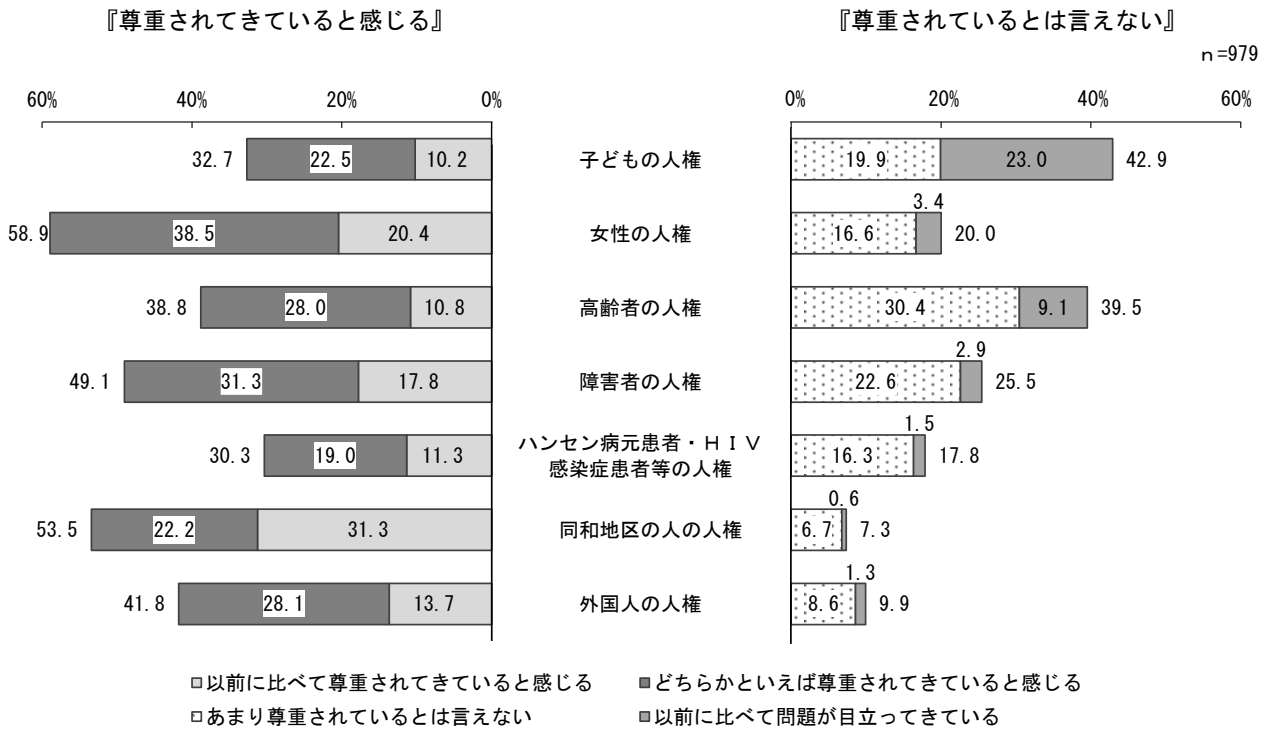
近年（5～6年前と比べて）における国内での人権の尊重に対する印象について、子どもの人権（問 15）、女性の人権（問 19）、高齢者の人権（問 22）、障害者の人権（問 25）、ハンセン病元患者・HIV感染者等の人権（問 29）、同和地区の人の人権（問 35）、外国人の人権（問 38）をそれぞれ比較すると、以下のグラフのようになります。

「以前に比べて尊重されてきていると感じる」と「どちらかといえば尊重されてきていると感じる」の割合を合わせた『尊重されてきていると感じる』の割合をみると、「女性の人権」が58.9%と最も高く、次いで「同和地区の人の人権」が53.5%、「障害者の人権」が49.1%となっています。

一方、「あまり尊重されているとは言えない」と「以前に比べて問題が目立ってきている」の割合を合わせた『尊重されていない』の割合をみると、「子どもの人権」が42.9%と最も高く、次いで「高齢者の人権」が39.5%となっています。



「わからない」と「無回答」を除き、『尊重されてきていると感じる』と『尊重されているとは言えない』で分けると、以下のようなグラフとなります。



## 四万十市 人権に関する市民意識調査

～ ご協力をお願い～

市民の皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本市では、誰もが命の大切さの理解を深め、自由で平等な立場で社会に参画し、喜びや生きがいを感じながら、お互いを認め合い支え合う地域社会を実現するため、「四万十市人権施策行動計画」を策定して様々な人権問題に対する取り組みを推進しています。

このアンケートは、市民の皆様の人権に対する意識やご意見などをお伺いし、今後の行動計画の見直し、また各種事業を推進していく上での基礎的な資料とさせていただくことを目的として実施するものです。

調査の実施にあたっては、市内に居住する20歳以上の市民の方を無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いしています。

ご回答につきましては、統計的にのみ集計・利用し、目的以外に使用することは決してございません。また、無記名ですので個人が特定されることもありません。

ご多忙のところ、誠に恐縮ではございますが、調査の目的・趣旨をご理解いただきましてご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和2年1月

四万十市長 **中平 正宏**

～ ご回答にあたってのお願い～

1. 回答は、封筒のあて名のご本人がお答えください。
2. 黒の鉛筆又はボールペンでご記入ください。
3. 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。回答数は、各設問文に(○印1つ)(○印3つまで)などと指定してありますので、それに従ってご回答ください。
4. (○印3つまで)などと回答数を指定してある場合は、あなたの気持ちに最も近いものから順に選んでください。(○印いくつでも)の場合は、あてはまるもの全てを選んでください。
5. 設問によっては、該当する番号に○印をつけた方だけに答えていただくものもありますので、その説明に従ってご記入ください。
6. ご不明な点、調査に関するお問い合わせなどは、下記までお願いいたします。

◆調査のお問い合わせ先◆

四万十市 市民・人権課（人権啓発センター）

〒787-0011 四万十市右山元町1丁目3-17（電話：0880-34-5751）

記入していただいた調査票は、**令和2年1月27日（月）**までに、同封の返信用封筒に入れて投函してください（※切手は不要です）。



## 【人権意識全般についておたずねします】

日本国憲法では、「すべての国民は法の下に平等であり、個人として、生命、自由及び幸福追求に対する権利について最大限の尊重をされる」としています。このような「基本的人権」に関する次の設問について、あなたの考えや感じていることをお答えください。

問7. あなたは、今の日本は基本的人権が尊重されている社会だと思いますか。(○印1つ)

- |              |           |
|--------------|-----------|
| 1. そう思う      | 3. そう思わない |
| 2. どちらとも言えない | 4. わからない  |

問8. あなたは、人権について、どのようにお考えですか。(○印1つ)

- |  |
|--|
| 1. 一人ひとりの人権は、何よりも尊重されなければならない                        |
| 2. 人権は尊重されるべきだが、社会生活においては、ある程度の制約もやむを得ない             |
| 3. 人権という名のもとに、権利の濫用 <sup>注</sup> がみられるので、むしろ制限すべきである |
| 4. わからない   |

注【濫用】やたらと使うこと

問9. 日本社会における人権侵害や差別は、近年(5～6年前と比べて)減ってきていると思いますか。それとも増えていると思いますか。(○印1つ)

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1. 減ってきていると思う  | 3. 増えてきていると思う |
| 2. あまり変わらないと思う | 4. わからない      |

問10. 次にあげる人権に関する事柄について、あなたが関心のあるものはどれですか。(○印いくつでも)

- |                                |                               |
|--------------------------------|-------------------------------|
| 1. 子どもの人権                      | 11. 刑を終えて出所した人の人権             |
| 2. 女性の人権                       | 12. 大災害などの被災者の人権問題            |
| 3. 高齢者の人権                      | 13. 同性愛などの性的指向を持つ人の人権         |
| 4. 障害者の人権                      | 14. 性同一性障害者 <sup>注3</sup> の人権 |
| 5. ハンセン病元患者等 <sup>注1</sup> の人権 | 15. 拉致被害者等の人権                 |
| 6. HIV感染症患者等 <sup>注2</sup> の人権 | 16. ホームレスの人の人権                |
| 7. 同和問題                        | 17. アイヌの人々の人権                 |
| 8. 外国人の人権                      | 18. 人身取引 <sup>注4</sup>        |
| 9. インターネットによる人権侵害              | 19. その他( )                    |
| 10. 犯罪被害者やその家族の人権              | 20. 特にない                      |

注1【ハンセン病】らい菌による感染症で、その感染力は非常に弱く、日常生活で感染することはほとんど無い。仮に発病しても、現在では治療法の発達により、後遺症を残さず治る病気。過去に、確実な治療法が無かった時代でも、死亡例はほとんど無かった。

注2【HIV (Human Immunodeficiency Virus)】エイズ(後天性免疫不全症候群)の原因となるウイルスで、非常に弱いウイルス。通常の社会生活で感染者と暮らしても、まず感染することはない。このウイルスが身体の中で増えると、抵抗力(免疫)が徐々に無くなり、健康な時にはかかりにくい感染症や悪性腫瘍が引き起こされることがある。

注3【性同一性障害】一般には「心と身体の性が一致しない状態」と説明される。

注4【人身取引】人間を誘拐などの強制的な手段等で誘い出し、移送し、売買するような行為で、主に女性や子どもがその対象となっている。その目的は、強制労働や養子、性的搾取、臓器移植などがある。

問 11. あなたはこれまでに、ご自身の人権が侵害されたと思ったことがありますか。

(○印1つ)

1. ある →  問 12 へお進み下さい

2. ない →  問 13 へお進み下さい

問 12 (問 11 で1と回答した方に) ご自身の人権が侵害されたと思ったのは、どのような内容ですか。(○印いくつでも)

1. あらぬ噂・他人からの悪口・かげ口
2. 名誉・信用のき損<sup>注1</sup>・侮辱
3. 暴力・脅迫・強要<sup>注2</sup>
4. 犯罪・不法行為のぬれぎぬ
5. 悪臭・騒音等の公害
6. 差別的な待遇<sup>注3</sup>
7. 地域社会での嫌がらせや仲間はずれ
8. 公的な機関による不当な扱い
9. 使用者による時間外労働の強制等の不当な待遇
10. プライバシーの侵害
11. セクシュアル・ハラスメント<sup>注4</sup>
12. パワー・ハラスメント<sup>注5</sup>
13. ストーカー行為
14. 学校でのいじめ
15. 社会福祉施設等の職員等による不当な扱い
16. ドメスティック・バイオレンス (DV)<sup>注6</sup>
17. その他 ( )
18. 何となくそう感じた

注1【き損】傷つけること

注2【強要】社会的地位、慣習、脅迫などにより、本来義務のないことをやらされることや、権利の行使を妨害されること

注3【差別的な待遇】人種・信条・性別・社会的身分等により、就職や結婚等社会生活上の不平等または不利益な扱いを受けること

注4【セクシュアル・ハラスメント】性的な嫌がらせ

注5【パワー・ハラスメント】同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える又は職場環境を悪化させる行為

注6【DV】配偶者や恋人などのパートナーからの暴力

問 13. あなたは、人権が侵害されたとき、どこに相談しますか(相談しましたか)。

(○印いくつでも)

- |           |                       |
|-----------|-----------------------|
| 1. 家族・親族  | 8. 民生委員・児童委員          |
| 2. 友人・知人  | 9. 市役所                |
| 3. 学校や職場  | 10. 専門機関(婦人相談所や児童相談所) |
| 4. 弁護士    | 11. NPO など民間団体        |
| 5. 警察     | 12. 相手に直接抗議           |
| 6. 法務局    | 13. その他 ( )           |
| 7. 人権擁護委員 | 14. 何もしない             |



## 【子ども的人権についておたずねします】

問 14. 子どもに関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。  
(○印3つまで)

1. いじめ<sup>注1</sup>を行うこと
2. いじめを見て見ぬふりをする事
3. 親などが子どもを虐待<sup>注2</sup>すること
4. 大人が子どもの意見を無視したり考えをおしついたりすること
5. 先生が児童・生徒へ体罰を加えること
6. 学校の部活動で先輩や教師などからしごきをうけること
7. 子どもだからという理由で子どものプライバシーを尊重しないこと
8. 児童買春、援助交際、児童ポルノ雑誌などの性の商品化
9. SNS<sup>注3</sup>による誹謗中傷や仲間はずれにされること
10. その他 ( )
11. 特に問題はない
12. わからない

注1【いじめ】仲間はずれや無視、暴力や相手が嫌がることをしたりさせたりすること

注2【虐待】繰り返し又は習慣的に、暴力を振るう、冷酷・冷淡な態度で接する、あるいは必要な対処をせず放置することなど

注3【SNS】ソーシャル・ネットワーキング・サービス (social networking service) インターネット上の交流を通して、自分の趣味、好み、友人、社会生活などのことを公開しながら、幅広いコミュニケーションを取り合うことを目的としたコミュニティ型のWeb サイトのこと (Twitter、Facebook やLINE、Instagram、mixi などが有名)

問 15. 近年 (5~6年前と比べて)、国内では子ども的人権は尊重されてきているとお感じになりますか。(○印1つ)

1. 以前に比べて子ども的人権は尊重されてきていると感じる
2. どちらかといえば尊重されてきていると感じる
3. あまり尊重されているとは言えない
4. 以前に比べて問題が目立ってきている
5. わからない

問 16. 子どもの人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○印3つまで)

1. 子どもの人権を守るための教育・啓発活動を推進する
2. 体罰禁止を徹底させる
3. 教師の資質・能力を高める
4. 地域社会全体で子どもに他人を思いやる心を育てる
5. 地域社会全体でいじめや非行、虐待の早期発見や予防策の充実に努める
6. 子どものための人権相談や電話相談、カウンセリングを充実する
7. 子どもが健やかに育つよう、愛情豊かな家庭をつくる
8. 子どもの個性を尊重する
9. 子どもに豊かな体験をさせ、たくましく生きるための力を身につけさせる
10. 成績重視の教育の在り方を改める
11. 大人に対して、子どもが独立した人格であることを啓発する
12. 子どもが被害者となる児童虐待や性犯罪などの取り締まりや罰則を強化する
13. その他 ( )
14. 特に必要はない
15. わからない

問 17. 近所の子どもが虐待されたと知った場合(疑いを持った場合)あなたはどうしますか。  
(○印1つ)

1. 児童相談所(県)や福祉事務所(市)に連絡する
2. 民生・児童委員に連絡する
3. 警察に連絡する
4. 子どもの通っている保育所、学校に連絡する
5. 直接、その家族に確かめてみる
6. 何か行動を起こしたいが、どうしたらよいかわからない
7. 自分には関係ないので、特に何もしない
8. その他 ( )
9. わからない

**【女性の人権についておたずねします】**

問 18. 女性に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。  
(○印3つまで)

1. 「男は仕事、女は家庭」といった男女の固定的な役割分担意識
2. 採用や仕事の内容、昇給・昇進の格差など、職場における男女の待遇の違い
3. ドメスティック・バイオレンス (DV: 配偶者や恋人などのパートナーからの暴力)
4. 職場や学校などにおけるセクシュアル・ハラスメント (性的いやがらせ)
5. マタニティ・ハラスメント (妊娠・出産した女性に対するいやがらせ)
6. 売春・買春・風俗産業など女性を商品化する風潮
7. テレビ、雑誌、インターネットなどによる性表現の氾濫
8. その他 ( )
9. 特に問題はない
10. わからない

問 19. 近年 (5~6年前と比べて)、国内では女性の人権は尊重されてきているとお感じになりますか。(○印1つ)

1. 以前に比べて女性の人権は尊重されてきていると感じる
2. どちらかといえば尊重されてきていると感じる
3. あまり尊重されているとは言えない
4. 以前に比べて問題が目立ってきている
5. わからない

問 20. 女性の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思えますか。(○印3つまで)

1. 女性の人権を守るための啓発や広報活動等を進める
2. 男女平等に関する教育を充実する
3. 新聞、テレビ、インターネットなどのマスメディアを通して男女平等を働きかける
4. 男女ともに、働きながら家事や育児・介護などを両立できるように制度を充実させる
5. 働く場での男女格差をなくすよう企業や事業主などに働きかける
6. 様々な意思決定や方針決定の場への女性の参画を促進する
7. 女性に対する犯罪の取り締まりを強化する
8. 女性のための相談・支援体制を充実する
9. その他 ( )
10. 特に必要はない
11. わからない

## 【高齢者の人権についておたずねします】

問 21. 高齢者に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。  
(○印3つまで)

1. 階段や道路の段差など、高齢者に配慮した施設が少なく不便が多いこと
2. 高齢者を邪魔者扱いすること
3. 高齢者の意見や行動を尊重しないこと
4. 働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと
5. 高齢者を狙った詐欺や悪徳商法などの犯罪が多いこと
6. 家庭内での看護や介護において劣悪な処遇や虐待をすること
7. 病院での看護や高齢者の施設において劣悪な処遇や虐待をすること
8. 経済的に自立が困難なこと
9. 近隣や地域の人とのふれあいや理解を深めるような機会が少ないこと
10. 家族や親類とも疎遠になり孤立していること
11. その他 ( )
12. 特に問題はない
13. わからない

問 22. 近年(5～6年前と比べて)、国内では高齢者の人権は尊重されてきているとお感じになりますか。(○印1つ)

1. 以前に比べて高齢者の人権は尊重されてきていると感じる
2. どちらかといえば尊重されてきていると感じる
3. あまり尊重されているとは言えない
4. 以前に比べて問題が目立ってきている
5. わからない

問 23. 高齢者の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○印3つまで)

1. 高齢者の人権を守るための教育・啓発活動を推進する
2. バリアフリー化<sup>注</sup>を進めるなど、生活環境の整備を進める
3. 高齢者の就業や生涯学習、ボランティア活動など活躍の機会を増やす
4. 高齢者介護などの支援を社会全体で支える気運を高める
5. 認知症施策はじめ高齢者支援制度を充実させる
6. 高齢者を狙った犯罪の防止など、権利や生活を守る制度を充実させる
7. 高齢者に対する虐待などの防止策を徹底する
8. 高齢者和其他の世代との交流を促進する
9. 高齢者のための人権相談体制を充実させる
10. その他 ( )
11. 特に必要はない
12. わからない

注【バリアフリー化】建物の階段や道路の段差の解消など



**【ハンセン病元患者・HIV感染症患者等の人権についておたずねします】**

問 27. ハンセン病元患者に関することで、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(○印3つまで)

1. 家族等が就職・職場で不利な扱いを受けること
2. 医療機関での治療や入院の拒否
3. 怖い病気といった誤解があり、地域社会の受け入れが十分でないこと
4. 家族等の結婚問題で周囲から反対を受けること
5. 差別的な発言や行動をすること
6. その他 ( )
7. 特に問題はない
8. わからない

問 28. HIV感染症患者等に関することで、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(○印3つまで)

1. 職場で不当な扱い(無断での検査や解雇)をされること
2. 学校などにおけるいじめや入園が拒否されること
3. 医療機関における診療拒否、施設における入所の拒否や退所させられること
4. 医療機関やマスコミによるプライバシーの漏えい
5. 悪意のある噂が広げられ地域社会から疎外されること
6. 結婚について周囲から反対を受けること
7. 差別的な発言や行動をすること
8. その他 ( )
9. 特に問題はない
10. わからない

問 29. 近年(5~6年前と比べて)、国内ではハンセン病元患者・HIV感染症患者等の人権は尊重されてきているとお感じになりますか。(○印1つ)

1. 以前に比べて患者等の人権は尊重されてきていると感じる
2. どちらかといえば尊重されてきていると感じる
3. あまり尊重されているとは言えない
4. 以前に比べて問題が目立ってきている
5. わからない

問 30. ハンセン病元患者・H I V感染症患者等の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇印3つまで)

1. 病気に関する正しい情報の提供や理解を深める啓発活動を推進する
2. 病気に関する正しい知識を義務教育の中でも教育する
3. 感染症患者等のプライバシー保護を徹底する
4. 感染症患者等を支援するため、行政、医療機関、NGO等のネットワーク化を進める
5. プライバシーに配慮した医療・検査体制やカウンセリング体制を充実させる
6. エイズ患者・H I V感染者等のための人権相談や電話相談を充実させる
7. その他( )
8. 特に必要はない
9. わからない

### 【同和問題についておたずねします】

問 31. あなたは、同和問題<sup>注</sup>や同和地区があることをご存じですか。(〇印1つ)

1. 知っている → [問32へお進み下さい](#)      2. 知らない → [問35へお進み下さい](#)

注【同和問題】日本の社会に「同和地区」「被差別部落」などとよばれ、差別を受けている地区があること、あるいは「同和問題」「部落問題」「部落差別」などといわれる人権問題があること。

問 32 (問 31 で1と回答した方に) あなたが、同和問題や同和地区について、はじめて知ったのはいつですか。(〇印1つ)

1. 6歳未満(小学校に入る前)
2. 6歳~12歳未満(小学生のころ)
3. 12歳~15歳未満(中学生のころ)
4. 15歳~18歳未満(高校生ごろ)
5. 18歳以上
6. 覚えていない

問 33 (問 31 で1と回答した方に) あなたが、同和問題や同和地区について、初めて知ったきっかけは何ですか。(〇印1つ)

1. 家族から聞いた
2. 親せきの人から聞いた
3. 近所の人から聞いた
4. 職場の人から聞いた
5. 学校の授業で教わった
6. 学校で友だちから聞いた
7. インターネット・テレビ・ラジオ・新聞・本などで知った
8. 人権問題の講演会や研修会などで知った
9. 県や市町村の広報や冊子などで知った
10. その他( )
11. 覚えていない

問 34 (問 31 で1と回答した方に) あなたは、同和地区や同和地区の人ということを気にしたり、意識したりすることがありますか。(○印いくつでも)

1. 気にしたり意識したりすることはない
2. 結婚するとき
3. 人を雇うとき
4. 同じ職場で働くとき
5. 自分の子どもが同じ学校に通学するとき
6. 隣近所で生活するとき
7. 同じ団体<sup>注</sup>のメンバーとして活動するとき
8. 飲食したり付き合ったりするとき
9. 家や土地などの不動産を買ったり借りたりするとき
10. 店で買い物をするとき
11. 仕事上でかかわりを持つとき
12. その他 ( )

注【団体】例えば町内会、自治会、PTA、サークルなど。

問 35. 近年(5~6年前と比べて)、同和地区の人の人権は尊重されてきているとお感じになりますか。(○印1つ)

1. 以前に比べて同和地区の人の人権は尊重されてきていると感じる
2. どちらかといえば尊重されてきていると感じる
3. あまり尊重されているとは言えない
4. 以前に比べて問題が目立ってきている
5. わからない

問 36. 同和問題を解決するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○印3つまで)

1. 行政が、差別意識をなくし人権を大切にする教育・啓発活動を積極的に行う
2. 学校や地域における人権教育を推進する
3. 広報誌や人権講演会の開催などを通じて、人権啓発を推進する
4. 市民一人ひとりが、同和問題について、正しい理解を深めるように努力する
5. 同和地区の人が差別に負けないように努力し、積極的に社会に働きかけていく
6. 同和地区の人が一定の地区に生活しないで、分散して住むようにする
7. 同和問題についての差別は自然になくなる
8. 同和問題について自由に意見交換ができる社会環境をつくる
9. 同和問題についての人権相談や生活相談などを充実する
10. えせ同和行為<sup>注</sup>を防止する取り組みを充実させる
11. インターネットの利用等にかかわる規制をする
12. その他 ( )
13. 特に必要はない
14. わからない

注【えせ同和行為】「同和問題はこわい問題であり、できれば避けたい」との誤った意識を悪用して、何らかの利権を得るため、同和問題を口実にして企業・行政機関等に「ゆすり」「たかり」等をする行為。



【外国人の人権についておたずねします】

問 37. 外国人が地域で生活するうえで、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(○印3つまで)

1. アパートなど住宅への入居が困難である
2. 生活習慣や文化などへの理解不足から、地域社会の受け入れが十分でない
3. 就職の困難さや、賃金など労働条件で不利に扱われる
4. 国籍を理由に周囲が結婚に反対する
5. 外国人をじろじろ見たり、避けたりすること
6. 差別的な発言や行動をすること
7. 福祉サービスなどの対象外となる
8. 外国語で対応できる行政相談窓口や病院・施設が少ないこと
9. 近隣や地域の人とのふれあいや理解を深める機会が少ないこと
10. 道路や施設の看板の外国語表記などが不十分なこと
11. その他 ( )
12. 特に問題はない
13. わからない

問 38. 近年(5～6年前と比べて)、外国人の人権は尊重されてきているとお感じになりますか。(○印1つ)

1. 以前に比べて外国人の人権は尊重されてきていると感じる
2. どちらかといえば尊重されてきていると感じる
3. あまり尊重されているとは言えない
4. 以前に比べて問題が目立ってきている
5. わからない

問 39. 外国人の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○印3つまで)

1. 外国の文化に対する理解や尊重に向けた教育を充実する
2. 人権教育や在日外国人教育、国際理解教育を充実する
3. 外国人と日本人との交流を進める
4. 外国人のための日本語教室を設ける
5. 外国人の就職の機会均等を確保する
6. 不法な就労や雇用などに対する取り締まりや罰則を強化する
7. 外国人のための福祉・医療等の制度を設ける
8. 外国人のための人権相談体制を充実させる
9. とともに暮らす市民であることへの理解を深める啓発を進める
10. 多言語による生活情報の提供を充実させる
11. その他 ( )
12. 特に必要はない
13. わからない

## 【インターネットに関する人権問題についておたずねします】

問 40. あなたはふだん、インターネットを利用していますか。(○印1つ)

1. 主にパソコンで利用している
2. 主にスマートフォンやタブレット端末・携帯電話で利用している
3. 両方利用している
4. インターネットは利用していない

問 41. 近年(5～6年前と比べて)、インターネットやSNS<sup>注</sup>などの普及に伴う人権への悪影響や、人権に配慮が必要となるケースが増えていると思いますか。(○印1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

注【SNS】ソーシャル・ネットワーキング・サービス (social networking service) インターネット上の交流を通して、自分の趣味、好み、友人、社会生活などのことを公開しながら、幅広いコミュニケーションを取り合うことを目的としたコミュニティ型のWeb サイトのこと (Twitter、Facebook やLINE、Instagram、mixi などが有名)。

問 42. インターネットに関することで、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(○印いくつでも)

1. 他人を誹謗中傷する悪口や差別的な表現などを掲載すること
2. 犯罪を誘発する出会い系サイトなどがあること
3. 子どもや未成年者が犯罪に巻き込まれること
4. 捜査対象の未成年者の実名や顔写真を掲載すること
5. わいせつ画像や残虐な画像など有害なホームページがあること
6. 個人情報が流出すること
7. プライバシーに関する情報が無断で掲載されること
8. 悪質商法によるインターネット取引での被害があること
9. 第三者が無断で他人の電子メールを閲覧すること
10. いったん流れた情報の訂正や回収が難しいこと
11. その他 ( )
12. 特にない
13. わからない

問 43. インターネットによる人権侵害を防ぐためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○印3つまで)

1. 人権侵害を受けた人のための相談体制を充実する
2. インターネット利用の際のルールやマナーの啓発・教育を推進する
3. プロバイダ<sup>注</sup>等に対し情報の停止や削除を求める
4. 違法な情報発信者に対する監視や取り締まりを強化する
5. その他 ( )
6. 特にない
7. わからない

注【プロバイダ】インターネット接続事業者

### 【犯罪被害者やその家族の人権についておたずねします】

問 44. 犯罪被害者やその家族の人権に関する事で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(〇印3つまで)

1. 犯罪行為によって精神的なショックを受けること
2. 犯罪行為によって経済的負担を受けること
3. 事件のことにに関して周囲にうわさ話をされること
4. 警察等公共機関に相談しても期待どおりの対応が得られないこと
5. 捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること
6. 刑事手続きに必ずしも被害者の声が十分反映されるわけではないこと
7. 報道によるプライバシーの公表や、取材による私生活への影響があること
8. その他 ( )
9. 特に問題はない
10. わからない

### 【刑を終えて出所した人の人権についておたずねします】

問 45. 刑を終えて出所した人の人権に関する事で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(〇印3つまで)

1. 更正した人に対する誤った認識や偏見があること
2. 就職・職場で不利な扱いを受けること
3. アパートなど住宅への入居を拒否されること
4. 結婚などで周囲が反対すること
5. じろじろ見られたり、避けられたりすること
6. 周囲に悪意のあるうわさ話を流されること
7. その他 ( )
8. 特に問題はない
9. わからない

### 【被災者の人権についておたずねします】

問 46. 大地震や洪水など、大災害の発生に伴う被災者の人権に関する事で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(〇印3つまで)

1. 避難先でプライバシーが守られない
2. 避難生活の長期化によるストレスに伴ういさかい
3. 避難生活の長期化による発病や持病の悪化
4. 要配慮者<sup>注</sup>に対して十分な配慮が行き届かない
5. デマや風評などによる差別やいやがらせ
6. 支援や被災状況などの必要な情報が行き届かない
7. 原発事故の被災者に対する差別的な言動
8. その他 ( )
9. 特に問題はない
10. わからない

注【要配慮者】障害者・高齢者・乳幼児・妊産婦・外国人など



問 50. 人権問題について、ご意見やご要望などがございましたら、自由にお書きください。


多くの質問に最後までお答えくださり感謝いたします。  
～ご協力ありがとうございました～

四万十市 人権に関する  
市民意識調査 結果報告書

---

発行年月：令和2年3月

発行：四万十市

編集：四万十市 市民・人権課（人権啓発センター）

住所：〒787-0011

高知県四万十市右山元町1丁目3-17

電話：0880-34-5751